

2025年度版
我力町の姿
The Shikaoi Standard



鹿追町

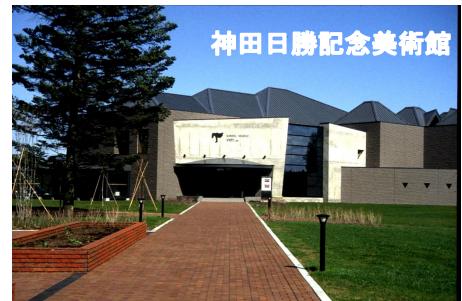
目次

第

1 章

鹿追町の概要

1	位置と面積、地勢と気象、歴史	 <p>然別湖</p>
11	産業 ··· 商業	
	··· 農業	
12	文化・観光 ··· 然別湖 しかりべつ湖コタン 白蛇姫まつり ミヤベイワナ 然別峡 神田日勝記念美術館 ライディングパーク とかち鹿追ジオパークビジターセンター	
14	福祉 ··· トリムセンター 交流センターみないる	
14	教育 ··· 健康温水プールしかおい ピュアモルトクラブハウス	
15	子育て支援 ··· 認定こども園しかおい及び地域保育所 子育て支援センター 発達支援センター 学童保育所	
16	町徽章	
17	鹿追町民憲章	
18	鹿追町旗	
19	鹿追町町歌	
20	鹿追町まちづくり基本条例	



第

2 章

土地・気象

21	総面積・地目別土地面積	
22	気温の年別・月別変化	
23	気象の年別・月別変化 ···	▼平均気温 ▼最高気温 ▼最低気温 ▼降水量 ▼日照時間 ▼積算温度 10°C以上
24		
25		
26		
27		
28		



第

3 章

人口・世帯

29	人口と世帯数の推移
30	人口動態
32	国勢調査による人口と世帯数の推移
33	年齢別（5歳階級）・男女別人口 H7からR2推移
34	年齢別（5歳階級）・男女別年齢人口 H27とR2対比
37	高齢者世帯の推移・完全生命表による平均寿命
39	地区別人口と世帯数
40	北海道市町村別人口と土地面積

第

4

章

産業・商工業

41	卸売・小売業の商店数、従業者数、年間販売額
42	製造業従業者規模別の事業所数、従業者数、製造出荷額
44	産業別にみた就業者数
	年齢別就業状況
45	産業別・男女別就業者の推移
49	産業別にみた事業所数及び従業者数



第

5

章

農林業

50	農作物の作付面積と農業生産額
52	農家戸数、世帯人員及び労働力の推移
53	規模別にみた農家戸数
54	主要家畜飼料農家数及び頭羽数
55	森林と林業の現況
56	鹿追町環境保全センター運営状況



第

6

章

交通・運輸

57	道路の状況
58	全道及び十勝管内の道路現況対比
60	橋梁一覧表
63	町道認定路線一覧表
65	自動車保有台数の推移

第

7

章

福祉・医療

66	トリムセンター利用状況
	介護予防センター利用状況
67	国民年金の給付状況
68	鹿追町国民健康保険病院職員数の推移と現況
70	国民健康保険・後期高齢者医療保険の概要

第

8

章

教育・文化

71	園児数の推移
72	小学校の推移
	中学校の推移
73	高等学校の推移
74	図書館蔵書及び貸出冊数
75	町民ホール利用状況
76	総合スポーツセンター利用状況
77	神田日勝記念美術館入場者数
78	健康温水プールしかおい利用状況
79	ピュアモルトクラブハウス利用状況



鹿追町民ホール

第

9

章

生活環境

- 80 簡易水道の給水及び利用状況
81 農業集落排水水洗化状況
82 個別排水水洗化状況
82 廃棄物処理の状況



第

10

章

防災・交通安全

- 83 消防の現況
84 救急活動の推移
85 火災の発生状況
86 交通事故の発生状況
87 鹿追町の災害の記録
95 然別川の洪水（災害記録集より）



第

11

章

姉妹都市交流

- 97 ストニイプレイン町との交流
98 国内都市交流



第

12

章

観光

- 99 観光客の入り込み数
101 鹿追町の年間行事
103 経済観光交流館（ほほえみプラザ）の利用状況

第

13

章

地域振興

- 104 鹿追町ライティングパークの利用状況
105 しかりべつ川公園パークゴルフ場の利用状況
106 ワーキングセンターの利用状況
107 うりまく夢創造館の利用状況
108 とかち鹿追ジオパークビジターセンター利用状況
109 交流センターみないる利用状況
110 國際交流センター平成館利用状況

第

14

章

行政

- 111 昭和22年以降の町（村）長選挙開票結果
112 有権者数・農業委員会委員選挙人名簿登録者数
113 町職員数の推移・町職員定数現員表
114 一般会計歳入歳出決算書



第 1 章

鹿追町の概要

- 位置と面積
- 地勢と気象
- 歴史
- 産業
- 文化・観光
- 福祉
- 教育
- 子育て支援
- 町徽章
- 鹿追町民憲章
- 鹿追町旗
- 鹿追町町歌
- 鹿追町まちづくり基本条例

鹿追町の概要

■ 位置と面積 ■

鹿追町は北海道の屋根といわれる大雪山系と日高山脈を境として、太平洋に広がる十勝平野の北西部に位置しています。

北緯43度00分30秒～43度23分28秒、東経142度55分35秒～143度09分06秒、東西17.7km、南北39.8kmで、この面積は404.70km²となり、十勝総面積の3.74%を占めています。

■ 地勢と気象 ■

北海道の中心、大雪山国立公園の南麓で十勝の北西部に位置し、北は高く緩い南傾斜が扇状に広がる高丘地帯で、南下するにしたがって平坦になり、北に聳えるウペペサンケ、ピシカチナイ山、東西ヌプカウシヌプリなどの諸山と然別湖などの湖沼を水源とする然別川が北から南に縦断し、この地域は牧畜農耕適地で、北部の地域は一部陸上自衛隊の演習場になっています。

気候は、大雪山系の山麓地帯にあって冬（1月～2月）は大体氷点下13℃前後ですが、年によっては氷点下20℃以下を記録することもあります。

また、数年に一度くらいの割合で冷夏となることがあります、山間部を除いた大半は内陸性気候です。

■ 歴史 ■

鹿追町の歴史は、明治35年に東京の山田松次郎氏が現在の下市街付近に入植したのが始まりといわれています。

その後、大正2年同地域に駅逕が開設され、また本州各地からの移住団体等の入植により次第に人口も増加し、それに伴い郵便局、巡査駐在所、料亭なども相次いで開設されました。

大正9年国勢調査の人口は、4,526人、822世帯でした。

大正10年4月、音更村（当時）より分村して、鹿追村となりました。

大正12年、河西鉄道が敷設されビート輸送が開始されました。（鹿追～清水間）また、大正14年5月に一般貨物と旅客営業が許可されています。

昭和3年から昭和6年にかけて北海道拓殖鉄道が上士幌～新得間（54.3km）に開通して本町の産業発展のために大きな役割を果たしましたが、道路網の整備により自動車が普及し、現在は両線とも廃線となっています。（昭和43年7月31日に最終列車が走る）

市街地の形成については、分村当時は下市街が中心でしたが、昭和5年に役場庁舎が現在の東町1丁目に建設されてから次第に市街の勢力が移行し、今の市街地が形成されました。

人口の推移は、終戦後に集団疎開者などの入植、自衛隊駐屯地の誘致により急速に増加し、昭和34年9月に町制が施行され鹿追町となりました。

（昭和35年国勢調査の人口・・・10,448人、1,970世帯）

その後、昭和36年の10,778人をピークに、冷害、他産業の発展等の影響による農業者の離農等により人口も減少の一途をたどってきましたが、昭和40年以降は冷害にも強い農業としての酪農、寒冷地作物の振興策、また、農業基盤整備等各施策により現在はゆるやかな減少傾向になってきています。

昭和45年に開基50年記念式典が挙行され、翌46年には町営牧場が草地コンクールにおいて日本一を受賞しました。

昭和49年には、満45年を経過した旧庁舎に替わり現庁舎が完成、翌50年には陶芸センター、54年にスポーツセンター、56年にはコミュニティセンターが完成するなど各施設が整備されました。



町営牧場

昭和59年、国営畠地帯土地改良パイロット事業の完了により農業基盤も充実しました。

昭和60年にはカナダのストニイプレイン町と姉妹提携し、以後、毎年親善使節がお互いの町を訪問し、海外との交流を通して新しい町づくりが進められています。

昭和63年には、鹿追町自然体験留学が里親制度を出発点として進められてきましたが、児童生徒の活発な活動を促進するため、平成5年に自然体験留学センターが建設され、主に本州の都市部から留学した児童生徒が自然に親しみながらの学校生活を楽しんでいます。

平成2年に瓜幕ライディングパーク、鹿追健康公園が、平成3年にさわやか交流館、ワーキングセンター、平成4年には、ライディングパーク内にパークゴルフ場（18ホール）がオープンするなど、町民の健康増進の充実に努めています。

平成5年4月には、本町市街地を走っていた道道清水鹿追線と本別新得線の一部

が国道274号に昇格、地図を頼りに来る観光客の入り込みも年々増加し、国道沿線には外食産業、観光農園等の起業が見られるようになりました。

また、5月には生涯学習の中核施設としての町民ホールが、6月には神田日勝記念館（現在は神田日勝記念美術館に呼称変更）がオープンし、全国から来館者が訪れており、文化活動の拠点の場として位置づけられています。12月にはトリムセンターも開設され、保健福祉、健康増進に関する諸施策が実施されています。

平成6年6月には、開基74年記念と「年輪の村」中核三施設（町民ホール、神田日勝記念館、トリムセンター）の竣工記念、国道274号昇格記念の「町づくり合同記念式典」が挙行されました。この年の9月には、神田日勝記念館の入館者が30万人に達し、その人気の高さを知ることになりました。

平成7年7月、鹿追町長が姉妹都市連絡協議会長を務めていることもあり、北海道・アルバータ州姉妹提携15周年記念事業「友好の翼」に本町より14名の親善使節団が参加し、アルバータ州を訪問しています。

平成8年9月、北海道・黒竜江省友好10周年記念事業「友好の翼」への参加と、鹿追町と宿州市との親善交流を図るため、町長を団長とする町民代表団11名が中国を訪問しました。

平成9年1月には鹿追高校派遣事業で、鹿追高校1年生全員（引率者、2年生の一部を含む総勢77名）をカナダ、ストニイプレイン町へ派遣（約2週間）し、体験留学やホームステイを通して、日本文化の紹介や交流を図り、国際理解教育を推進しています。

また、消防庁舎が新しく完成し、4月1日には「鹿追町ポイ捨て等防止に関する条例」が施行され、空き缶・吸い殻・犬の糞などの放置を防止し、クリーンな街、鹿追町を目指しています。

10月には、長崎県鹿町町と姉妹提携し、平成10年には本町で「鹿追町青年サミット」が開催されるなど、以後、相互訪問による交流や地場産品・特産品の流通販路拡大による経済交流が進められました。

平成10年7月にオープンした健康温水プールしかおいは、平成30年度には2万6千人を越える利用者がありました。このプールでは、幼児からお年寄りまでの各スイミングスクールが開設され、体力の維持・増進が図られています。

平成10年8月にオープンしたピュアモルトクラブハウスは、平成30年度には17万1千人を超える人が利用しています。

また、ピュアモルトクラブハウスが道の赤レンガ建築賞を受賞するとともに、2月には瓜幕地区に活性化施設「ウリマックホール」が新たに落成しました。



ウリマックホール

平成12年9月、開町80年記念式典が開かれ「環境美化宣言」が行われました。

平成13年4月、町の南玄関口として国道274号線、道道133号などが交差する鹿追町発祥の地に、特産品直売店「クックガルデン」がオープンしました。

また、7月には“花を中心としたまちづくり”を目指す本町において、第3回花サミットが開催され、町内外から約600人の花愛好家や関係者が訪れました。

10月には、鹿追高等学校の新校舎が完成し、生徒が自分の机やイスなどを新校舎へ移動。木のにおいが漂う真新しい教室で学校生活をスタートさせました。

平成14年5月から6月にかけては、鹿追町内を舞台に小沼勝監督による「女はバス停で服を着替えた」の映画ロケが行われました。戸田菜穂さんや宮本大誠さんを主演に迎え大勢の役者やスタッフが町内に滞在し撮影が行われ、「鹿追映画製作委員会」には100名を超える町民が参加しました。また、エキストラとしても大勢の町民が出演しました。

平成15年7月、ガーデニングを鹿追町の大きなイベントとして立ち上げることを目的に「第1回しかおい花フェスタ」を開催しました。鹿追町内の市街地区、農村地区を問わず「個人の庭を無償で開放」いただき、見学してもらうオープンガーデンや動物を題材に大型の立体花壇（トピアリー）を制作し、町の各所に設置しています。公園や公共施設では「くまのおやこ」「りす」「かめ」などのトピアリーが迎えてくれます。8月には、道の駅「しかおい」が道内で83番目の指定を受けました。11月には、一般廃棄物再生処理施設「ひまわりセンター」がオープンし、資源ごみの分別が徹底されています。

平成16年4月、道の駅しかおい直売所がオープンしました。

10月には、第14回「全国花のまちづくりコンクール」市町村部門で、鹿追町「花と芝生の町づくり」推進協議会が花のまちづくり大賞（国土交通大臣賞）を受賞、町民の花に対する励みと誇りになっています。

また、10月21日に交通事故死「0」700日を達成しています。

平成17年は、ストニイプレイン町との姉妹提携20周年を迎える、鹿追町からは22名による訪問団が結成され、9月にストニイプレイン町で行われた姉妹提携20周年記念式典に出席しました。また、花のまちづくり国際コンクールにエントリーし最高ランクの「5つ花」を受賞。9月にカナダ・サスカトゥーン市を会場にした授賞式に参加し、レベルの高い世界の国々の刺激を受けました。10月には、鹿追町で2箇所目の道の駅「うりまく」が道内91番目、管内11番目の指定を受けました。

平成18年4月、ライディングパークの管理棟に併設された道の駅うりまく直売所がオープンしました。

平成19年4月、経済の活性化や観光振興の情報発信、地域住民や観光客との交流・地域振興発展に、本町経済・観光の核施設として「経済観光交流館（愛称：ほ

ほえみプラザ)」が完成しました。この施設は、指定管理者制度を導入し、鹿追町商工会が指定管理者として管理運営に当たっています。

また、9月には「バイオガスプラント」と「堆肥化プラント」が完成し、すでに稼動している汚泥処理施設と合わせて「鹿追町環境保全センター」を設置、地域のバイオマス資源を有効に活用する資源循環型農業を推進しています。

平成20年8月、「鹿追町農業振興センター」が完成。学校給食によるモニタリングを実施するなど、地場食材を使用した加工食品の研究・開発を推進しています。

平成21年2月、「鹿追町地域新エネルギービジョン」が策定されました。新エネルギーの導入を通じて、エネルギーの安定確保や自立性の高い産業づくりに活かし、地域環境の保全や持続性のある地域づくりが進められます。

また、2月には、うりまく夢創造館（ものづくり体験工房）がオープンしました。いろいろな「ものづくり」の体験工房として、現在は木工加工を中心に実施しています。今後は、道の駅で販売する商品の製作や観光客向けの体験工房としての活用を目指しています。

7月には町制施行50年を迎え、記念式典が行われました。

平成22年3月には長崎県鹿町町が佐世保市へ編入合併するにあたり、13年間続いた姉妹町提携を解消しました。

4月には、鹿追町の憲法ともいえる「鹿追町まちづくり基本条例」並びに議会の最高規範である「議会基本条例」が制定され、住民協働による自立したまちづくりが一層進められています。

5月に、開町90年並びにカナダ・アルバータ州ストニイプレイン町との姉妹提携25周年を記念し、記念式典が行われました。7月にはストニイプレイン町でも記念行事が開催され、友好訪問団12名が参加しています。

11月には、花と緑による潤いのあるまちづくりを主体的に推進してきた『鹿追町「花と芝生の町づくり」推進協議会』が設立10周年を迎えました。

また、平成22年には全国表彰が相次ぎ、3月の「第14回ふるさとイベント大賞」（財団法人地域活性化センター主催）では「2009しかりべつ湖コタン」が最高賞の大賞（総務大臣表彰）を、「農業農村整備優良地区コンクール」（全国土地改良事業団体連合会主催）農村振興部門で「鹿追町環境保全センター」が農林水産大臣賞に次ぐ農村振興局長賞を、同年5月にはストニイプレイン町との交流が認められ、最高賞である「第4回姉妹都市自治体交流表彰（総務大臣賞）」（総務省・財団法人自治体国際化協会主催）をそれぞれ受賞しました。いずれも町民主体の取組みが評価された実績であり、2重3重の喜びとなりました。

平成23年2月、「鹿追町地域省エネルギービジョン」が策定されました。「環境にやさしいまちづくり」を目指すため、省エネ・新エネを取り入れた各種の施策が推進されます。

3月には、「活きて（経済の発展）生きる（福祉の増進）まちに」を将来像とす

る「第6期鹿追町総合計画」が策定されました。この計画は、平成23年度から平成32年度の10年間を計画期間とし、「心豊かでいきいき健やかな人づくり」「安心・安全に暮らせる快適な環境づくり」「活力と魅力あふれる産業づくり」「町民と協働で進めるまちづくり」の4つを基本理念にまちづくりを進めていきます。

3月に発生した東日本大震災で東北地方が壊滅的な被害を受けたため、「鹿追町東北地方太平洋沖地震被災地復興支援対策本部」を設置し、復興支援として町全体で募集した義援金や支援物資を同年3月下旬に鹿追町派遣隊により宮城県南三陸町へ届けました。

更に7月には、被災地におけるハエ・蚊などの駆除作業のため、防疫車と派遣隊を派遣しました。

また11月には、瓜幕市街地の旧拓殖鉄道駅舎跡地に「瓜幕駅舎記念広場」が完成しました。この広場は、地域住民や観光客の憩いの場として整備され、瓜幕地域活性化に寄与する施設として期待されています。

平成24年には、都市と農村との交流を通じた地域の活性化を目的に「鹿追町地域間交流推進協議会」、「鹿追町子ども宿泊体験交流協議会」が設立されました。

6月には、然別湖周辺の貴重な地形と自然環境を保全しつつ、観光事業や学習活動への活用を検討する「しかおいジオパーク推進協議会」が発足し、平成25年1月16日に、国内33地域目のジオパークとして認定されました。

「とかち鹿追ジオパーク」は、他のジオパークには見られない「凍れ（しばれ）」という特徴を持ったジオパークとして認定を受けています。

10月には、バイオガスプラントを中心とした地域内バイオマス（有機物資源）を有効活用した安心安全な農産物の生産と、環境負荷の少ない循環型農業への鹿追町の取り組みが評価され、「過疎地域自立活性化優良事例表彰（全国過疎地域自立促進連盟会長賞）」（総務省・全国過疎地域自立促進連盟主催）を受賞しました。

平成25年3月には、町内で生産された農畜産物などを素材として加工された物産を支援しようと「鹿追町特産品ファンクラブ」が設立され、鹿追産の様々な加工品を支援する活動が行われる予定です。

5月29日から6月5日まで吉田町長を団長とするストニイプレイン町友好訪問団が3年ぶりに派遣されました。国際姉妹都市であるストニイプレイン町のウィリアム・チョイ町長との会談などが行われ、友好の絆を更に深めました。

平成27年2月21日には、ストニイプレイン町との姉妹提携30周年を祝し、ストニイプレイン町のチョイ町長をはじめとする15名の記念友好訪問団を迎える記念式典及び祝賀会を開催いたしました。

また、平成27年3月末には、「鹿追町・ストニイプレイン町相互住民長期滞在体験事業」及び「国内移住体験事業」の受入施設として西町3丁目に鹿追町移住体験住宅（SSハウス）が完成し、平成27年4月から10月にかけてストニイプレイン町からの長期滞在者2名の受入を行いました。

また、10月には「鹿追町人口ビジョン2015」を踏まえ「鹿追町まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度から平成31年度）」を策定し、「安定した雇用

を創出する」、「新しい人の流れをつくる」、「若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する」の4つの基本目標を設定し、将来にわたって持続可能な地域を目指して地方創生の取組みを推進していきます。

また、3月には「第6期鹿追町総合計画」の後期計画（平成28年度から平成32年度）の見直しを行いました。

4月に発生した「平成28年熊本地震」では熊本県内を中心に九州地方で多くの被害を受けた為、「熊本地震被災地支援鹿追町対策本部」を設置。復興支援として町全体で募集した義援金や支援物資を4月下旬に鹿追町派遣隊により、交流のあった熊本県西原村・南阿蘇村・山都町・高森町の4町村へ届けました。

平成29年3月には、かねてから神輿の関係などで民間交流があり、鹿追町からの児童派遣事業を行うなど交流活動をすすめてきた東京都台東区と特定分野（産業・環境）の連携にかかる協定を締結し、台東区千束通り商店街内「ふるさと交流ショップ台東」にて鹿追町の農産物・特産品などを販売。約1ヶ月間という短い期間であったが、たくさんのお客様に来店して頂き、十勝・鹿追町のアピールに繋がりました。

また、12月には、とかち鹿追ジオパークが日本ジオパークに再認定されました。

平成30年2月、鹿追町役場周辺、総合スポーツセンター周辺、ウリマックホテル周辺、然別湖畔園地に公衆無線LAN（Wi-Fi）が設備されました。

また、3月には、町民の心身の健全なる育成と、健康の増進に寄与するため、「交流センターみないる（屋内ゲートボール場2面配置）」を建設しました。

また、瓜幕バイオ余剰熱利用ハウス野菜栽培施設が完成しました。

4月には、鹿追展望の丘公園内に4コース36ホールの公認コース「しかおいGEOP（ジオ）パークゴルフ場」がオープンし、5月にはオープン記念大会が開催されています。なお11月には、同公園内に多目的ハウスも新設されています。

5月には、アイヌ民族の営みや然別湖を含む上川・十勝大雪山系の自然など、鹿追町を含め上川・十勝の12市町の文化財が、「カムイと共に生きる上川アイヌ～大雪山のふところに伝承される神々の世界～」として日本遺産に認定されました。

9月6日には、胆振東部地震が発生し、鹿追町では震度4を記録しました。道内全域で停電となる「ブラックアウト」が起こり、町内全小中学校、高等学校が臨時休校となりました。町では、役場3階研修室及び町民ホール和室に避難所を開設したほか、役場ロビーにおいて携帯電話の充電や炊飯器電源供給サービス、トリムセンター浴場の無料開放を実施しました。9月には、被災地の厚真町へ町職員3名、10月にはむかわ町へ2名の町職員を派遣しています。

平成31年2月には、運動公園スキー場のロッジが完成しました。

4月には、国際交流と地域間交流の拠点として、国際交流センター平成館が開館したほか、台風災害により通行止めとなっていた幌鹿峠の通行が2年8か月ぶりに再開し、開通式が行われました。

さらに、NHK連続テレビ小説第100作目の記念作品として、十勝を舞台とした「なつぞら」の放送が開始され、神田日勝をモチーフとした「山田天陽」を俳優の吉沢亮さんが演じるなど、大きな注目を浴びました。

8月に開催された「馬耕忌」では、吉沢亮さん、脚本の大森寿美男さんらを迎えて、「プレミアムトークショー」が町民ホールで行われました。また、「なつぞら」の効果もあって、令和元年度の神田日勝記念美術館の入場者数は40,416人を記録しました（前年度8,115人）。

令和元年6月には、クテクウシゅうほ村設立30周年記念植樹がふれあい農芸公園で行われ、サクラ3本、ツツジ4本の植樹が行われました。

11月には、「光と風、夢と感動、子どもの感性に語りかける園舎」をコンセプトとした、認定こども園しかおいの新園舎落成記念式典が行われ、12月16日より新園舎での保育を開始しました。

令和2年2月25日には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、府内新型コロナウイルス感染症対策会議が開かれました。28日には、北海道で「緊急事態宣言（2月28日～3月19日）」が出され、同日、本部長を喜井町長とした「鹿追町新型コロナウイルス対策本部」が設置されました。3月2日には第2回対策会議が開かれ、町内各施設の一時閉鎖が決定されました。3月11日にはWHO（世界保健機関）による「パンデミック（世界的大流行）」が宣言されました。

3月には「愛・夢・笑顔 あふれる未来へ～支え合うまち♡しかおい～」を将来像とする「第7期鹿追町総合計画」が策定されました。この計画は、令和2年度から令和9年度の8年間を計画期間とし、「子育てを支え合い、多世代がつながり、心がふれあう福祉」、「お互いの価値観を認め合い、確かな自分づくりを育む教育」、「『ひと・もの・こと』がつながり、豊かで魅力的な産業」、「地域がつながり、環境を守り、安心して暮らせるまち」、「共に考え、共に創るまち」を目指し、まちづくりを進めていきます。また、総合計画の策定に合わせて「第2期鹿追町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和5年度）」を策定しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き、令和2年4月8日から5月6までの間、国による緊急事態宣言が東京都など7都道府県に発令され、その後、国内で急激に感染が拡大したため、北海道を含む全ての都道府県が緊急事態宣言の対象地域になりました（北海道及び首都圏1都3県は5月25日解除）。また、緊急経済対策として国から全国民に対し、1人あたり10万円の「特別定額給付金」が支給されました。

感染拡大の防止のため各種の行事が中止となる中、9月に予定されていた開町100年記念式典及び鹿追町・ストニイプレイン町姉妹提携35周年記念式典、10月に予定されていた鹿追高等学校のカナダ短期留学も翌年度へ延期することとなりました。

10月にはリデュース・リユース・リサイクル（3R）推進功労者表彰において最高賞となる内閣総理大臣賞を受賞したほか、翌2月にはアートロード商店街が北海道社会貢献賞、3月には鹿追町白蛇姫舞保存会が北海道地域文化選奨特別賞を受

賞しました。また、10月には鹿島建設株式会社と鹿追町地域スマートソサエティ公民連携に係る協定を締結しました。

11月には町と鹿追高等学校のサッカー指導において「岡田メソッド」を導入している経緯から、サッカー元日本代表監督の岡田武史さんが鹿追町を訪れ、鹿追高校生との対話集会と町内の子どもたちを対象としたサッカー指導を行いました。

令和3年3月には2050年までにバイオガスプラントを核としたカーボンニュートラルを実現するべく鹿追型ゼロカーボン宣言を行ったほか、東京都台東区と新たに「災害時相互応援協定」を締結しました。

令和3年4月には認定こども園しかおい敷地内に完成した学童保育所の運営が始まったほか、本町のごみ処理の一部を十勝圏複合事務組合が運営する「くりりんセンター」に移行しました。また、市街地の公共施設群を、再生可能エネルギーを用いて自営線で結んだ「自営線ネットワーク」の供用が開始されました。鹿追高校の生徒を対象としたオンライン公設塾が開始され、7月には町民ホール内に専用学習スペースとなる「ペンギン・コロニー」の供用も開始されました。

5月には、新型コロナウイルスワクチン接種が高齢者を対象に始まり、その後は順次対象が拡大され、複数回の接種が実施されました。

9月には、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で1年延期となっていた開町100年記念式典が開催され、カナダ・ストニイプレイン町のオンラインでの参加も華を添えました。また、真冬の代表的な催し「しかりべつ湖コタン」が、第43回サントリー地域文化賞に選定されました。

12月には旧教員住宅を改修し、教育支援センター「ひなたぼっこ」の供用を開始しました。

令和4年1月には本町の自営線ネットワークの取組が「北国の省エネ・新エネ大賞」で最高賞となる大賞を受賞しました。3月末には、笹川保育所が閉所となり、閉所式には子ども達や保護者、保育所終了児に地域の方々100名が参加し、皆さんに温かく見守らながら60年の歴史に幕を閉じました。

4月には、国（環境省）の第1回脱炭素先行地域に採択（鹿追町を含む26件が採択）、5月には水素製造施設「しかおい水素ファーム」の開所セレモニーが行われました。水素燃料電池自動車（FCEV車）は、町公用車・民間事業者併せて19台が導入されました。

7月には、鹿追町を舞台にした映画「おしゃべりな写真館」の撮影が開始され、支援する町民組織「ささえ隊」やエキストラなど多くの町民の協力のもと、翌年2月に撮影が終了しました。また、第60回鹿追町競ばん馬競技大会が開催され、今大会を最後に長い歴史に幕を降ろしました。

令和5年2月には、鹿追町の「自営線ネットワーク事業」が令和4年度新エネ大賞「新エネルギー財団会長賞」を受賞したほか、菅義偉前内閣総理大臣が来町し、中鹿追バイオガスプラント、しかおい水素ファームを視察しました。また、同月、鹿追町白蛇姫舞保存会創立50周年記念式典が行われました。

3月には鹿追駐屯地において第5戦車大隊から第5戦車隊に改編され、第5施設隊第2中隊が移駐されました。

4月には、鹿追駐屯地の改編に伴う町内パレードが実施されました。また、鹿追高校みらい留学コーディネーターを配置し、鹿追高校の全国募集が始まりました。

5月には、日本地球惑星科学連合2023年大会において、鹿追町内で産出するオパールに含まれる有機鉱物が、同年1月に国際鉱物学連合に新種と認められ「北海道石（ほっかいどうせき）」と命名されたことが発表され、同年9月には町指定文化財に指定しました。また、第13回EST交通環境大賞（環境大臣賞）に町が取り組む「家畜ふん尿由来水素を核としたESTモデル事業」が選ばされました。

7月には、神田日勝記念美術館の開館30周年記念事業として「『未完の馬』のいる風景プロジェクト」の撮影が実施され、翌8月には写真展が開催されました。

8月には、徳島県で開催された阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会に、鹿追清水新得連合チームが出場し、3位の好成績を挙げました。

令和6年2月には、鹿追町を舞台にした映画「おしゃべりな写真館」の上映が帯広市内で始まり、その後、道内主要都市での上映が行われました。

3月には、同年1月に発生した能登半島地震の被災地支援に町職員1名を派遣しました。

令和6年4月には、妊娠から子育て期にわたるあらゆる支援を行うため、トリムセンター内に「鹿追町こども家庭センター」が開設されました。

5月には、認知症対応デイサービス施設「れんがの家」のオープンを記念して、町民ホールで式典が行われました。

9月には、国土地理院による自然災害伝承碑の地図記号に「然別川災害復旧記念碑」が登録されました。

令和7年1月には、本町教育委員会が、国際バカロレア教育（IB）推進のため、公立大学法人都留文科大学と連携協定を終結しました。

2月には、「上幌内小学校閉校記念式典ならびに惜別の会」が執り行われ、在校生9人を始め、卒業生など160人が出席し、1916年（大正5年）から109年の歴史を振り返りました。

3月には、半世紀以上の歴史を刻んだ、透明保育所の閉所式が行われました。在所児、修了児や保護者、地域の方々など約100名が出席し、慣れ親しんだ場所との別れを惜しました。

■ 産 業 ■

1. 商 業

鹿追町の商店街は、昭和61年度から進められてきた十字街商店街（現：十字街商店会）の近代化推進事業が平成7年度に終了し、平成8年度からは新町商店街（現：アートロード商店会）が、道のマイウエイ・アワロード事業で拡幅整備されたことで、中心市街地の風景が一変しました。

近年は、帯広市及びその周辺町の大型店や、インターネットや宅配サービスの利用が増え購買力の流出が見られますが、愛町購買運動の推進、プレミアム付き商品券の販売、ときめきスタンプ会、ショッップラリー等の商業振興事業が積極的に進められています。平成18年には、商業・工業などの地場産業振興の拠点施設となる鹿追町経済観光交流館「ほほえみプラザ」が、市街地中心部に建設されたことにより、同施設を中心に活気ある商工業活動が進められています。

2. 農 業

本町の農業は、酪農経営と畑作経営が主体で一部混合経営が営まれています。

基幹作物としては牛乳、てん菜、馬鈴薯、豆類、小麦、飼料作物等、適正な輪作体系の確立と肉用牛の飼養による地力の維持増進を推進しています。

さらにはキャベツ、アスパラガスを中心とした野菜の栽培にも力を入れています。

土地基盤整備については、国営、道営等の基盤整備を中心に条件整備が進められると共に、農業近代化施設整備事業によって生産の合理化を進めるべく、高能率大型機械及び生産施設が導入され、生産組織の育成と集団活動の推進を図っているところです。また、コントラクター（農作業請負集団）が整備され経営の弾力性とゆとり創出を目指しています。

また、市街地周辺を中心に家畜ふん尿の適切な処理、生ゴミや農業集落排水汚泥など地域資源の有効活用を望む声が高まり、平成18年に集中型のバイオガスプラントを核とする「バイオマスタウン構想」を樹立し道営事業によりバイオガスプラント、堆肥化プラントを整備し、平成19年9月「鹿追町環境保全センター」を設置しました。1日の処理能力は乳牛1,870頭の集中型プラントとなっています。

また、平成28年には2基目となるバイオガスプラントを瓜幕地区に設置し、1日の処理量は、乳牛3,000頭の国内有数の処理能力を誇るプラントです。

この施設により地域のバイオマス資源を有効活用し、地域循環型農業の実現を図る一方、発生するガスや熱エネルギーを環境保全センターと地域に有効活用できるシステムの構築を目指しています。

更に、平成20年8月に完成した「鹿追町農業振興センター」は地元で生産された農畜産物を大消費地に出荷するだけでなく、食品の加工・開発を行うことを目的とし、地域の大きな消費部分である学校給食においてモニタリングを実施し、地元



鹿追町環境保全センター

で生産される安心安全な農畜産物の摂取の大切さを家庭、地域へと広め、町外消費者へPRすることにより、鹿追ブランドとして価値を高め、地域への経済波及効果に寄与できることを期待しています。

■ 文 化 ・ 観 光 ■

1. 然 別 湖

日本一広大な山岳美を誇る大雪山国立公園唯一の自然湖で、美しい自然景観が原始のまま残されており、観光地として全国から脚光を浴びています。標高約800mと道内一高い場所にあるため、「天空の湖」とも呼ばれています。

2. しかりべつ湖コタン

毎年1月下旬から3月中旬まで凍った然別湖上に雪と氷のみで作られた「幻の村」が出現します。

透明度の高い然別湖の氷を切り出して作るしかりべつ湖コタンはとても幻想的な世界。

会場内には氷のグラスでカクテルが楽しめるアイスバーや世界でもここにしかない氷上露天風呂、宿泊体験が可能なアイスロッジなどが作られます。

また、雪原を疾走するスノーモービルや満点の星空を楽しむナイトウォッチング、氷のグラス作り体験などのアクティビティーメニューも多数用意されています。



3. 白 蛇 姫 ま つ り

毎年7月の第1土曜日に然別湖で行われ、郷土芸能として13mと8mの親子2匹の白蛇と姫による幻想的な演舞や、アイヌの人々による伝統舞踊なども披露され、全国各地からその神秘的なイベントを見に訪れる人も多くなっています。

4. ミヤベイワナ

鹿追町には大雪山国立公園内唯一の自然湖である然別湖があり、この湖を代表する魚・ミヤベイワナは然別湖にのみ生息しています。

この魚は、然別湖が生まれたときに川と海を往復していたオショロコマが陸封され独自の進化を遂げた大変貴重な魚であり、生息区域は北海道の天然記念物に指定されています。

平成4年までは資源保護のため禁漁となっていましたが、翌年より資源回復状況調査を兼ねた試験遊漁が、厳しい規制を設けた中で行われています。

平成28年の台風被害により一時的な資源の減少が見られたことから、継続的な資源回復に努めています。

5. 然別峡

然別湖とは背中合わせの山峡です。明治45年にこの地区で初めて温泉宿が開業して以降、良質な湯を求めて多くの湯治客で賑わっています。平成20年から6年間の休業を経て、現在は「然別峡かんの温泉」として再開しました。

また、国設然別峡野営場内にある露天風呂「鹿の湯」も人気温泉として、7月から9月の野営場開設期間内には多くの方々が入浴に訪れます。

6. 神田日勝記念美術館

北海道を代表する洋画家として、その才能を惜しまれながら昭和45年に32歳の若さで病没した神田日勝氏の代表作を展示する美術館です。

その独特的リアリズムの画風は一定の評価を得ており、優れた芸術に触れることをねらいに各種の展覧会（館蔵品展・企画展）や次代を担う子どもたちの感性を養う教育普及事業を開催しています。

また、日勝氏が馬を描いた画家であることにちなみ全国の小・中学生を対象とした「馬の絵作品展」も開催しています。

さらに令和元年度には、NHK連続テレビ小説第100作目として、戦後十勝を舞台とした「なつぞら」が放送され、登場人物「山田天陽」が神田日勝をモチーフとしていること、令和2年度には神田日勝没後50年記念展が東京でも開催されたことなどで、全国的な知名度が高まっています。

7. ライディングパーク



道の駅うりまくと併設されており、伝統行事（競馬大会）と自然を生かした軽スポーツ機能を有する公園として整備された施設で、初心者から中級者まで気軽に乗馬を体験することができます。

また、パークゴルフ場も36ホールに整備されており、大勢の方に楽しんでいただけます。パークゴルフや乗馬、多目的ハウスの利用を通して幅広い交流を図り、住民の体力の向上を目指し、さらに自然体験留学生をはじめこども園児・小中学生・高校生の情操教育施設としても活用されています。

ライディングパークは瓜幕地域の活動拠点となっています。

8. とかち鹿追ジオパークビジターセンター

ジオパークとは、地形・地質学的に重要なサイトを保護しながら活用し、持続的な地域の発展を目指すプログラムです。鹿追町は、その全域が「とかち鹿追ジオパーク」として十勝管内で唯一ジオパークに認定されています

とかち鹿追ジオパークビジターセンターでは、鹿追町の大地の成り立ちと私たちの生活との繋がりをプロジェクトマッピングや生態展示などで紹介しています。また、併設する施設は、ジオパークに関する調査や研究のための研修施設として活用されています。



■ 福祉 ■

1. トリムセンター

平成5年12月に、健康・福祉と体力づくりの総合施設として開設されました。トリム (Trim) とは、ノルウェーの造船用語で「船のバランスをとる」の意味です。

鹿追町では、トリムセンター (Trim Center) を「保健・福祉・体力づくり」の中核施設として、心身のバランスのとれた健康と体力づくりの施設と位置づけています。また、フィットネスを利用した体力づくり、各種教室などの保健事業や社会福祉協議会を拠点とした福祉事業に多くの町民が利用されています。

2. 交流センターみないる

平成30年3月に、心身の健全なる育成と健康づくりのため、ゲートボールの振興・普及を図る拠点として開設されました。

「みないる」は、アイヌ語で「笑顔」という意味の“みな”と、スマイルの“いる”を合わせた言葉で、みんなが集まって笑顔になって交流できる場所としての思いが込められています。また、防災備蓄庫としての機能も備えており、様々な物資や消耗品が保管・備蓄されています。ゲートボール大会の開催や練習、その他スポーツの練習施設として、多くの町民に利用されています。

■ 教育 ■

1. 健康温水プールしかおい

町民の体力増進と水泳技術の向上を目指し、平成10年7月にオープンした温水プールは、年間を通して利用が出来るようになりました。また、各種スイミングスクールの開催やスポーツ少年団も設立され、活発な動きを見せてています。このプールはお年寄りの利用も多く、機能の回復や体力の維持・増進に役立っています。

2. ピュアモルトクラブハウス

学習や交流活動を通して、青少年の健全育成ならびに担い手育成の推進を図る拠点施設として、平成10年8月にオープンしました。町の次代を担う青年に、職域を超えて地域間交流や仲間づくり・自己研鑽の場として活用されています。

■ 子育て支援 ■

1. 認定こども園しかおい及び地域保育所

令和元年12月に、幼児教育と保育を一体的に行う「認定こども園しかおい」の新園舎が完成しました。園舎は「光と風・夢と感動」をテーマに人と自然の力を敏感にとらえ、夢につながる感動に出会える空間として、子どもたちの成長を育みます。また、瓜幕・透明地域には「地域保育所」が整備されており、地域に密着した子育てしやすい環境を提供しています。

2. 子育て支援センター

子育て家庭に交流の場や機会をつくるとともに、育児の相談や援助及び子育てに関する情報を提供し、安心して子育てが行える環境を整えています。

さらに、「認定こども園しかおい」の園舎と一体化されたことから、連携しやすい環境が図られています。

3. 発達支援センター

生活面で困難を抱えている子どもたちに、基本的な生活習慣や集団での適応能力を身に着ける養育を行っています。今度も、教育・医療機関と連携を密にし、一人ひとりのニーズに合った支援を行います。

4. 学童保育所

令和3年4月に昼間保護者のいない家庭の児童が放課後などを過ごす学童保育所が、認定こども園しかおい敷地内に完成しました。室内は木をふんだんに使い、誰もが使えるようバリアフリーに配慮した構造となっています。

町徽章

昭和24年7月10日制定

町章の説明

中央に鹿追の頭文字を配し、本町の主産物たる馬鈴薯の花で町民を象し、これを囲む円で太陽を形どり協力の輪（和）を表示したものである。



町の木
モミジ



町の鳥
カッコウ



町の花
シャクナゲ

鹿追町民憲章

昭和45年8月24日（告示第16号）

まえがき

1. わたくしたちは、遠く大雪の峰をのぞみ、平和の象徴めおと山のす
そのにひろがる豊穰の地鹿追町の住民です。
2. わたくしたちは、開町50周年をむかえ、昔をしのび、将来をより
明るく、より豊かな町をつくるため、ねがいをこめて、この憲章をさ
だめます。

1 明るく、あたたかい心をもち、互いにたすけあい、魅力ある鹿追
の町をつくりましょう。

1 人づくりは、町づくりのもとであることに思いをいたし、青少年
の教育につとめましょう。

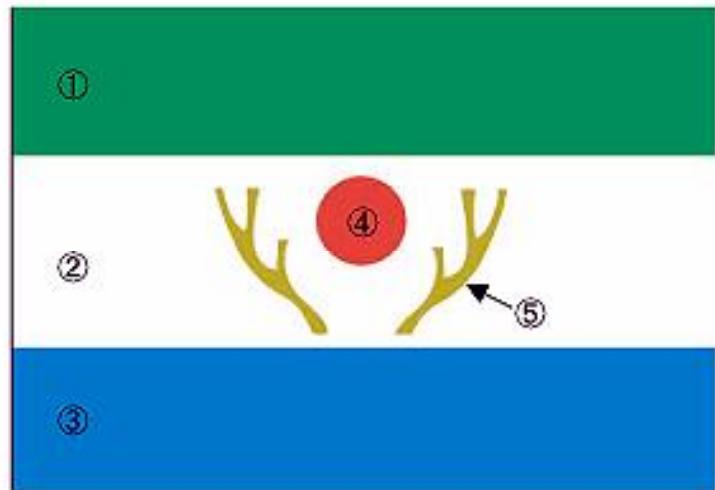
1 人を愛し、自然を愛し、静かな美しい鹿追の町をつくりましょ
う。

1 豊かな鹿追町をつくるため、知恵と力を出し合い、互いに手をつ
ないで、仕事にはげみましょう。

1 健康でたくましい開拓精神をうけつぎ、文化の高い、輝く未来
に夢をもち、つねに進歩する町民になりましょう。

鹿追町旗

昭和45年8月24日（告示第15号）



町旗の規格

- ▼ 縦、横の比率は2：3とする。
- ▼ 配色
 - ① は、緑色（縦中 3／10）
 - ② は、白色（縦中 4／10）
 - ③ は、青色（縦中 3／10）
 - ④ は、赤色（円の直径は②の1／2とし、その位置は②の中央で上端を1／16あける。）
 - ⑤ は、茶色

町旗の説明

町旗の中心に太陽と鹿の角を配し、鹿の角にて鹿追町を表わし太陽で進歩する本町の未来を示す。白色は東大雪連峰の白雪と町民の清澄さを、緑色は本町をとりまく緑林と町民の温厚さを、青色は然別湖と町民の崇高な精神を示す。

鹿追町町歌

昭和25年制定

小原四郎 作詞
細川潤一 作曲

1. め おと 一や 一 ま きほ う あら た
2. か わき 一よ 一 く みの うり ゆた か
に あ 一 け 一わ た 一 る ひ み か 一 し に
に さ 一 ち 一は ゆ 一 る み か 一 み き
し た ひ と の わと ぶん か をそ えで
ひ あ い より て さん き うお こり
ひ い や さ 一 ら に か か や き す す む る お 一
ひ に つ き に と ど ろ き み す て む お 一
お お し か お い い か か お は た か し
お お し か お い い か か お は た か し

三、

濃緑りの
花とさく
類なき
れいろうと
おお鹿追
光は高し

二、

川清く 稔りゆたかに
幸映ゆる 南北
相寄りて 産業興り
日に月に とどろきみてる
おお鹿追 誇りは高し

一、

夫婦山 希望あらたに
明けわたる 東西
人の和と 文化を添えて
いやさらには 輝きすすむ
おお鹿追 香りは高し

鹿追町まちづくり基本条例

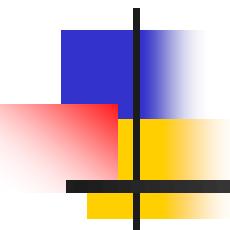
平成22年3月31日（条例第1号）

前文

私たちのまち鹿追町は、北海道のきびしい自然環境のなか、大雪山の麓から広がる豊かな大地の恵みを受けて、先人たちが健康でたくましい開拓精神のもと、未来に輝く「活力と魅力あるまちづくり」を目指して、鹿追町の歴史を刻んできました。

私たち町民は、先人の英知とたゆまぬ努力により築き上げられた、安心・安全な食糧の生産基地、大雪山の大自然と調和した観光と花の町、文化の香る教育と福祉の町を、かけがえのない財産として継承し、時代の変化に応じた創意工夫を加えながら、未来を担う子どもたちに引き継いでいかなければなりません。今日、社会、経済情勢は大きく変化し、今までに経験しなかつた困難な課題も生まれてきています。私たちは、町民共通の願いである地域環境を守り、地域の資源を有効に活用して、豊かで快適なふるさと鹿追を実現しなければなりません。そのためには、町民一人ひとりがまちづくりの情報を共有し、互いに手を取り合い、知恵と力を出し合つてまちづくりを進めることができます。

私たちは、ここに鹿追町のまちづくりの参加と行動の基本的なあり方を、鹿追町民憲章にそつて明らかにし、町民一人ひとりが「うるおいとよろこび」を実感でき、住んでよかつたと思える町、誇りを持てる町をつくるために、この条例を制定します。



第2章 土地・気象

総面積・地目別土地面積
気温の年別・月別変化
気象の年別・月別変化

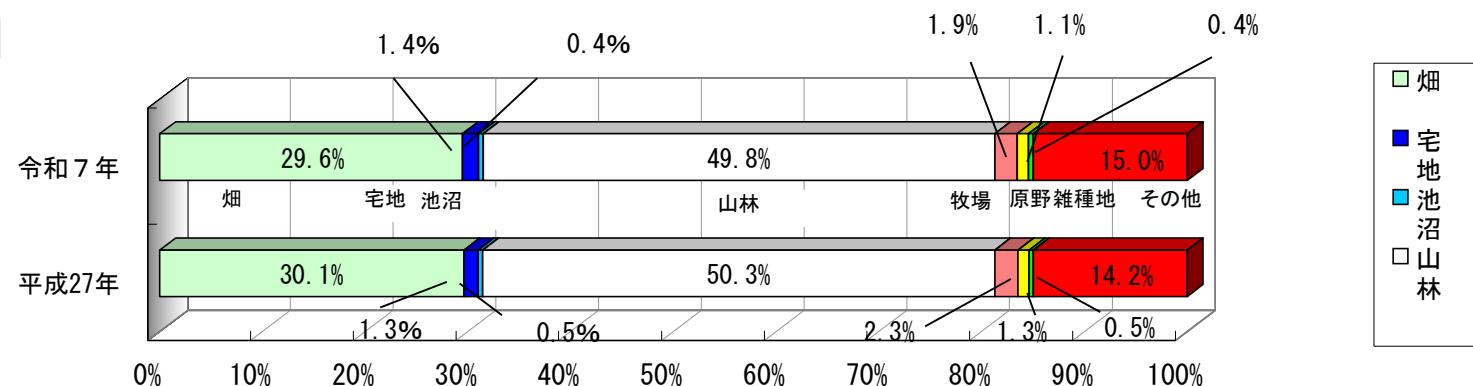
総面積、地目別土地面積

毎年1月1日現在 町民課調

単位 : km²

区分	総面積	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他
平成18年	404.69	121.87	5.18	1.83	203.66	7.53	5.12	1.92	57.58
平成19年	404.69	121.95	5.26	1.83	203.55	7.53	5.08	1.92	57.57
平成20年	404.69	121.94	5.25	1.83	203.76	7.52	4.93	1.92	57.54
平成21年	404.69	121.95	5.28	1.83	203.68	7.57	4.91	1.93	57.54
平成22年	404.69	119.98	5.52	1.83	201.67	9.12	4.37	1.60	60.60
平成23年	404.69	119.91	5.56	1.83	201.69	9.12	4.37	1.61	60.60
平成24年	404.69	119.91	5.57	1.83	201.70	9.12	4.37	1.60	60.59
平成25年	404.69	119.92	5.55	1.83	201.71	9.12	4.36	1.62	60.58
平成26年	404.69	119.86	5.56	1.83	201.69	9.12	4.43	1.64	60.56
平成27年	404.70	119.85	5.56	1.82	201.69	9.12	4.44	1.64	60.58
平成28年	404.70	119.82	5.57	1.82	201.67	9.12	4.42	1.70	60.58
平成29年	404.70	119.85	5.63	1.82	201.57	9.12	4.49	1.69	60.53
平成30年	404.70	119.84	5.70	1.82	201.57	9.12	4.47	1.70	60.48
平成31年	404.70	119.85	5.76	1.82	201.54	9.12	4.50	1.63	60.48
令和2年	404.70	119.74	5.83	1.82	201.55	8.86	4.50	1.76	60.64
令和3年	404.70	119.59	5.96	1.82	201.55	8.86	4.51	1.77	60.64
令和4年	404.70	119.47	6.10	1.82	201.55	8.86	4.50	1.76	60.64
令和5年	404.70	119.32	6.22	1.82	201.51	8.86	4.50	1.80	60.67
令和6年	404.70	119.24	6.25	1.82	201.51	8.86	4.50	1.82	60.70
令和7年	404.70	119.31	6.25	1.82	201.53	8.86	4.50	1.82	60.61

土地面積割合



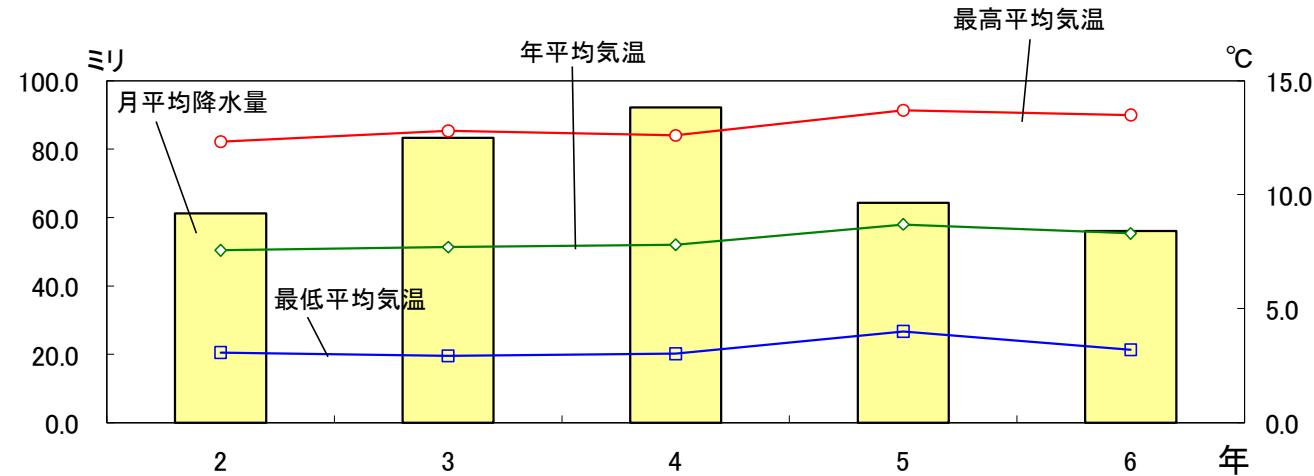
気温の年別・月別変化

資料:気象庁

単位:°C

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	月平均降水量(mm)
令和2年	平均	-5.3	-5.1	0.7	4.4	12.4	16.5	18.4	21.3	16.6	10.2	4.2	-3.6	7.6	61
	最高平均	-1.5	-0.7	5.5	10.0	18.4	21.8	23.7	27.0	20.7	15.3	8.1	-0.4	12.3	
	最低平均	-9.7	-10.8	-4.0	-0.3	7.0	11.8	14.6	16.3	13.1	5.5	0.4	-7.0	3.1	
令和3年	平均	-7.3	-4.7	1.6	6.2	11.2	17.2	20.7	19.5	15.6	10.1	5.0	-2.3	7.7	83
	最高平均	-3.1	-0.3	6.6	12.5	16.4	24.4	26.2	24.4	20.9	15.5	8.8	1.6	12.8	
	最低平均	-12.2	-9.5	-3.7	0.1	6.8	11.1	16.6	15.8	10.5	4.6	1.2	-6.1	2.9	
令和4年	平均	-6.7	-5.0	0.4	7.8	12.7	15.2	20.7	19.8	17.3	10.2	4.5	-3.8	7.8	92
	最高平均	-2.1	-1.0	4.6	14.5	19.1	20.0	25.2	24.1	22.6	15.4	8.9	0.0	12.6	
	最低平均	-11.9	-9.2	-3.9	1.1	6.6	11.4	17.2	16.0	12.5	5.0	-0.3	-8.2	3.0	
令和5年	平均	-7.3	-6.0	2.5	7.8	12.8	17.6	22.3	23.2	19.5	10.9	4.9	-3.4	8.7	64
	最高平均	-3.3	-1.5	7.5	13.2	19.0	23.4	27.7	27.8	24.6	16.2	8.9	0.3	13.7	
	最低平均	-12.0	-11.8	-2.6	2.4	6.8	12.4	18.0	19.5	15.1	6.0	0.8	-7.2	4.0	
令和6年	平均	-5.7	-4.9	-1.8	9.0	12.6	17.1	22.5	22.4	18.0	11.7	3.9	-4.1	8.4	56
	最高平均	-1.1	0.0	3.2	15.1	18.4	22.9	28.1	26.9	23.6	17.0	8.4	-0.5	13.5	
	最低平均	-11.2	-10.3	-7.5	3.4	6.5	11.9	18.0	19.0	12.7	6.0	-1.3	-7.9	3.3	

気温と降水量の年別変化



気象の年別・月別変化(平均気温)

資料:気象庁

単位:°C

区分	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	2	-5.3	-5.1	0.7	4.4	12.4	16.5	18.4	21.3	16.6	10.2	4.2	-3.6
	3	-5.4	-5.1	1.6	4.4	12.4	16.5	20.7	21.4	16.6	10.3	4.2	-2.3
	4	-6.7	-4.8	0.3	7.8	12.7	15.2	20.6	19.8	17.3	10.3	4.5	-3.8
	5	-7.3	-6.0	2.5	7.8	12.8	17.6	22.3	23.2	19.5	10.9	4.9	-3.4
	6	-5.7	-4.9	-1.8	9.0	12.6	17.1	22.5	22.4	18.0	11.7	3.9	-4.1
	2~6平均	-6.1	-5.1	0.6	6.1	12.9	16.3	20.5	21.3	17.4	10.7	3.9	-3.4
(1~10日)	2	-5.7	-8.2	-2.2	4.2	12.5	17.6	19.0	21.6	20.6	12.2	6.6	-0.6
	3	-9.3	-7.0	-2.8	3.7	9.5	16.9	16.1	22.9	17.2	13.7	7.7	1.1
	4	-7.3	-5.9	-2.0	5.7	10.0	10.9	20.3	19.0	19.5	11.5	6.4	-3.5
	5	-6.9	-8.1	1.1	7.4	11.6	15.5	20.9	22.8	21.3	12.8	9.2	-0.2
	6	-5.1	-8.1	-5.8	5.4	9.8	12.7	21.8	23.6	21.6	14.3	5.7	-1.5
	2~6平均	-6.9	-7.5	-2.3	5.3	10.7	14.7	19.6	22.0	20.0	12.9	7.1	-0.9
(11~20日)	2	-6.2	-1.9	0.7	3.0	10.4	17.8	17.5	22.7	15.8	10.1	4.7	-5.3
	3	-7.5	-2.3	2.0	7.8	11.6	16.6	22.5	15.8	14.8	9.1	4.9	-1.8
	4	-3.7	-6.4	0.2	7.0	14.4	15.9	19.7	21.1	17.0	11.4	3.6	-5.4
	5	-5.5	-5.3	2.0	7.5	12.4	17.0	20.3	22.2	21.4	11.7	3.7	-4.6
	6	-7.9	-0.5	-1.1	10.5	14.9	19.2	22.9	22.2	18.1	10.8	4.0	-5.2
	2~6平均	-6.2	-3.3	0.8	7.2	12.7	17.3	20.6	20.8	17.4	10.6	4.2	-4.5
(21~31日)	2	-4.2	-5.2	3.3	6.1	14.3	14.1	18.7	19.8	13.4	8.5	1.3	-4.7
	3	-5.2	-4.9	5.3	7.1	12.5	18.1	23.3	19.7	14.7	7.6	2.5	-5.9
	4	-9.0	-2.1	2.8	10.8	13.7	18.8	21.9	19.4	15.5	8.0	3.5	-2.6
	5	-9.4	-4.0	4.3	8.5	14.4	20.5	25.4	24.4	15.8	8.6	1.8	-5.1
	6	-4.1	-6.4	1.1	11.1	13.0	19.2	22.9	21.7	14.4	10.2	1.8	-5.5
	2~6平均	-6.4	-4.5	3.4	8.7	13.6	18.1	22.4	21.0	14.8	8.6	2.2	-4.8

気象の年別・月別変化(最高気温)

資料:気象庁

単位:°C

区分	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	2	3.8	11.4	13.9	20.4	30.5	32.2	30.9	33.8	34.0	21.0	18.2	6.4
	3	5.0	7.7	15.9	21.7	25.5	31.4	35.1	33.9	27.0	25.1	13.7	11.7
	4	2.0	5.6	12.3	22.7	28.7	29.6	32.7	29.8	29.2	28.5	14.8	4.0
	5	7.4	9.5	16.8	19.5	29.1	30.8	33.9	35.7	31.0	24.2	20.2	10.5
	6	4.2	13.1	10.5	27.7	27.0	32.2	36.1	32.6	29.8	25.6	16.4	8.0
	2~6平均	4.5	9.5	13.9	22.4	28.2	31.2	33.7	33.2	30.2	24.9	16.7	8.1
(1~10日)	2	0.9	-0.2	7.4	14.6	27.7	32.2	30.0	30.6	34.0	21.0	18.2	6.4
	3	-3.7	4.6	11.5	14.1	24.9	31.4	26.2	33.9	25.8	25.1	13.7	11.7
	4	0.0	-0.2	6.8	17.5	28.7	19.4	32.7	28.0	29.2	28.5	14.8	3.5
	5	1.2	0.5	10.0	19.5	24.3	26.1	31.1	33.0	30.2	24.2	20.2	10.5
	6	3.6	-0.3	1.4	17.4	21.4	24.7	30.0	32.6	29.8	25.6	16.4	8.0
	2~6平均	0.4	0.9	7.4	16.6	25.4	26.8	30.0	31.6	29.8	24.9	16.7	8.0
(11~20日)	2	1.0	11.4	11.0	14.8	21.0	30.6	30.4	33.2	25.4	19.7	16.0	5.0
	3	5.0	7.7	12.1	18.5	25.5	30.2	35.1	28.0	24.3	23.7	10.9	8.7
	4	2.0	2.1	7.5	21.3	26.2	26.4	30.2	29.8	26.8	18.9	14.7	4.0
	5	7.4	3.9	13.9	18.5	29.1	26.1	28.3	32.2	31.0	21.5	12.9	1.9
	6	4.2	13.1	5.9	24.8	27.0	30.1	33.9	30.9	26.1	19.0	14.9	0.9
	2~6平均	3.9	7.6	10.1	19.6	25.8	28.7	31.6	30.8	26.7	20.6	13.9	4.1
(21~31日)	2	3.8	3.4	13.9	20.4	30.5	21.4	30.9	33.8	24.1	14.8	8.5	4.5
	3	3.7	5.0	15.9	21.7	21.0	30.9	33.7	29.4	27.0	17.1	11.1	4.3
	4	-0.5	5.6	12.3	22.7	23.6	29.6	32.1	28.8	25.4	20.3	11.7	3.7
	5	-3.4	9.5	16.8	18.4	26.8	30.8	33.9	35.7	23.6	17.8	14.2	1.4
	6	3.5	0.5	10.5	27.7	25.2	32.2	36.1	31.7	24.0	19.6	11.2	2.9
	2~6平均	1.4	4.8	13.9	22.2	25.4	29.0	33.3	31.9	24.8	17.9	11.3	3.4

気象の年別・月別変化(最低気温)

資料:気象庁

単位:°C

区分	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	2	-14.9	-22.3	-12.3	-4.9	-0.4	8.5	11.8	9.3	6.6	0.4	-4.2	-15.9
	3	-19.8	-19.5	-15.2	-4.9	-0.7	3.2	12.4	10.7	4.4	-1.0	-4.5	-11.9
	4	-19.4	-14.2	-11.1	-3.6	1.1	5.9	13.6	11.4	3.8	-2.4	-5.0	-17.6
	5	-18.5	-19.8	-8.6	-4.8	-1.3	5.5	12.3	15.3	8.7	0.3	-7.7	-14.2
	6	-18.4	-19.0	-14.5	-2.2	0.0	3.1	13.9	14.9	6.4	0.4	-6.4	-13.3
	2~6平均	-18.2	-19.0	-12.3	-4.1	-0.3	5.2	12.8	12.3	6.0	-0.5	-5.6	-14.6
(1~10日)	2	-14.4	-22.3	-12.3	-1.3	-0.4	8.5	12.4	14.2	11.9	3.9	-1.7	-7.2
	3	-17.4	-19.5	-15.2	-4.9	2.1	3.2	12.4	12.3	8.9	3.5	-0.3	-7.4
	4	-15.3	-14.2	-11.1	-3.4	1.1	5.9	13.6	13.6	11.9	0.5	-2.3	-9.9
	5	14.2	-19.8	-8.6	-4.8	1.9	5.5	12.3	15.3	13.0	2.3	-0.7	-9.3
	6	-16.4	-19.0	-14.5	-2.2	0.0	3.1	13.9	18.4	14.2	3.7	-1.7	-7.8
	2~6平均	-9.9	-19.0	-12.3	-3.3	0.9	5.2	12.9	14.8	12.0	2.8	-1.3	-8.3
(11~20日)	2	-14.9	-13.9	-8.8	-4.9	0.1	9.9	11.8	13.6	9.7	1.0	-4.2	-14.2
	3	-19.8	-11.8	-7.6	-3.8	-0.7	8.9	14.4	10.7	4.7	-0.9	-3.2	-11.9
	4	-17.4	-13.9	-4.2	-3.6	4.1	7.5	15.5	14.3	6.2	3.2	-4.6	-17.6
	5	-18.4	-19.7	-5.5	-0.7	-1.3	9.5	16.3	15.4	10.2	3.2	-3.8	-11.7
	6	-18.4	-13.0	-12.0	1.4	4.9	12.4	15.3	16.6	7.6	2.1	-4.5	-13.2
	2~6平均	-17.8	-14.5	-7.6	-2.3	1.4	9.6	14.7	14.1	7.7	1.7	-4.1	-13.7
(21~31日)	2	-13.7	-17.0	-5.1	-0.8	2.1	9.0	13.1	9.3	6.6	0.4	-3.9	-15.9
	3	-17.4	-14.5	-3.6	-3.7	5.5	6.9	15.5	12.7	4.4	-1.0	-4.5	-11.8
	4	-19.4	-7.1	-4.6	-1.6	6.2	12.0	14.2	11.4	3.8	-2.4	-5.0	-11.6
	5	-18.5	-16.2	-4.2	-0.1	3.8	8.5	16.0	16.8	8.7	0.3	-7.7	-14.2
	6	-15.9	-15.6	-8.1	0.5	1.6	11.6	16.0	14.9	6.4	0.4	-6.4	-13.3
	2~6平均	-17.0	-14.1	-5.1	-1.1	3.8	9.6	15.0	13.0	6.0	-0.5	-5.5	-13.4

気象の年別・月別変化(降水量)

資料:帶広測候所鹿追観測所

単位:mm

区分	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
(1~10日)	2	25.0	34.0	48.0	83.5	38.0	78.5	88.5	86.5	125.0	82.5	38.0	8.0
	3	25.0	34.0	48.0	83.5	38.0	78.5	88.5	86.5	125.0	82.5	38.0	8.0
	4	52.0	12.0	37.5	3.0	95.5	143.5	123.0	369.0	81.0	91.0	34.5	65.5
	5	19.5	23.5	44.5	69.5	28.5	86.0	59.0	109.0	127.5	75.5	105.0	24.5
	6	30.5	39.5	49.5	34.5	56.5	42.0	82.0	144.5	42.0	100.5	46.0	6.5
	2~6平均	30.4	28.6	45.5	54.8	51.3	85.7	88.2	159.1	100.1	86.4	52.3	22.5
(11~20日)	2	3.0	5.5	38.5	39.0	25.5	0.0	48.5	5.0	19.5	40.5	10.5	0.5
	3	11.5	0.0	28.5	18.0	3.5	15.0	13.5	112.5	12.5	43.5	91.0	25.0
	4	3.0	0.0	6.0	0.0	20.5	8.5	15.5	121.5	6.5	84.5	12.0	3.5
	5	4.0	3.0	5.0	17.0	11.5	62.0	15.5	60.0	36.0	53.5	37.5	5.5
	6	3.0	1.0	9.0	14.0	21.0	15.5	18.5	6.5	3.0	34.0	14.5	1.5
	2~6平均	4.9	1.9	17.4	17.6	16.4	20.2	22.3	61.1	15.5	51.2	33.1	7.2
(21~31日)	2	3.0	20.5	9.5	16.0	2.5	33.5	10.5	35.5	60.0	30.5	25.0	3.0
	3	17.5	37.0	2.5	51.5	27.0	15.5	3.5	22.0	58.5	59.5	19.0	1.5
	4	49.0	11.5	29.5	2.0	5.5	45.0	56.0	179.5	32.0	3.0	9.5	8.0
	5	8.0	15.5	8.0	37.5	0.5	1.5	41.0	43.5	60.5	17.5	60.5	10.5
	6	7.0	15.0	13.5	1.0	8.0	11.5	1.5	31.5	17.5	32.5	5.0	1.5
	2~6平均	16.9	19.9	12.6	21.6	8.7	21.4	22.5	62.4	45.7	28.6	23.8	4.9

気象の年別・月別変化(日照時間)

資料:気象庁

単位:時間

区分	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	2	174.7	188.1	213.9	171.6	202.1	129.6	115.7	173.5	79.0	170.2	146.4	128.0
	3	152.3	156.7	208.6	223.2	156.7	237.7	139.4	122.0	161.5	157.5	108.3	163.5
	4	154.2	181.6	172.7	245.5	221.8	120.4	105.4	100.9	172.4	177.8	140.1	162.4
	5	154.2	181.6	172.7	245.5	221.8	120.4	105.4	100.9	172.4	177.8	140.1	162.4
	6	140.7	177.6	212.4	200.6	204.1	174.1	179.7	78.1	183.2	188.0	150.0	164.6
	2~6平均	159.8	173.0	194.4	218.8	210.0	152.5	118.6	118.4	161.8	172.0	141.4	152.5
(1~10日)	2	55.0	70.0	41.5	47.9	57.0	83.9	48.6	32.8	23.1	46.6	59.4	46.9
	3	60.7	52.9	72.1	82.7	63.5	100.8	4.5	42.4	56.3	54.6	21.4	54.3
	4	52.0	80.9	63.2	96.0	70.7	33.5	25.4	2.0	67.3	38.5	57.6	62.8
	5	59.1	52.1	53.0	58.2	59.0	53.7	63.3	30.1	45.6	59.6	38.2	46.9
	6	39.0	65.2	71.6	78.4	63.6	48.3	63.2	28.7	82.2	44.8	56.8	54.7
	2~6平均	53.2	64.2	60.3	72.6	62.8	64.0	41.0	27.2	54.9	48.8	46.7	53.1
(11~20日)	2	58.2	51.0	71.8	70.9	64.3	43.3	29.0	75.0	15.3	64.1	51.2	46.0
	3	39.9	44.2	73.8	64.7	54.6	54.1	70.3	31.1	63.5	35.1	35.8	38.1
	4	41.4	57.1	33.2	60.9	79.9	43.3	17.5	47.9	44.3	64.0	44.6	57.1
	5	54.8	51.1	67.9	47.1	66.7	47.0	19.5	27.2	37.0	67.9	51.7	32.7
	6	60.7	54.7	55.7	64.3	73.9	61.6	81.5	19.1	55.6	70.5	49.9	57.3
	2~6平均	51.0	51.6	60.5	61.6	67.9	49.9	43.6	40.1	43.1	60.3	46.6	46.2
(21~31日)	2	61.5	67.1	100.6	52.8	80.8	2.4	38.1	65.7	40.6	59.5	35.8	35.1
	3	51.7	59.6	62.7	75.8	38.6	82.8	64.6	48.5	41.7	67.8	51.1	71.1
	4	60.8	43.6	76.3	88.6	71.2	43.6	62.5	51.0	60.8	75.3	37.9	42.5
	5	69.3	57.0	89.9	71.9	90.9	66.4	66.6	52.2	52.4	61.3	49.7	47.2
	6	41.0	57.7	85.1	57.9	66.6	64.2	35.0	30.3	45.4	72.7	43.3	52.6
	2~6平均	56.9	57.0	82.9	69.4	69.6	51.9	53.4	49.5	48.2	67.3	43.6	49.7

気象の年別・月別変化(積算温度 10°C以上)

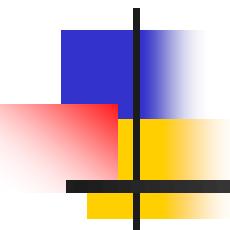
資料:気象庁

単位:°C

区分	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	2	0	0	0	13	303	495	571	661	498	194	24	0
	3	0	0	0	35	302	495	571	660	498	193	24	0
	4	0	0	0	96	342	438	641	614	520	203	11	0
	5	0	0	0	70	338	520	691	719	585	230	47	0
	6	0	0	0	135	344	511	676	650	541	303	0	0
	2~6平均	0	0	0	70	326	492	630	661	528	225	21	0
(1~10日)	2	0	0	0	0	103	176	190	216	206	122	24	0
	3	0	0	0	0	56	169	161	229	172	128	22	0
	4	0	0	0	10	55	91	203	190	195	76	11	0
	5	0	0	0	23	86	145	209	228	213	118	37	0
	6	0	0	0	0	70	127	218	189	216	133	0	0
	2~6平均	0	0	0	7	74	142	196	210	200	115	19	0
(11~20日)	2	0	0	0	0	65	178	175	227	158	48	0	0
	3	0	0	0	11	93	166	225	158	148	61	0	0
	4	0	0	0	23	144	159	197	211	170	100	0	0
	5	0	0	0	23	110	170	203	222	214	101	0	0
	6	0	0	0	70	149	192	229	222	181	94	0	0
	2~6平均	0	0	0	25	112	173	206	208	174	81	0	0
(21~31日)	2	0	0	0	13	134	141	206	217	134	23	0	0
	3	0	0	0	24	129	181	256	217	147	11	0	0
	4	0	0	0	63	143	188	241	213	155	27	0	0
	5	0	0	0	24	142	205	279	269	158	11	10	0
	6	0	0	0	65	125	192	229	239	144	76	0	0
	2~6平均	0	0	0	38	135	181	242	231	148	30	2	0

第3章

人口・世帯



- 人口と世帯数の推移
- 人口動態
- 国勢調査による人口と世帯数の推移
- 年齢別・男女別人口～推移～
- 年齢別・男女別人口～対比～
- 高齢者世帯の推移
- 完全生命表による平均寿命
- 地区別人口と世帯数
- 北海道市町村別人口と土地面積

人口と世帯数の推移

12月末現在 町民課調:住民基本台帳より

区分	世帯数	人口			1世帯当たり人口	対前回増減	
		総数	男	女		実数	率
平成13年	2,289	6,048	3,061	2,987	2.6	-64	-1.05
平成14年	2,311	6,034	3,035	2,999	2.6	-14	-0.23
平成15年	2,372	6,064	3,046	3,018	2.6	30	0.50
平成16年	2,356	5,978	2,986	2,992	2.5	-86	-1.42
平成17年	2,419	5,964	2,965	2,999	2.5	-14	-0.23
平成18年	2,425	5,888	2,940	2,948	2.4	-76	-1.27
平成19年	2,390	5,790	2,899	2,891	2.4	-98	-1.66
平成20年	2,408	5,715	2,864	2,851	2.4	-75	-1.30
平成21年	2,420	5,700	2,837	2,863	2.4	-15	-0.26
平成22年	2,415	5,652	2,803	2,849	2.3	-48	-0.84
平成23年	2,433	5,654	2,777	2,877	2.3	2	0.04
平成24年	2,427	5,619	2,767	2,852	2.3	-35	-0.62
平成25年	2,436	5,618	2,763	2,855	2.3	-1	-0.02
平成26年	2,456	5,569	2,748	2,821	2.3	-49	-0.87
平成27年	2,465	5,545	2,757	2,788	2.2	-24	-0.43
平成28年	2,482	5,508	2,722	2,786	2.2	-37	-0.67
平成29年	2,488	5,453	2,673	2,780	2.2	-55	-1.00
平成30年	2,493	5,365	2,636	2,729	2.2	-88	-1.61
令和元年	2,467	5,259	2,602	2,657	2.1	-106	-1.98
令和2年	2,467	5,169	2,557	2,612	2.1	-90	-1.71
令和3年	2,501	5,148	2,562	2,586	2.1	-21	-0.41
令和4年	2,492	5,052	2,503	2,549	2.0	-96	-1.86
令和5年	2,477	4,957	2,447	2,510	2.0	-95	-1.88
令和6年	2,463	4,826	2,375	2,451	2.0	-131	-2.64

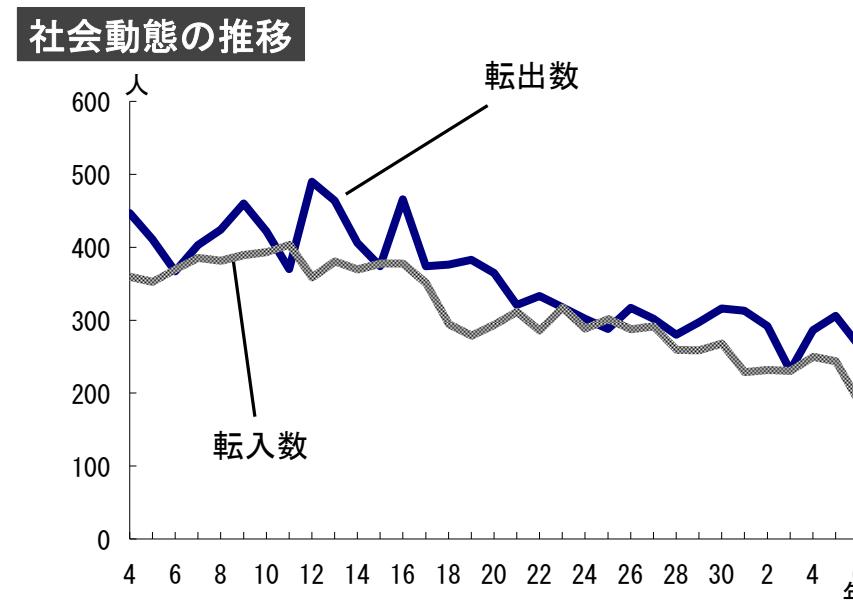
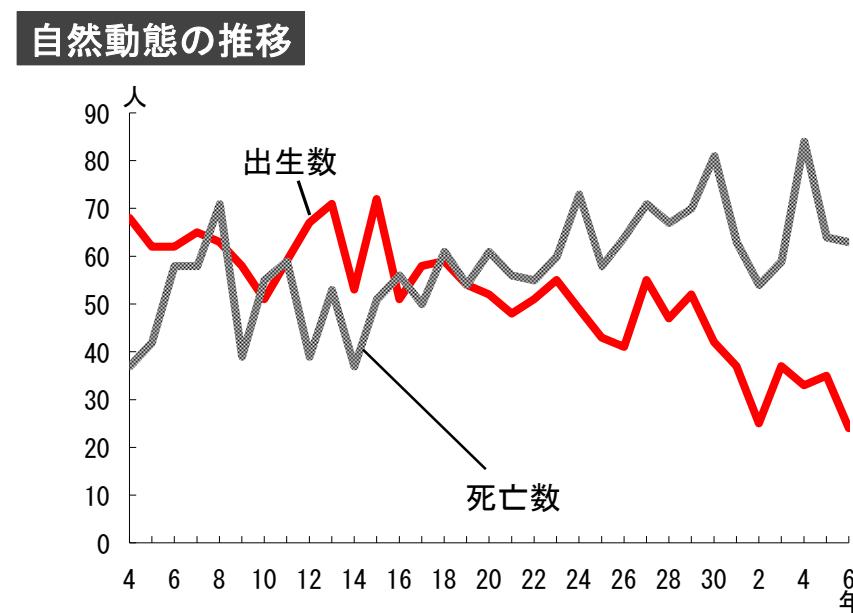
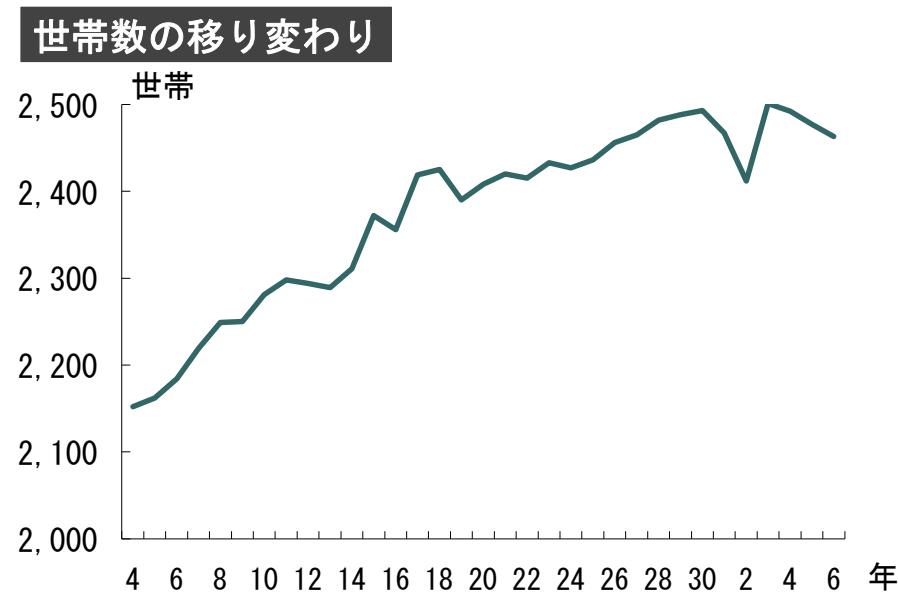
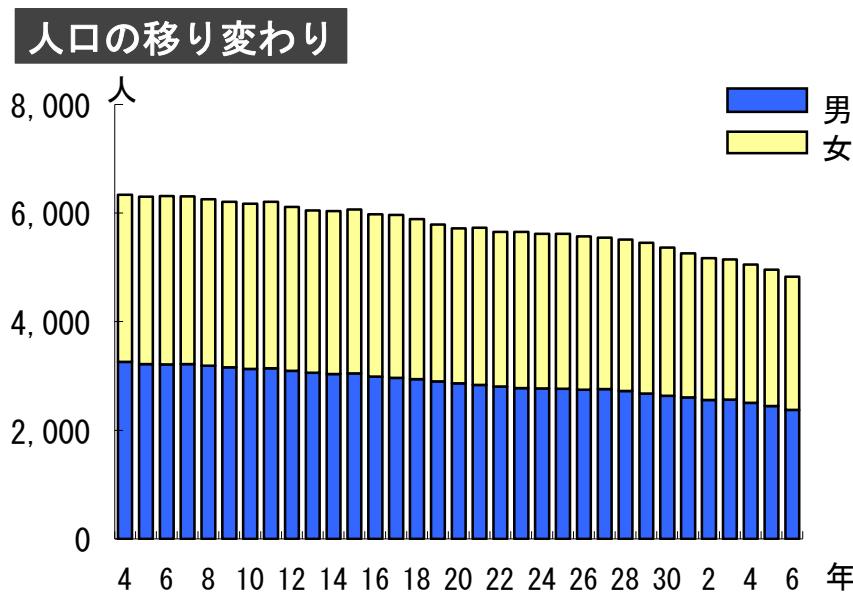
人口動態

12月末日現在 町民課調:住民基本台帳より

単位:人

区分	自然的人口動態			社会的人口動態			その他 増減	増減計
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減		
平成15年	72	51	21	378	374	4	5	30
平成16年	51	56	-5	378	466	-88	7	-86
平成17年	58	50	8	351	374	-23	0	-15
平成18年	59	61	-2	295	373	-78	4	-76
平成19年	54	54	0	279	376	-97	-1	-98
平成20年	52	61	-9	294	365	-71	5	-75
平成21年	48	56	-8	312	321	-9	2	-15
平成22年	51	55	-4	286	330	-44	0	-48
平成23年	55	60	-5	318	318	0	7	2
平成24年	49	73	-24	289	302	-13	2	-35
平成25年	(0) 43	(0) 58	(0) -15	(24) 302	(17) 289	(7) 13	(-9) 1	(-2) -1
平成26年	(0) 41	(0) 64	(0) -23	(25) 288	(20) 318	(5) -30	(-7) 4	(-2) -49
平成27年	(0) 55	(0) 71	(0) -16	(28) 292	(22) 302	(6) -10	(-3) 2	(3) -24
平成28年	(0) 47	(0) 67	(0) -20	(47) 260	(29) 280	(18) -20	(-4) 3	(14) -37
平成29年	(0) 52	(0) 70	(0) -18	(20) 259	(20) 297	(0) -38	(-1) 1	(-1) -55
平成30年	(0) 42	(0) 81	(0) -39	(59) 268	(41) 316	(18) -48	(0) -1	(18) -88
令和元年	(0) 37	(0) 63	(0) -26	(64) 229	(56) 313	(8) -84	(-4) 4	(4) -106
令和2年	(0) 25	(0) 54	(0) -29	(40) 232	(34) 292	(6) -60	(0) -1	(6) -90
令和3年	(0) 37	(0) 59	(0) -22	(21) 231	(19) 231	(2) 0	(0) 1	(2) -21
令和4年	(1) 33	(0) 84	(1) -51	(51) 239	(39) 285	(12) -46	(-1) 1	(12) -96
令和5年	(1) 35	(0) 64	(1) -29	(47) 232	(31) 301	(16) -69	(-4) 2	(13) -96
令和6年	(1) 24	(0) 62	(1) -38	(52) 173	(51) 268	(1) -95	(-3) 1	(-1) -132

()は外国人の数で外数



国勢調査による人口と世帯数の推移

10月1日現在

回	年	世帯数	人口			1世帯当たり人口	対前回増減	
			総数	男	女		実数	率(%)
1	大正9年	822	4,526	2,409	2,117	5.5	—	—
2	大正14年	831	4,674	2,438	2,236	5.6	148	3.3
3	昭和5年	1,192	7,059	3,762	3,297	5.9	2,385	51.0
4	昭和10年	1,327	7,841	4,022	3,819	5.9	782	11.1
5	昭和15年	1,272	8,056	4,118	3,938	6.3	215	2.7
6	昭和22年	1,499	9,120	4,650	4,470	6.1	1,064	13.2
7	昭和25年	1,619	9,728	4,893	4,835	6.0	608	6.7
8	昭和30年	1,718	10,059	5,054	5,005	5.9	331	3.4
9	昭和35年	1,970	10,448	5,467	4,981	5.3	389	3.9
10	昭和40年	2,029	9,089	4,547	4,542	4.5	-1,359	-13.0
11	昭和45年	1,977	7,883	4,004	3,879	4.0	-1,206	-13.3
12	昭和50年	1,861	6,929	3,557	3,372	3.7	-954	-12.1
13	昭和55年	1,984	6,744	3,445	3,299	3.4	-185	-2.7
14	昭和60年	1,953	6,480	3,327	3,153	3.3	-264	-3.9
15	平成2年	1,893	6,307	3,225	3,082	3.3	-173	-2.7
16	平成7年	1,984	6,089	3,089	3,000	3.1	-218	-3.5
17	平成12年	2,079	5,910	2,974	2,936	2.8	-179	-2.9
18	平成17年	2,216	5,876	2,932	2,944	2.7	-34	-0.6
19	平成22年	2,270	5,702	2,822	2,880	2.5	-174	-3.0
20	平成27年	2,251	5,542	2,718	2,824	2.5	-160	-2.8
21	令和2年	2,255	5,266	2,572	2,694	2.3	-276	-5.0

※ 国勢調査は、大正9年以来5年ごとに行われており、各調査年の10月1日午前0時現在常住している人を調査しています。このため、住民基本台帳人口及び世帯数と若干の相違があります。令和2年10月1日現在の国勢調査人口は、5,266人となり、前回調査（平成27年）と比較すると276人の減少、その減少率は5.0%となり、この30年間の調査で最も大きな減少率となりました。

年齢別(5歳階級)・男女別人口－平成7年から令和2年－

10月1日現在 国勢調査

区分	平成7年				平成12年				平成17年				平成22年				平成27年				令和2年				
	計	男	女	比 較 増 減	計	男	女	比 較 增 減																	
総 数	6,089	3,089	3,000	-218	5,910	2,974	2,936	-179	5,876	2,932	2,944	-34	5,702	2,822	2,880	-174	5,542	2,718	2,824	-160	5,266	2,572	2,694	-276	
年少人口	0～4歳	327	176	151	-119	290	158	132	-37	310	160	150	20	268	139	129	-42	252	126	126	-58	211	101	110	-57
	5～9歳	432	218	214	-14	321	166	155	-111	277	147	130	-44	276	144	132	-1	265	135	130	-12	234	116	118	-42
	10～14歳	429	216	213	-33	418	211	207	-11	282	149	133	-136	265	149	116	-17	291	145	146	9	269	136	133	4
	計	1,188	610	578	-166	1,029	535	494	-159	869	456	413	-160	809	432	377	-60	808	406	402	-61	714	353	361	-95
生産年齢人口	15～19歳	305	161	144	-37	256	136	120	-49	310	163	147	54	230	122	108	-80	240	134	106	-70	282	150	132	52
	20～24歳	335	203	132	-15	303	181	122	-32	288	173	115	-15	248	147	101	-40	215	115	100	-73	213	120	93	-35
	25～29歳	368	203	165	-52	381	203	178	13	373	203	170	-8	315	172	143	-58	298	165	133	-75	235	120	115	-80
	30～34歳	422	228	194	14	393	215	178	-29	390	196	194	-3	366	185	181	-24	320	161	159	-70	281	150	131	-85
	35～39歳	381	188	193	-112	394	203	191	13	333	174	159	-61	369	195	174	36	332	172	160	-1	316	163	153	-53
	40～44歳	464	240	224	-23	364	177	187	-100	374	181	193	10	324	165	159	-50	370	185	185	-4	311	156	155	-13
	45～49歳	460	242	218	98	460	237	223	0	358	177	181	-102	374	185	189	16	313	162	151	-45	349	174	175	-25
	50～54歳	339	155	184	-105	455	235	220	116	457	240	217	2	338	166	172	-119	350	170	180	-107	305	157	148	-33
	55～59歳	410	196	214	-44	322	147	175	-88	419	212	207	97	444	231	213	25	316	161	155	-103	334	163	171	-110
	60～64歳	412	218	194	42	372	174	198	-40	325	148	177	-47	407	202	205	82	413	206	207	88	289	144	145	-118
	計	3,896	2,034	1,862	-204	3,700	1,908	1,792	-196	3,627	1,867	1,760	-73	3,415	1,770	1,645	-212	3,167	1,631	1,536	-460	2,915	1,497	1,418	-500
老齢人口	65～69歳	334	157	177	53	379	194	185	45	360	166	194	-19	310	138	172	-50	385	193	192	25	390	192	198	80
	70～74歳	250	120	130	52	299	133	166	49	366	182	184	67	340	153	187	-26	302	133	169	-64	354	173	181	14
	75～79歳	174	76	98	4	221	101	120	47	283	122	161	62	333	159	174	50	299	129	170	16	283	122	161	-50
	80～84歳	133	60	73	20	139	58	81	6	188	73	115	49	240	92	148	52	282	127	155	94	255	104	151	15
	85～89歳	78	24	54	21	90	33	57	12	106	50	56	16	156	52	104	50	170	61	109	64	213	90	123	57
	90歳以上	36	8	28	2	53	12	41	17	77	16	61	24	99	26	73	22	129	38	91	52	134	37	97	35
	計	1,005	445	560	152	1,181	531	650	176	1,380	609	771	199	1,478	620	858	98	1,567	681	886	187	1,629	718	911	151
年齢不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	4	-

年齢別(5歳階級)・男女別年齢人口－平成27年と令和2年対比－

10月1日現在 平成27年、令和2年国勢調査対比

■ 平成27年国勢調査

単位：人

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
総数	5,542	2,718	2,824	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
0～4	252	126	126	25～29	298	165	133	50～54	350	170	180	75～79	299	129	170	100～	8	3	5
0	54	27	27	25	55	31	24	50	58	28	30	75	55	23	32				
1	43	19	24	26	55	31	24	51	84	37	47	76	51	20	31				
2	40	18	22	27	73	42	31	52	70	36	34	77	74	35	39				
3	59	30	29	28	59	30	29	53	67	30	37	78	62	33	29				
4	56	32	24	29	56	31	25	54	71	39	32	79	57	18	39				
5～9	265	135	130	30～34	320	161	159	55～59	316	161	155	80～84	282	127	155				
5	53	28	25	30	68	32	36	55	57	23	34	80	58	26	32				
6	45	18	27	31	65	33	32	56	54	29	25	81	56	28	28				
7	53	29	24	32	56	29	27	57	69	38	31	82	68	25	43				
8	58	28	30	33	61	33	28	58	69	32	37	83	50	23	27				
9	56	32	24	34	70	34	36	59	67	39	28	84	50	25	25				
10～14	291	145	146	35～39	332	172	160	60～64	413	206	207	85～89	170	61	109				
10	60	27	33	35	51	24	27	60	61	30	31	85	29	12	17				
11	49	29	20	36	53	31	22	61	77	36	41	86	34	12	22				
12	56	27	29	37	69	33	36	62	95	53	42	87	35	11	24				
13	67	33	34	38	76	46	30	63	83	38	45	88	37	16	21				
14	59	29	30	39	83	38	45	64	97	49	48	89	35	10	25				
15～19	240	134	106	40～44	370	185	185	65～69	385	193	192	90～94	93	29	64				
15	65	34	31	40	94	55	39	65	92	40	52	90	27	12	15				
16	46	26	20	41	81	35	46	66	84	41	43	91	19	4	15				
17	53	29	24	42	82	41	41	67	77	47	30	92	17	3	14				
18	36	19	17	43	65	29	36	68	74	34	40	93	18	6	12				
19	40	26	14	44	48	25	23	69	58	31	27	94	12	4	8				
20～24	215	115	100	45～49	313	162	151	70～74	302	133	169	95～99	28	6	22				
20	35	21	14	45	66	33	33	70	55	19	36	95	6	3	3				
21	33	19	14	46	84	42	42	71	65	22	43	96	9	3	6				
22	43	26	17	47	61	34	27	72	50	28	22	97	7	0	7				
23	50	23	27	48	53	27	26	73	67	31	36	98	6	0	6				
24	54	26	28	49	49	26	23	74	65	33	32	99	0	0	0				

【年齢別割合】

15歳未満 14.6% 14.9% 14.2%

15～64歳 57.1% 60.0% 54.4%

65歳以上 28.3% 25.1% 31.4%

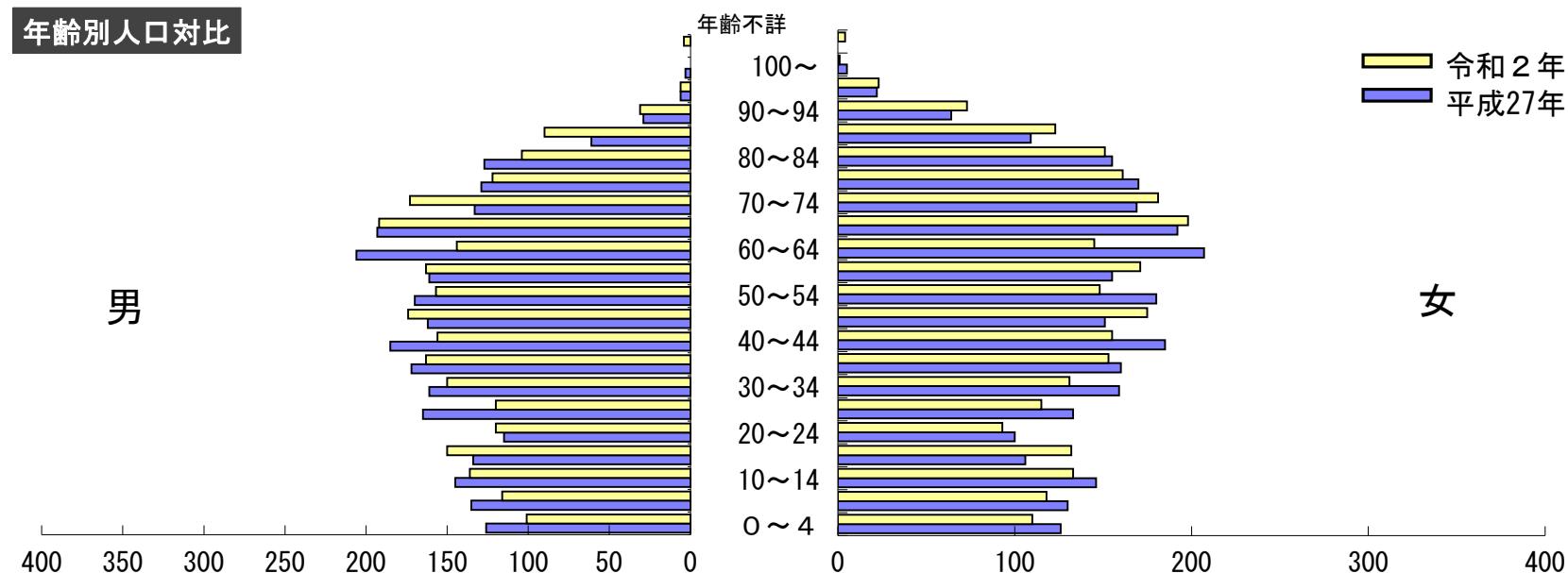
平均年齢 47.0歳 45.3歳 48.7歳

■令和2年国勢調査

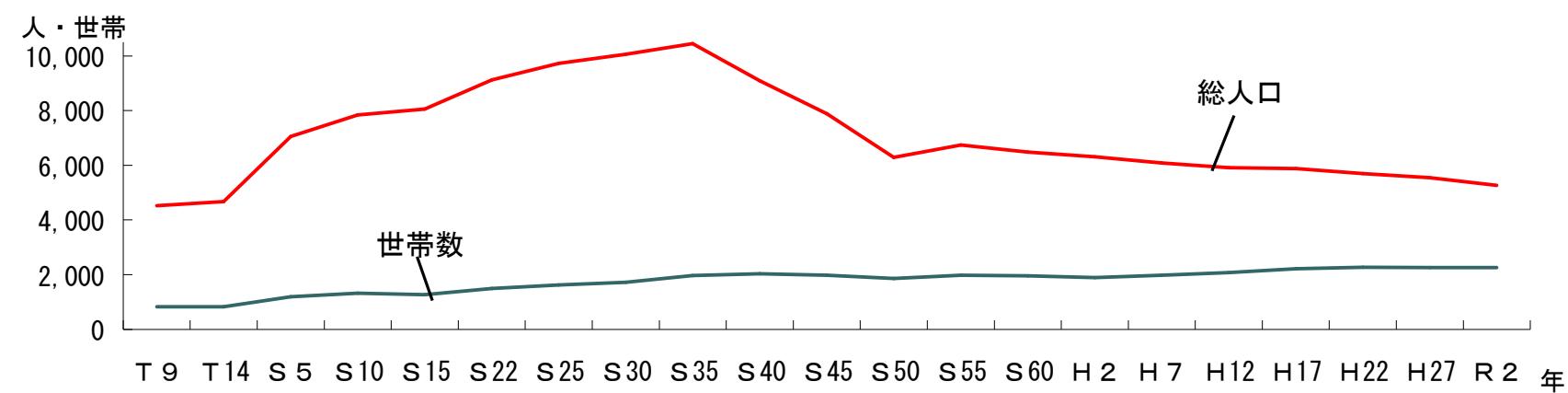
単位：人

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
総数	5,266	2,572	2,694	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
0～4	211	101	110	25～29	235	120	115	50～54	305	157	148	75～79	283	122	161
0	32	11	21	25	43	22	21	50	63	31	32	75	52	17	35
1	38	22	16	26	43	23	20	51	77	37	40	76	55	18	37
2	46	21	25	27	53	27	26	52	56	29	27	77	52	29	23
3	42	25	17	28	45	19	26	53	57	32	25	78	63	24	39
4	53	22	31	29	51	29	22	54	52	28	24	79	61	34	27
5～9	234	116	118	30～34	281	150	131	55～59	334	163	171	80～84	255	104	151
5	48	23	25	30	44	25	19	55	61	29	32	80	44	17	27
6	42	19	23	31	60	28	32	56	72	29	43	81	51	20	31
7	40	19	21	32	65	34	31	57	68	36	32	82	57	27	30
8	49	27	22	33	54	27	27	58	70	36	34	83	55	25	30
9	55	28	27	34	58	36	22	59	63	33	30	84	48	15	33
10～14	269	136	133	35～39	316	163	153	60～64	289	144	145	85～89	213	90	123
10	52	27	25	35	74	38	36	60	54	20	34	85	49	23	26
11	47	20	27	36	63	34	29	61	55	28	27	86	47	23	24
12	52	25	27	37	55	30	25	62	63	35	28	87	51	16	35
13	64	32	32	38	62	29	33	63	56	26	30	88	35	12	23
14	54	32	22	39	62	32	30	64	61	35	26	89	31	16	15
15～19	282	150	132	40～44	311	156	155	65～69	390	192	198	90～94	104	31	73
15	58	29	29	40	46	22	24	65	58	28	30	90	20	6	14
16	53	30	23	41	59	33	26	66	74	35	39	91	27	9	18
17	51	26	25	42	65	30	35	67	88	49	39	92	21	3	18
18	56	30	26	43	66	40	26	68	80	35	45	93	18	7	11
19	64	35	29	44	75	31	44	69	90	45	45	94	18	6	12
20～24	213	120	93	45～49	349	174	175	70～74	354	173	181	95～99	29	6	23
20	58	34	24	45	85	46	39	70	88	40	48	95	12	4	8
21	43	21	22	46	77	36	41	71	81	39	42	96	5	1	4
22	41	24	17	47	74	40	34	72	68	37	31	97	4	1	3
23	34	18	16	48	66	29	37	73	61	25	36	98	6	0	6
24	37	23	14	49	47	23	24	74	56	32	24	99	2	0	2
平均年齢 47.9歳 46.2歳 49.4歳															

年齢別人口対比



国勢調査人口と世帯数の移り変わり



高齢者世帯の推移

10月1日現在 国勢調査

調査年	総人口 A	18歳未満		65歳以上		総世帯数 D	65歳以上の高齢者のいる世帯							
		人口 B	比率 B/A	人口 C	比率 C/A		世帯数 E	比率 E/D	単身世帯 F	比率 F/D	夫婦世帯 G	比率 G/D	その他 H	
平成7年	6,089	1,372	22.53	1,005	16.51	1,984	640	32.26	108	5.44	159	8.01	373	18.80
平成12年	5,910	1,209	20.46	1,181	19.98	2,079	761	36.60	139	6.69	234	11.26	388	18.66
平成17年	5,876	1,085	18.46	1,380	23.49	2,216	835	37.68	160	7.22	274	12.36	401	18.10
平成22年	5,702	957	16.78	1,478	25.92	2,270	891	39.25	215	9.47	363	15.99	313	13.79
平成27年	5,542	972	17.54	1,567	28.27	2,251	940	41.76	254	11.28	404	17.95	282	12.53
令和2年	5,266	876	16.64	1,629	30.93	2,255	959	42.53	271	12.02	385	17.07	303	13.44

- ※ 18歳未満人口は年々減少し、逆に65歳以上人口は年々増加しており、平成17年調査では65歳以上人口が18歳未満人口を上回りました。また、高齢者のいる世帯も年々増加の傾向にあるのが分かります。これも全国的に見られる少子化傾向と高齢化社会が、本町にも顕著に現れてきていることを示しているものと思われます。
- ※ 総世帯数には、「寮・寄宿舎の学生・生徒」、「病院・療養所の入院者」、「社会施設の入所者」、「自衛隊営舎内居住者」、「矯正施設の入居者」、「その他」を含めています。

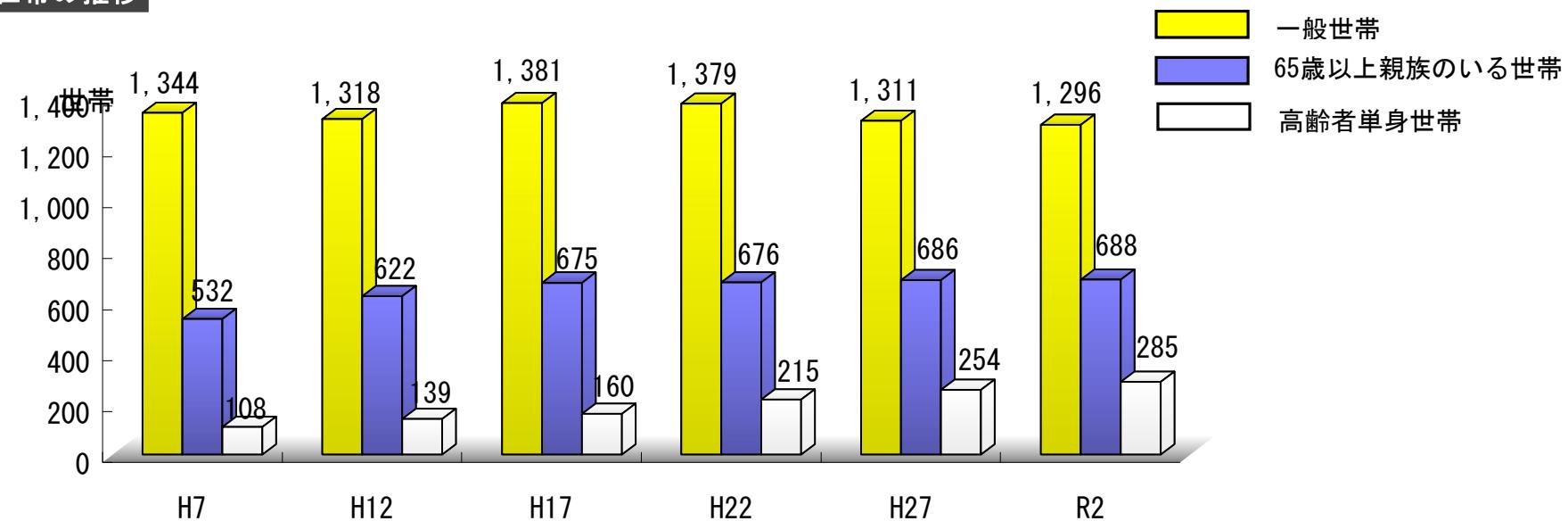
完全生命表による平均寿命

資料:厚生労働省大臣官房統計情報部

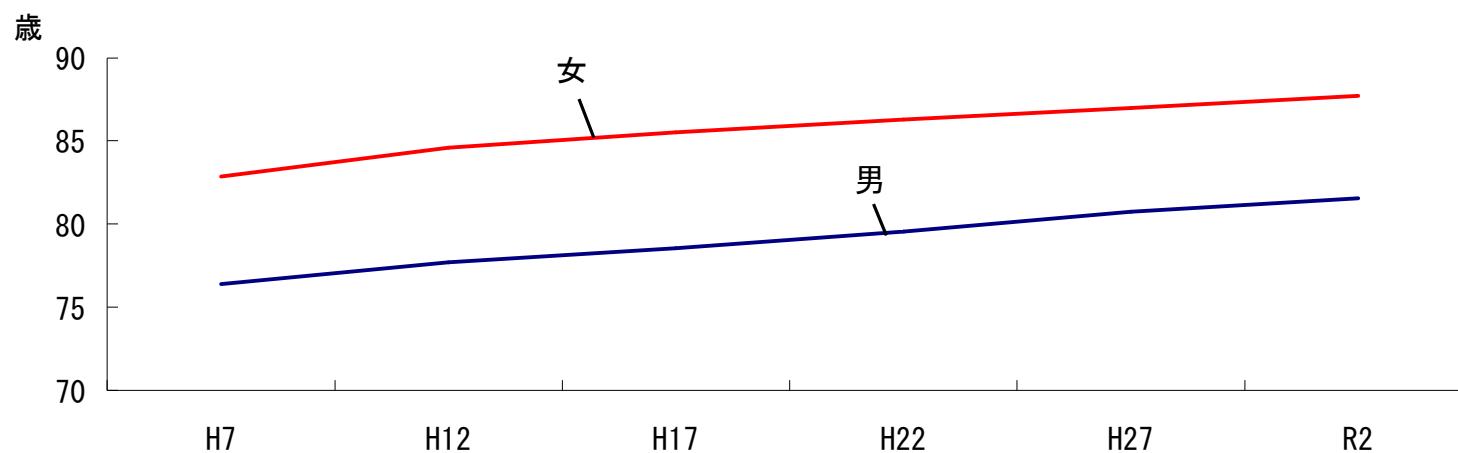
調査年	男	女
平成7年	76.38歳	82.85歳
平成12年	77.72歳	84.60歳
平成17年	78.56歳	85.52歳
平成22年	79.55歳	86.30歳
平成27年	80.75歳	86.99歳
令和2年	81.56歳	87.71歳

※令和2年完全生命表によると、男性の平均寿命は81.56歳、女性の平均寿命は87.71歳で、平成27年と比較して男性は0.81歳、女性は0.72歳上昇しました。

高齢者世帯の推移



平均寿命の推移



地区別人口と世帯数

10月1日現在 国勢調査

区分	平成7年		平成12年		平成17年		区分	平成22年		平成27年		令和2年	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口		世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
上然別	37	143	38	131	40	127	上然別	36	116	38	123	38	108
美蔓	31	133	31	126	28	95	美蔓	30	99	33	95	34	88
下鹿追	37	136	36	106	32	101	下鹿追	35	113	36	111	35	107
下市街							中鹿追	41	123	43	115	54	143
中鹿追	35	146	35	132	37	126	鹿追	25	162	24	161	21	162
鹿追	21	87	22	82	27	160	笹川	122	371	125	356	124	325
笹川	91	367	97	374	114	370	自衛隊営内	1	79	1	80	1	68
笹川市街							北鹿追	40	180	58	163	52	137
自衛隊営内	1	203	1	149	1	128	南瓜幕	36	118	29	108		
北鹿追	50	235	44	193	55	193	北瓜幕	40	98	34	88	104	237
瓜幕	65	269	66	259	65	245	瓜幕市街	124	288	115	287	103	239
瓜幕市街	106	258	112	267	110	290	中瓜幕	32	96	30	100	30	100
中瓜幕	30	123	30	106	31	92	東瓜幕	50	162	47	147	44	128
東瓜幕	39	174	36	165	41	159	上幌内	55	172	44	136	47	127
東瓜幕市街							幌内	33	118	45	137	51	130
西上幌内	59	216	61	211	64	216	鹿追市街地	1,513	3,583	1,527	3,313	1,498	3,147
上幌内							然別湖、然別峠、然別宿舎、国有林	21	22	22	22	19	20
下幌内	33	139	34	135	35	121	計	2,270	5,702	2,251	5,542	2,255	5,266
鹿追市街	1,270	3,371	1,381	3,412	1,489	3,405							
国有林	79	89	55	62	47	48							
計	1,984	6,089	2,079	5,910	2,216	5,876							

北海道市町村別人口と土地面積

令和2年10月1日現在 国勢調査

市町村名	人口	面積(km2)	市町村名	人口	面積(km2)	市町村名	人口	面積(km2)	市町村名	人口	面積(km2)	市町村名	人口	面積(km2)	市町村名	人口	面積(km2)
北海道	5,228,885	83,424.44	渡島総合振興局	84,826	2,862.13	空知総合振興局	65,612	2,192.44	留萌振興局	22,948	3,148.06	胆振総合振興局	50,683	2,398.22	釧路総合振興局	57,568	4,634.19
市部	4,314,143	18,536.63	松前町	6,260	293.25	南幌町	7,328	81.36	増毛町	3,912	369.71	豊浦町	3,824	233.57	釧路町	19,115	252.66
郡部	914,742	59,916.98	福島町	3,794	187.25	奈井江町	5,122	88.19	小平町	2,998	627.22	壯瞥町	2,749	205.01	厚岸町	8,893	739.27
札幌市	1,975,065	1,121.26	知内町	4,167	196.75	上砂川町	2,847	39.98	苦前町	2,936	454.60	白老町	16,225	425.64	浜中町	5,511	423.63
函館市	251,271	677.87	木古内町	3,836	221.87	由仁町	4,818	133.74	羽幌町	6,551	472.65	厚真町	4,439	404.61	標茶町	7,230	1,099.37
小樽市	111,422	243.83	七飯町	27,707	216.75	長沼町	10,300	168.52	初山別村	1,080	279.52	洞爺湖町	8,453	180.87	弟子屈町	6,961	774.33
旭川市	329,513	747.66	鹿部町	3,762	110.63	栗山町	11,262	203.93	遠別町	2,521	590.80	安平町	7,343	237.16	鶴居村	2,564	571.80
室蘭市	82,457	81.01	森町	14,343	368.79	月形町	3,692	150.40	天塩町	2,950	353.56	むかわ町	7,650	711.36	白糠町	7,294	773.13
釧路市	165,230	1,363.29	八雲町	15,844	956.08	浦臼町	1,725	101.83									
帶広市	166,690	619.34	長万部町	5,113	310.76	新十津川町	6,486	495.47	宗谷総合振興局	28,603	3,864.62	日高振興局	63,390	4,811.15	根室振興局	47,151	3,026.91
北見市	115,608	1,427.41	檜山振興局	33,635	2,630.28	妹背牛町	2,696	48.64	猿払村	2,612	589.99	日高町	11,289	992.14	別海町	14,382	1,319.63
夕張市	7,341	763.07	江差町	7,435	109.48	秩父別町	2,330	47.18	幌延町	2,373	574.10	浜頓別町	3,454	401.64	中標津町	23,023	684.87
岩見沢市	79,424	481.02	上ノ国町	4,308	547.71	雨竜町	2,392	191.15	北竜町	1,711	158.70	中頓別町	1,638	398.51	標津町	5,025	624.69
網走市	35,783	471.00	厚沢部町	3,593	460.58	沼田町	2,903	283.35	枝幸町	7,579	1,115.93	豊富町	3,975	520.69	羅臼町	4,721	397.72
留萌市	20,123	297.84	乙部町	3,406	162.59	上川総合振興局	86,479	7,615.90	礼文町	2,510	81.64	利尻町	2,005	76.50			
苫小牧市	170,234	561.57	奥尻町	2,412	142.99	鷹栖町	6,572	139.42	東神楽町	10,141	68.50	利尻富士町	2,457	105.62	十勝総合振興局	166,228	10,208.70
稚内市	33,584	761.47	今金町	5,076	568.25	当麻町	6,326	204.90	当麻町	3,520	86.90	音更町	43,613	466.02			
美唄市	20,430	277.69	せたな町	7,405	638.68	比布町	9,717	676.78	オホーツク総合振興局	101,015	7,961.45	土幌町	5,854	259.19			
芦別市	12,578	865.04	後志総合振興局	87,637	4,062.03	島牧村	1,352	437.18	愛別町	2,610	250.13	美幌町	18,705	438.41			
江別市	121,145	187.38	蘭越町	4,573	449.78	寿都町	2,837	95.25	上川町	3,502	1,049.47	津別町	4,369	716.80			
赤平市	9,707	129.88	二七コ町	5,077	197.13	黒松内町	2,793	345.65	東川町	8,315	247.30	斜里町	11,443	737.13			
紋別市	21,224	830.67	真狩村	2,046	114.25	美瑛町	9,717	676.78	美瑛町	10,353	237.10	清里町	3,888	402.76			
士別市	17,872	1,119.22	蘭越町	4,573	449.78	喜茂別町	2,155	189.41	上富良野町	4,741	108.65	小清水町	4,621	286.89			
名寄市	27,289	535.20	二七コ町	5,077	197.13	京極町	2,942	231.49	中富良野町	2,376	665.54	訓子府町	4,682	190.95			
三笠市	8,038	302.52	真狩村	2,046	114.25	留寿都村	1,909	119.84	南富良野町	1,307	571.41	置戸町	2,776	527.27			
根室市	24,669	506.25	喜茂別町	2,155	189.41	和寒町	3,193	225.11	占冠村	3,193	225.11	佐呂間町	4,879	404.94			
千歳市	98,019	594.50	京極町	2,942	231.49	劍淵町	2,927	130.99	劍淵町	2,927	130.99	遠軽町	19,250	1,332.45			
滝川市	39,533	115.90	俱知安町	15,137	261.34	下川町	3,127	644.20	下川町	4,147	672.09	湧別町	8,275	505.79			
砂川市	16,506	78.68	共和町	5,775	304.92	岩内町	11,654	70.60	美深町	1,371	767.04	滝上町	2,421	766.89			
歌志内市	2,989	55.95	泊村	1,572	82.27	音威子府村	18,012	140.59	音威子府村	706	275.63	興部町	3,629	362.54			
深川市	20,062	529.42	神恵内村	870	147.79	積丹町	1,831	238.13	中川町	1,528	594.74	西興部村	1,052	308.08			
富良野市	21,156	600.71	古平町	1,755	188.36	幌加内町	1,165	280.09	幌加内町	1,371	767.04	雄武町	4,204	636.89			
登別市	46,447	212.21	仁木町	3,182	167.96	余市町	1,165	280.09	大空町	6,821	343.66	大空町	4,389	729.85			
恵庭市	70,378	294.65	赤井川村	1,165	280.09												
伊達市	32,857	444.21															
北広島市	58,234	119.05															
石狩市	56,934	722.42															
北斗市	44,331	397.44															
石狩振興局	18,967	500.90															
当別町	15,921	422.86															
新篠津村	3,046	78.04															

第4章

産業・商工業



卸売・小売業の商店数、従業者数、年間販売額
製造業従業者規模別の事業所数、従業者数、製造出荷額
産業別にみた就業者数、年齢別就業状況
産業別・男女別就業者数の推移
産業別にみた事業所数及び従業者数

卸売・小売業の商店数、従業者数、年間販売額

6月1日現在 商業統計調査

販売額：円

区分		総数	卸売業	小売業	各種商品小売業	織物・衣服品小売業	飲料品小売業	自動車小売業	家具・じゆう器・機械器具小売業	その他小売業	飲食店
平成 3年	事業所数	72	2	70	—	6	34	4	7	19	—
	従業者数	262	3	259	—	18	131	9	29	72	—
	年間販売額	476,418	29,076	447,342	—	26,185	250,047	10,805	43,486	116,819	—
平成 6年	事業所数	68	2	66	—	6	28	5	4	23	—
	従業者数	235	2	233	—	16	122	11	9	75	—
	年間販売額	518,344	63,139	455,205	—	25,210	230,267	21,813	13,161	164,754	—
平成 9年	事業所数	62	4	58	—	6	28	3	3	18	—
	従業者数	264	13	251	—	15	136	6	11	83	—
	年間販売額	507,580	60,098	447,482	—	21,587	239,221	6,745	10,503	169,426	—
平成 11年	事業所数	65	4	61	—	5	25	5	5	21	—
	従業者数	248	7	241	—	15	111	13	13	89	—
	年間販売額	461,830	38,090	423,740	—	24,399	204,186	6,463	7,230	181,462	—
平成 14年	事業所数	60	2	58	—	4	26	4	7	17	—
	従業者数	247	5	242	—	12	124	9	28	69	—
	年間販売額	457,878	28,130	429,748	—	18,748	201,734	6,637	21,852	180,777	—
平成 16年	事業所数	59	2	57	—	3	26	4	7	17	—
	従業者数	241	4	237	—	10	128	9	17	73	—
	年間販売額	431,787	X	X	—	17,100	199,944	X	35,056	156,866	—
平成 19年	事業所数	63	2	61	—	2	29	4	4	22	—
	従業者数	232	3	229	—	7	122	9	7	84	—
	年間販売額	424,200	X	X	—	X	180,000	6,700	7,100	217,000	—
平成 23年	事業所数	41	2	39	—	2	15	—	6	16	—
	従業者数	179	4	175	—	7	91	—	14	63	—
	年間販売額	245,800	X	X	—	X	133,700	—	167	X	—
平成 26年	事業所数	39	2	37	—	1	18	—	3	15	—
	従業者数	189	6	183	—	3	99	—	10	71	—
	年間販売額	324,593	X	X	—	X	167,299	—	8,725	115,288	—

※ 平成21年の商業統計調査（簡易調査）は「経済センサス-基礎調査」実施のため、中止になりました。

また、平成23年の商業統計調査は「平成24年経済センサス-活動調査」の一環として平成24年2月に実施されました。

商業統計調査は平成26年調査で廃止となりました。

製造業従業者規模別の事業所数、従業者数、製造出荷額

工業統計調査（従業員4人以上）

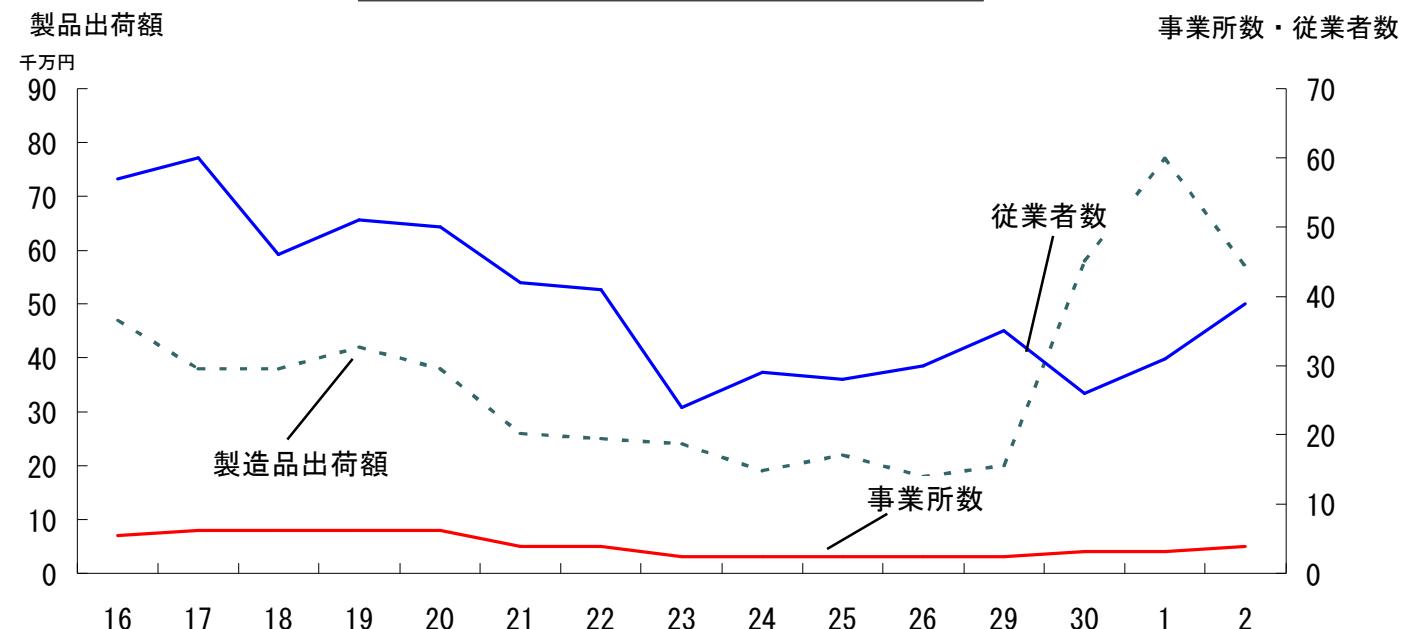
製造品出荷額：万円

区分	総数	4~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	製造品出荷額	1事業所当たりの製造品出荷額					
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数							
平成16年	7	57	6	33	—	—	1	24	—	—	—	—	47,261	6,752
平成17年	8	60	7	39	—	—	1	21	—	—	—	—	37,655	4,707
平成18年	7	46	6	39	1	4	1	21	—	—	—	—	42,231	6,033
区分	総数	4~29人				30~299人				製造品出荷額	1事業所当たりの製造品出荷額			
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数						
平成19年	8	51	8	51	—	—	—	—	41,681	5,210				
平成20年	8	50	8	50	—	—	—	—						
平成21年	5	42	5	42	—	—	—	—						
平成22年	5	41	5	41	—	—	—	—						
区分	総数	4~299人				300人~				製造品出荷額	1事業所当たりの製造品出荷額			
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数						
平成23年	3	24	1	x	—	—	—	—	24,251	8,084				
区分	総数	4~29人				30~299人				製造品出荷額	1事業所当たりの製造品出荷額			
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数						
平成24年	3	29	3	29	—	—	—	—	18,516	6,172				
平成25年	3	28	3	28	—	—	—	—	21,834	7,278				
平成26年	3	30	3	30	—	—	—	—	18,313	6,104				
平成29年	3	35	3	35	—	—	—	—	20,459	6,820				
平成30年	4	26	4	26	—	—	—	—	58,167	14,542				
令和元年	4	31	4	31	—	—	—	—	76,919	19,230				
令和2年	5	39	5	39	—	—	—	—	56,321	11,264				

※ 平成23年工業統計調査は「平成24年経済センサス-活動調査」の一環として平24年2月に実施されました。

工業統計調査は令和2年調査で廃止となりました。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移



産業別にみた就業者数

10月1日現在 国勢調査

■平成22年対平成27年比較

区分	平成22年		平成27年		増減	就業者数対比
	就業者数	構成比	就業者数	構成比		
第1次産業	1,135	36.7%	1,079	35.8%	-56	95.1%
第2次産業	189	6.1%	184	6.1%	-5	97.4%
第3次産業	1,769	57.1%	1,736	57.6%	-33	98.1%
分類不能	3	0.1%	14	0.5%	11	466.7%
計	3,096	100.0%	3,013	100.0%	-83	97.3%

年齢別就業状況

10月1日現在 国勢調査

■平成22年対平成27年比較

区分	平成22年		平成27年	
	人口	構成比	人口	構成比
総数	5,702	100.0%	5,542	100.0%
0～14歳	809	14.2%	808	14.6%
15～64歳	3,415	59.9%	3,167	57.1%
65歳以上	1,478	25.9%	1,567	28.3%
就業者数	3,096	54.3%	3,013	54.4%

■平成27年対令和2年比較

区分	平成27年		令和2年		増減	就業者数対比
	就業者数	構成比	就業者数	構成比		
第1次産業	1,079	35.8%	975	34.3%	-104	90.4%
第2次産業	184	6.1%	178	6.3%	-6	96.7%
第3次産業	1,736	57.6%	1,588	55.8%	-148	91.5%
分類不能	14	0.5%	103	3.6%	89	735.7%
計	3,013	100.0%	2,844	100.0%	-169	94.4%

■平成27年対令和2年比較

区分	平成27年		令和2年	
	人口	構成比	人口	構成比
総数	5,542	100.0%	5,266	100.0%
0～14歳	808	14.6%	714	13.6%
15～64歳	3,167	57.1%	2,915	55.4%
65歳以上	1,567	28.3%	1,629	30.9%
年齢不明	-	-	8	0.1%
就業者数	3,013	54.4%	2,844	54.0%

産業別・男女別就業者数の推移

10月1日現在 国勢調査

区分	平成2年									
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	3,497	2,104	1,393	3,448	2,041	1,407	3,322	1,949	1,373	
1 第1次産業総数	1,378	705	673	1,257	644	613	1,154	579	575	
次産業										
A 農業	1,328	672	656	1,228	625	603	1,133	563	570	
B 林業, 狩猟業	47	31	16	26	17	9	18	14	4	
C 漁業, 水産養殖業	3	2	1	3	2	1	3	2	1	
2 第2次産業総数	269	175	94	289	194	95	252	184	68	
次産業										
D 鉱業	5	4	1	0	0	0	2	2	0	
E 建設業	148	109	39	173	129	44	154	121	33	
F 製造業	116	62	54	116	65	51	96	61	35	
第3次産業総数	1,850	1,224	626	1,902	1,203	699	1,916	1,186	730	
3 G 電気・ガス・熱供給・水道業	13	12	1	9	8	1	8	7	1	
次産業										
H 運輸・通信業	131	121	10	130	112	18	139	121	18	
I 卸売業, 小売業, 飲食店	343	135	208	335	127	208	362	145	217	
J 金融・保険業	23	14	9	31	22	9	26	15	11	
K 不動産業	2	2	0	2	1	1	1	1	0	
L サービス業	707	340	367	801	380	421	833	404	429	
M 公務(他に分類されないもの)	631	600	31	594	553	41	547	493	54	
N 分類不能の産業	0	0	0	1	1	0	1	1	0	

区分	分	平成17年		
		総数	男	女
	総数	3,224	1,871	1,353
1	第1次産業総数	1,170	636	534
次	A 農業	1,147	614	533
産	B 林業	22	21	1
業	C 漁業	1	1	0
2	第2次産業総数	191	135	56
次	D 鉱業	3	3	0
産	E 建設業	116	93	23
業	F 製造業	72	39	33
	第3次産業総数	1,862	1,099	763
3	G 電気・ガス・熱供給・水道業	9	7	2
次	H 情報通信業	2	1	1
産	I 運輸業	105	96	9
業	J 卸売・小売業	301	134	167
	K 金融・保険業	22	11	11
	L 不動産業	3	2	1
	M 飲食・宿泊業	172	69	103
	N 医療・福祉	259	60	199
	O 教育・学習支援業	120	56	64
	P 複合サービス事業	98	54	44
	Q サービス業（他に分類されないもの）	378	246	132
	R 公務（他に分類されるものを除く）	393	363	30
	S 分類不能の産業	1	1	0

※ 産業分類は、日本標準産業分類第11回改訂（平成14年3月）により、平成12年までの分類から変更になっています。

産業分類は「就業者」について、調査期間中、その人が実際に働いていた事業所の主な事業の種類によって分類されています。

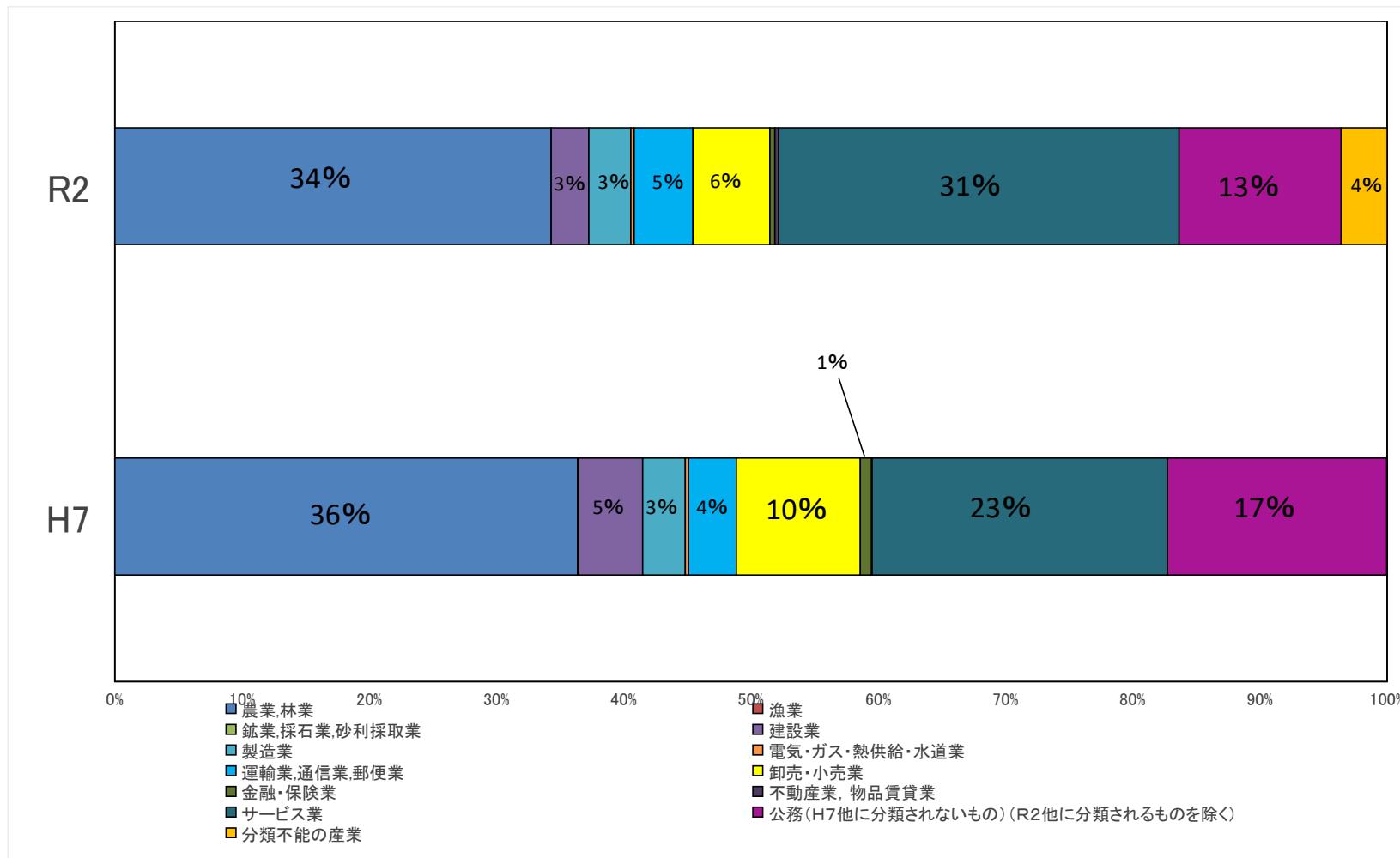
例えば、官公庁の職員でも、その業務内容によって分類されています。

調査期間中に働いていた事業所が2ヶ所以上ある場合は、その人が主に働いていた事業所の事業の種類によって分類されています。

区分	総数	平成22年			平成27年			令和2年		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	3,096	1,767	1,329		2,999	1,677	1,322	2,741	1,516	1,225
1 次 産 業	第1次産業総数	1,135	601	534	1,079	569	510	975	506	469
	A 農業, 林業 (農業)	1,133	600	533	1,079	569	510	975	506	469
	(林業)	1,123	590	533	1,073	563	510	962	497	465
	B 漁業	10	10	0	6	6	0	13	9	4
2 次 産 業	第2次産業総数	189	141	48	184	130	54	178	126	52
	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	3	3	0	2	1	1	0	0	0
	D 建設業	134	110	24	83	66	17	84	66	18
	E 製造業	52	28	24	99	63	36	94	60	34
3 次 産 業	第3次産業総数	1,769	1,024	745	1,736	978	758	1,588	884	704
	F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	0	5	4	1	8	6	2
	G 情報通信業	2	1	1	7	5	2	11	8	3
	H 運輸業, 郵便業	132	113	19	116	100	16	120	102	18
	I 卸売・小売業	232	94	138	198	80	118	172	59	113
	J 金融・保険業	12	6	6	16	4	12	11	3	8
	K 不動産業, 物品賃貸業	4	3	1	5	2	3	9	5	4
	L 学術研究, 専門・技術サービス業	69	52	17	44	37	7	27	22	5
	M 宿泊業, 飲食サービス業	200	83	117	190	71	119	146	55	91
	N 生活関連サービス業, 娯楽業	82	44	38	78	38	40	63	27	36
	O 教育, 学習支援業	123	66	57	130	67	63	133	58	75
	P 医療、福祉	253	64	189	265	60	205	227	47	180
	Q 複合サービス事業	137	82	55	132	81	51	145	96	49
	R サービス業(他に分類されないもの)	154	102	52	150	102	48	154	105	49
	S 公務(他に分類されるものを除く)	366	311	55	400	327	73	362	291	71
	T 分類不能の産業	3	1	2	14	7	7	103	58	45

※ 産業分類は、日本標準産業分類第12回改訂(平成19年3月)により、平成17年までの分類から変更になっています。

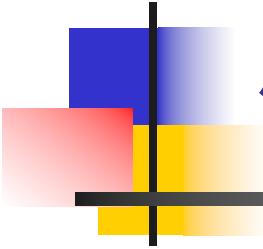
産業別就業者の割合



産業別にみた事業所数及び従業者数

10月1日現在 経済センサス基礎調査、経済センサス活動調査

区分	平成24年		区分	平成26年		区分	平成28年		区分	令和3年	
	事業所数	従業者数		事業所数	従業者数		事業所数	従業者数		事業所数	従業者数
総 数 (注)	253	1,641	総 数 (注)	241	1,550	総 数 (注)	230	1,623	総 数 (注)	274	2,265
総 数	23	295	総 数	23	283	総 数	23	339	総 数	33	396
A 農業、林業	22	290	A 農業、林業	23	283	A 農業、林業	23	339	A 農業、林業	33	396
B 漁業	-	-	B 漁業	-	-	B 漁業	-	-	B 漁業	-	-
④農業、林業、漁業 間格付不能	1	5									
総 数	230	1,346	総 数	218	1,267	総 数	207	1,284	総 数	241	1,869
C 鉱業・採石業・砂利採取業	1	3	C 鉱業・採石業・砂利採取業	1	5	C 鉱業・採石業・砂利採取業	1	6	C 鉱業・採石業・砂利採取業	1	6
D 建設業	22	142	D 建設業	20	145	D 建設業	16	145	D 建設業	17	143
E 製造業	10	57	E 製造業	9	42	E 製造業	9	38	E 製造業	9	37
F 電気・ガス・熱供給・水道	-	-	F 電気・ガス・熱供給・水道	-	-	F 電気・ガス・熱供給・水道	-	-	F 電気・ガス・熱供給・水道	1	2
G 情報通信業	-	-	G 情報通信業	-	-	G 情報通信業	-	-	G 情報通信業	-	-
H 運輸業・郵便業	7	123	H 運輸業・郵便業	6	107	H 運輸業・郵便業	7	106	H 運輸業・郵便業	7	89
I 卸売業・小売業	48	225	I 卸売業・小売業	47	243	I 卸売業・小売業	46	219	I 卸売業・小売業	40	203
J 金融業・保険業	4	30	J 金融業・保険業	3	9	J 金融業・保険業	2	8	J 金融業・保険業	3	29
K 不動産業・物品賃貸業	5	10	K 不動産業・物品賃貸業	5	12	K 不動産業・物品賃貸業	6	8	K 不動産業・物品賃貸業	6	18
L 学術研究・専門技術サービス業	7	15	L 学術研究・専門技術サービス業	6	27	L 学術研究・専門技術サービス業	6	26	L 学術研究・専門技術サービス業	8	32
M 宿泊業・飲食サービス業	48	225	M 宿泊業・飲食サービス業	42	196	M 宿泊業・飲食サービス業	41	225	M 宿泊業・飲食サービス業	37	155
N 生活関連サービス業・娯楽業	23	81	N 生活関連サービス業・娯楽業	24	73	N 生活関連サービス業・娯楽業	23	74	N 生活関連サービス業・娯楽業	25	70
O 教育・学習支援業	12	20	O 教育・学習支援業	10	15	O 教育・学習支援業	10	17	O 教育・学習支援業	23	191
P 医療・福祉	16	211	P 医療・福祉	16	197	P 医療・福祉	12	203	P 医療・福祉	19	276
Q 複合サービス事業	5	97	Q 複合サービス事業	5	93	Q 複合サービス事業	5	104	Q 複合サービス事業	5	105
R サービス業(他に分類されないもの)	22	107	R サービス業(他に分類されないもの)	24	103	R サービス業(他に分類されないもの)	23	105	R サービス業(他に分類されないもの)	30	101
									S 公務(他に分類されないもの)	10	412



第5章 農林業

農作物の作付面積と農業生産額

農家戸数、世帯人員及び労働力の推移

規模別にみた農家戸数

主要家畜飼料農家数及び頭羽数

森林と林業の現況

鹿追町環境保全センター運営状況

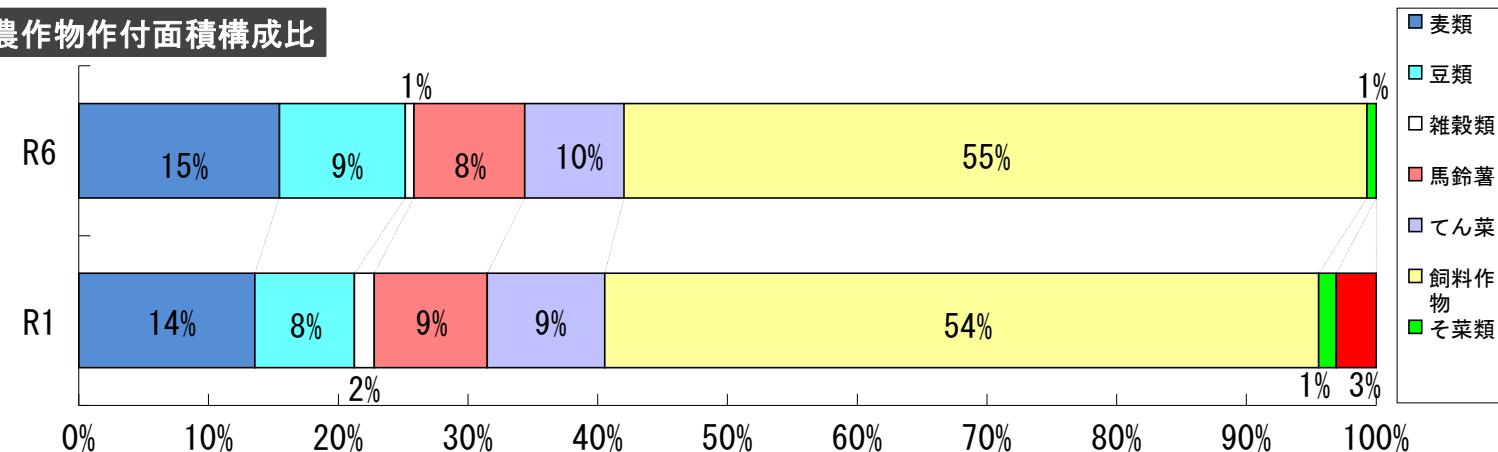
農作物の作付面積と農業生産額

農業振興課調

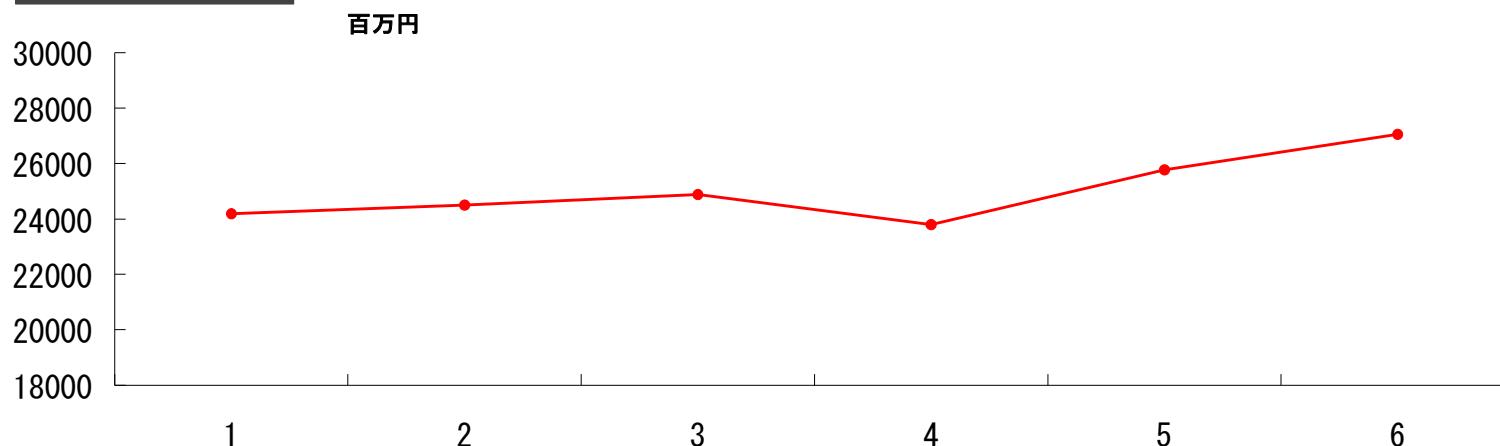
単位 : ha

分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総面積	11,648	11,658	11,616	11,323	11,570	11,492
麦類	1,589	1,567	1,594	1,641	1,683	1,711
豆	900	924	979	1,058	1,131	1,076
大豆	10	5	5	2	0.4	1.0
大豆	152	159	234	318	355	396
小豆	688	710	690	690	735	642
菜	8	2	6	9	12	2
類	手	41	48	44	38	35
豆	中	0	0	0	0	0
長						
雑	総面積	160	138	69	64	74
	スイートコーン	97	81	11	11	11
	そば	63	57	58	52	63
穀	その他雑穀	0	0	0	0	0
馬	総面積	1,021	986	966	978	938
	澣原	0	0	0	5	0
鈴	生食	393	365	360	367	373
飼	加工	465	462	444	448	423
薯	種子用	162	159	162	159	142
	てん菜	1,060	1,071	1,074	1,059	917
飼	総面積	6,450	6,493	6,420	6,442	6,422
料	牧草	3,949	4,012	3,977	4,026	3,969
作	サイレージ用トウモロコシ	2,501	2,481	2,443	2,416	2,453
物	その他飼料	0	0	0	0	0
そ	総面積	157	149	140	80	79
菜	キャベツ	64	59	70	72	71
類	その他	93	90	70	8	8
	不作付地その他	311	330	374	0	326
	花卉	0	0	0	0	0
農業生産額(千円)	24,185,797	24,496,638	24,878,668	23,798,537	25,772,752	27,055,274

農作物作付面積構成比



農業生産額の推移



* 鹿追町の農業経営形態は、酪農と畑作が主体で一部混同経営が営まれております。基幹作目として小麦・豆類・てん菜・馬鈴薯・飼料作等が作付けされています。最近は、農業所得の向上を図るために、畑作農家においては、野菜を導入しています。天候に左右されない農業を推進するには、排水・除礫などの「基盤整備」のほかに交換耕作や堆肥の導入による「土づくり」が今後の課題となっています。

農家戸数、世帯人員及び労働力の推移

2月1日現在 北海道農業基本調査及びセンサス

区分	農家数				世帯人員		労働力				調査実施年月日	備考
	総数	専業	第1種兼業	第2種兼業	人員数	1農家当たり人員	農業従事世帯員数	常雇	臨時雇(延べ)	※基幹的農業従事者数		
昭和58年度	441	361	69	11	2,006	4.5	1,429	73	24,642	1,148	昭和59年2月1日	
昭和59年度	440	347	81	12	2,011	4.6	1,362	51	24,562	1,106	昭和60年2月1日	農業センサス
昭和60年度	433	368	54	11	2,039	4.7	—	—	—	1,151	昭和61年2月1日	
昭和61年度	429	364	54	11	2,046	4.8	—	—	—	1,147	昭和62年2月1日	
昭和62年度	423	350	68	5	2,030	4.8	1,374	72	28,548	1,128	昭和63年2月1日	
昭和63年度	415	350	58	7	2,042	4.9	—	—	—	1,141	平成01年2月1日	
平成元年度	408	352	51	5	2,012	4.9	1,252	—	21,958	1,081	平成02年2月1日	世界農林業センサス
平成2年度	402	356	39	7	2,013	5.0	—	—	—	1,103	平成03年2月1日	
平成3年度	379	335	35	9	1,888	5.0	—	—	—	1,046	平成04年2月1日	
平成4年度	371	310	56	5	1,823	4.9	1,167	54	17,832	995	平成05年2月1日	
平成5年度	361	308	44	9	1,833	5.1	—	—	—	1,005	平成06年2月1日	
平成6年度	352	276	68	8	1,780	5.1	1,055	69	12,775	912	平成07年2月1日	農業センサス
平成7年度	349	302	39	8	1,774	5.1	—	—	—	956	平成08年2月1日	
平成8年度	334	280	46	8	1,718	5.1	—	—	—	911	平成09年2月1日	
平成9年度	323	233	79	11	1,617	5.0	1,043	53	12,907	833	平成10年2月2日	
平成10年度	311	251	51	9	1,609	5.2	—	—	—	861	平成11年2月3日	
平成11年度	305	223	74	8	1,572	5.2	958	57	14,155	822	平成12年2月1日	世界農林業センサス
平成16年度	277	207	65	5	—	—	869	43	13,265	748	平成17年2月1日	農林業センサス
平成21年度	245	170	66	9	—	—	751	70	24,044	704	平成22年2月1日	2010世界農林業センサス
平成26年度	211	160	45	6	—	—	645	70	12,391	607	平成27年2月1日	2015農林業センサス
令和元年度	221	—	—	—	—	—	701	53	12,963	621	令和02年2月1日	2020農林業センサス

※ 基幹的農業従事者数とは、1年間のうち自営農業に150日以上従事した者をさしています。

※ 平成11年2月調査をもって、北海道農業基本調査は廃止となりました。

※ 2020農林業センサスより専業・兼業の調査が廃止となりました。

規模別にみた農家戸数

2月1日現在 北海道農業基本調査及びセンサス

単位：戸

区分	総数	例外 規定※	経営耕地規模別農家数													調査日	備考
			0.1～ 0.49ha	0.5～ 0.99ha	1.0～ 2.99ha	3.0～ 4.99ha	5.0～ 7.49ha	7.5～ 9.99ha	10.0～ 14.99ha	15.0～ 19.99ha	20.0～ 29.99ha	30.0～ 39.99ha	40.0～ 49.99ha	50.0ha 以上			
昭和59年度	440	5	4	—	3	4	9	15	29	84	214	73	昭和60年2月1日	農業センサス			
昭和60年度	433	5	4	—	2	4	8	13	26	77	217	63	11	3	昭和61年2月1日		
昭和61年度	429	4	4	—	2	6	5	12	25	73	219	65	11	3	昭和62年2月1日		
昭和62年度	423	4	4	—	2	2	7	11	25	68	215	71	11	3	昭和63年2月1日		
昭和63年度	415	3	4	—	1	1	10	8	24	59	214	74	14	3	平成01年2月1日		
平成元年度	408	11	3	—	—	4	8	10	22	51	204	77	14	4	平成02年2月1日	世界農林業センサス	
平成2年度	402	3	3	—	1	1	4	9	25	59	184	90	19	4	平成03年2月1日		
平成3年度	379	3	1	1	1	2	6	8	20	52	158	97	25	5	平成04年2月1日		
平成4年度	371	3	2	—	4	2	4	2	23	39	160	93	32	7	平成05年2月1日		
平成5年度	361	1	1	1	3	3	7	3	16	36	150	102	30	8	平成06年2月1日		
平成6年度	352	2	3	—	5	5	4	5	19	25	138	101	33	12	平成07年2月1日	農業センサス	
平成7年度	349	4	2	2	4	2	6	2	21	25	132	99	36	14	平成08年2月1日		
平成8年度	334	4	2	3	2	1	5	2	18	25	115	98	45	14	平成09年2月1日		
平成9年度	323	4	5	3	8	2	3	3	15	19	102	92	45	22	平成10年2月1日		
平成10年度	311	3	1	4	6	1	1	4	13	17	96	94	48	23	平成11年2月1日		
平成11年度	305	3	7	—	9	3	3	4	4	14	81	86	61	30	平成12年2月1日	世界農林業センサス	
平成16年度	277	5	1	1	8	1	5		15		62	135		44	平成17年2月1日	農林業センサス	
平成21年度	267	12	0	1	4	3	5		6		52	117		67	平成22年2月3日	2010年世界農林業センサス	
平成26年度	211	2	2	—	3	2	3		5		33	98		63	平成27年2月1日	2015年農林業センサス	
令和元年度	221	7	3	1	8	—	6		4		25	76		91	令和02年2月1日	2020年農林業センサス	

※ 「例外規定」には経営耕地がない場合も含みます。

※ 平成11年調査をもって、北海道農業基本調査は廃止となりました。

主要家畜飼料農家数及び頭羽数

2月1日現在 北海道農業基本調査及びセンサス(農家以外の農業事業体を除く)

区分	牛				馬		豚		めん羊		鶏		飼養農家1戸あたり飼養頭羽数					備考	
	乳用牛		肉用牛		馬		豚		めん羊		鶏		飼養農家1戸あたり飼養頭羽数						
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数	牛	馬	豚	めん羊	鶏		
昭和58年度	227	12,010	1	25	12	63	12	2,726	—	—	15	34,921	52.8	5.3	227.2	—	2,328.1		
昭和59年度	221	12,221	4	39	10	46	11	2,970	—	—	16	30,605	54.5	4.6	270.0	—	1,912.8	農業センサス	
昭和60年度	210	12,248	3	25	—	—	—	—	—	—	—	—	57.6	—	—	—	—		
昭和61年度	213	12,105	3	52	—	—	—	—	—	—	—	—	56.3	—	—	—	—		
昭和62年度	208	12,354	6	875	5	36	11	3,592	4	10	9	20,125	61.8	7.2	326.5	2.5	2,236.1		
平成元年度	200	13,708	9	1,157	5	25	7	2,948	—	—	4	7,000	71.1	5.0	421.1	—	1,750.0	農林業センサス	
平成3年度	182	15,002	2	850	—	—	—	—	—	—	—	—	86.2	—	—	—	—		
平成4年度	174	15,652	3	902	9	40	6	4,060	7	36	2	12,500	93.5	4.4	676.7	5.1	6,250.0		
平成5年度	167	15,507	2	902	4	21	5	3,150	3	22	2	9,500	97.1	5.3	630.0	7.3	4,750.0		
平成6年度	163	15,250	3	323	7	16	5	3,740	5	35	2	9,300	93.8	2.3	748.0	7.0	4,650.0	農業センサス	
平成7年度	157	15,336	2	76	4	22	3	1,900	3	12	3	9,430	96.9	5.5	633.3	4.0	3,143.3		
平成8年度	147	14,746	1	90	4	22	3	1,950	2	17	2	9,300	100.2	5.5	650.0	8.5	4,650.0		
平成9年度	141	14,184	1	x	3	10	2	1,847	1	x	3	9,212	100.6	3.3	923.5	x	3,070.7		
平成10年度	136	14,215	1	x	4	14	2	1,770	1	x	2	7,250	104.5	3.5	885.0	x	3,625.0		
平成11年度	132	13,531	4	102	3	9	3	4,722	—	—	2	x	100.2	3.0	1574.0	—	x	世界農林業センサス	
平成16年度	123	15,472	8	x	2	x	3	4,881	—	—	2	x	125.8	x	1627.0	—	x	農林業センサス	
平成21年度	118	21,863	9	x	—	—	3	4,800	—	—	1	x	185.3	—	1600.0	—	x	2010世界農林業センサス	
平成26年度	100	18,785	19	x	—	—	5	4,788	—	—	1	x	187.9	—	957.6	—	x	2015農林業センサス	
令和元年度	92	20,760	25	x	—	—	4	4,579	—	—	1	x	225.7	—	1144.8	—	x	2020農林業センサス	

※ 平成11年2月調査をもって、北海道農業基本調査は廃止となりました。

森林と林業の現況

令和7年3月31日現在 農業振興課調

森 林 整 備 計 画	計 画 名	鹿追町森林整備計画				計画期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日											
地 域 森 林 計 画	計画区名	十勝地域森林計画区				計画期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日											
土 地 利 用	森 林(ha)			農 地(ha)			その他の(ha)			計(ha)		林野率(%)						
	20,902			12,179			7,886			40,967		51%						
人 口 調 査 (R2.10.1 国勢調査)	総 数(人)			就業者総数(人)			第1次産業(人)			うち林業(人)		第2・3次産業(人)						
	5,266			2,844			975			13		1,766						
森 林 面 積 等	國 有 林			民 有 林														
				市町村林			私 有 林			計		うち制限林						
	面 積 (ha)	17,976			901			2,026			2,926		670					
	蓄 積 (千 m ³)	3,923			207			306			513		153					
	人工林面積(ha)	—			706			925			1,631		498					
民 有 林 の 齡 級 別 面 積 (ha)	人 工 林	—			78%			46%			56%		74%					
	天 然 林	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	XIV	XV 以上	計	
	人 工 林	56	119	80	58	51	76	83	48	117	165	273	260	146	64	36	1,630	
	天 然 林	0	2	34	14	15	2	12	12	22	44	68	135	102	60	502	1,024	
	計	56	121	114	72	66	78	94	60	139	209	341	394	248	123	507	2,654	
保 有 山 林 規 模 別 林 家 戸 数 (戸)	1.0ha未満			5.0ha未満			30.0ha未満			50.0ha未満			50.0ha以上			計		
	196			231			93			5			1			526		
民 有 人 工 林 の 樹 種 別 面 積 (ha)	針 葉 樹							広 葉 樹							計			
	マツ類	カラマツ	その他の	小計	シラカバ			その他の			小計		1,631					
	217	1,270	13	1,500	50			81			131		5,470					
木 材 木 製 品 製 造 の 実 施 状 況 (m ³)	製材				その他の				計									
	4,087				1,383													

※農地面積は農振・農用地区域面積

※国有林面積・蓄積はR6年3月末現在(5カ年毎更新)一森林管理署東大雪支署へ確認済。次回はR11年3月末分を確認する

※町面積は然別湖町界確定により26年10月より40,469ha→40,470haへ変更(財政係で確認)

鹿追町環境保全センター運営状況

資料: 農業振興課

収入

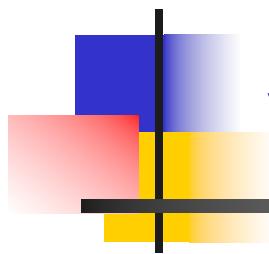
項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数量	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)
家畜ふん尿処理料金(t)	90,261.25	48,299,307	94,972.95	51,111,823	95,043.51	51,071,438	102,979.10	55,365,234	100,296.30	53,901,122	102,188.40	55,182,941
消化液散布料金(t)	98,845.10	52,611,397	101,407.60	53,401,554	87,797.30	48,567,531	100,110.50	55,452,368	102,411.00	54,726,477	105,446.60	55,695,369
下水道汚泥処理料金(t)	1,529.91	4,679,409	1,487.06	4,590,772	1,467.32	4,511,014	1,382.35	4,034,914	2,021.87	3,917,818	1,375.88	3,942,139
動植物性残さ処理料金(t)	642.75	9,930,075	1,007.06	15,280,148	864.55	13,278,214	585.50	8,230,661	515.07	7,312,670	341.06	4,671,495
生ごみ処理料金(t)	236.04	1,714,628	233.06	1,708,330	252.01	1,847,233	239.16	1,753,043	226.34	1,659,072	215.71	1,581,154
売電電力料金(kwh)	5,792,256	238,517,742	5,710,231	236,303,216	6,642,639	276,741,767	7,048,114	295,329,682	6,571,724	275,056,629	6,594,196	275,541,565
視察料金(人)	1,398	159,600	355	29,700	195	58,500	1,137	61,500	1,262	155,100	959	118,500
園芸用液肥販売料金(個)	2,366	224,200	3,707	356,800	2,019	242,280	2,313	277,560	1,414	254,760	1,173	222,240
水素実証事業委託料		10,568,268		13,951,633		19,656,010		10,502,457		13,400,607	0	12,797,126
その他		4,733,151		4,056,157		4,249,866		4,156,666		3,150,062	0	5,006,087
合計		371,437,777		380,790,133		420,223,853		435,164,085		413,534,317		414,758,616

支出

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
役務費	3,191,729	4,686,083	3,104,250	5,414,566	5,505,969	3,827,751
人件費	46,742,499	51,880,997	51,515,202	48,994,514	60,911,083	64,120,884
需用費	176,241,722	178,900,801	176,170,587	241,243,523	264,194,215	316,763,579
保険料	1,029,155	1,212,179	990,231	1,179,736	1,333,080	1,397,950
租税公課	6,181,900	4,310,600	7,054,600	6,441,100	6,107,300	7,684,900
委託料	3,260,000	3,260,000	3,260,000	3,260,000	3,260,000	4,845,100
水素実証事業	7,456,339	8,074,493	9,791,244	13,252,812	13,400,607	12,797,126
環境保全助成金	23,912,791	25,458,954	25,499,210	24,054,249	21,364,826	12,787,504
その他	2,576,253	1,616,944	2,228,487	2,235,820	1,295,540	2,042,065
合計	270,592,388	279,401,051	279,613,811	346,076,320	377,372,620	426,266,859

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
前年度までの基金額	651,038,658	677,431,701	649,157,034	664,103,283	705,213,796	695,165,925
基金積立額	108,057,043	95,458,333	184,740,249	88,841,513	51,403,129	21,126,108
基金取崩し額	81,664,000	123,733,000	169,794,000	47,731,000	61,451,000	120,108,000
基金残高	677,431,701	649,157,034	664,103,283	705,213,796	695,165,925	596,184,033

第6章 交通・運輸



道路の状況

全道及び十勝管内の道路現況対比

橋梁一覧表

町道認定路線一覧表

自動車保有台数の推移

道路の状況

資料: 北海道作成道路現況調書

単位: km

区分	合 計					道 道 (国道を含む)					町 道				
	実延長	改良済	改良率	舗装済	舗装率	実延長	改良済	改良率	舗装済	舗装率	実延長	改良済	改良率	舗装済	舗装率
平成21年度	606.3	421.8	69.6	337.8	55.7	96.7	90.5	93.6	88.7	91.7	509.6	331.3	65.1	249.1	48.9
平成22年度	606.5	422.7	69.7	338.6	55.8	96.7	90.5	93.6	88.7	91.7	509.8	332.2	65.2	249.9	49.0
平成23年度	606.6	424.8	70.0	340.3	56.1	96.7	90.5	93.6	88.7	91.7	509.9	334.3	65.6	251.6	49.3
平成24年度	612.3	432.6	70.7	353.4	57.7	96.7	90.5	93.6	89.7	92.8	515.6	342.1	66.3	263.7	51.1
平成25年度	613.0	434.7	70.9	354.4	57.8	97.3	91.1	93.6	90.2	92.7	515.7	343.6	66.6	264.2	51.2
平成26年度	612.4	435.3	71.1	353.9	57.8	96.7	90.5	93.6	89.5	92.6	515.7	344.8	66.9	264.4	51.3
平成27年度	612.7	436.5	71.3	354.1	57.8	96.7	90.5	93.6	89.5	92.6	516.0	346.1	67.1	264.5	51.3
平成28年度	612.6	436.9	71.3	354.2	57.8	96.7	90.5	93.6	89.5	92.6	515.9	346.5	67.1	264.7	51.3
平成29年度	613.0	439.1	71.6	356.0	58.1	96.7	90.5	93.6	89.5	92.6	516.3	348.7	67.5	266.4	51.6
平成30年度	614.0	441.7	71.9	358.4	58.4	97.3	91.1	93.6	90.2	92.7	516.7	350.6	67.9	268.2	51.9
令和元年度	614.0	442.3	72.0	358.5	58.4	97.3	91.1	93.6	90.2	92.7	516.7	351.3	68.0	268.4	51.9
令和2年度	614.6	444.6	72.3	360.3	58.6	97.3	91.0	93.6	90.1	92.7	517.3	353.6	68.3	270.2	52.2
令和3年度	606.5	419.7	69.2	337.5	55.7	97.3	91.0	93.6	90.1	92.7	509.2	328.7	64.6	247.4	48.6
令和4年度	614.6	445.2	72.4	360.5	58.7	97.3	91.0	93.6	90.1	92.7	517.3	354.1	68.5	270.4	52.3
令和5年度	614.6	444.8	72.4	360.3	58.6	97.3	91.0	93.6	90.0	92.5	517.3	353.8	68.4	270.3	52.2

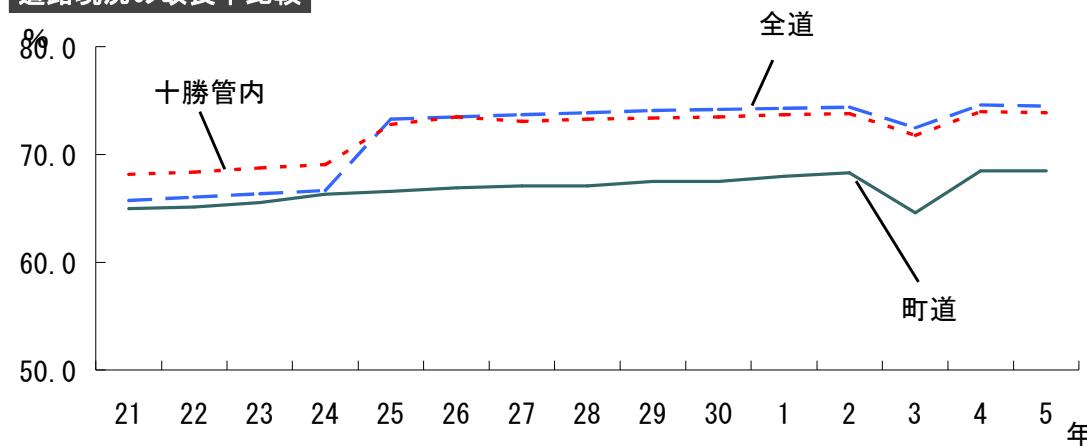
全道及び十勝管内の道路現況対比

資料:北海道作成道路現況調査

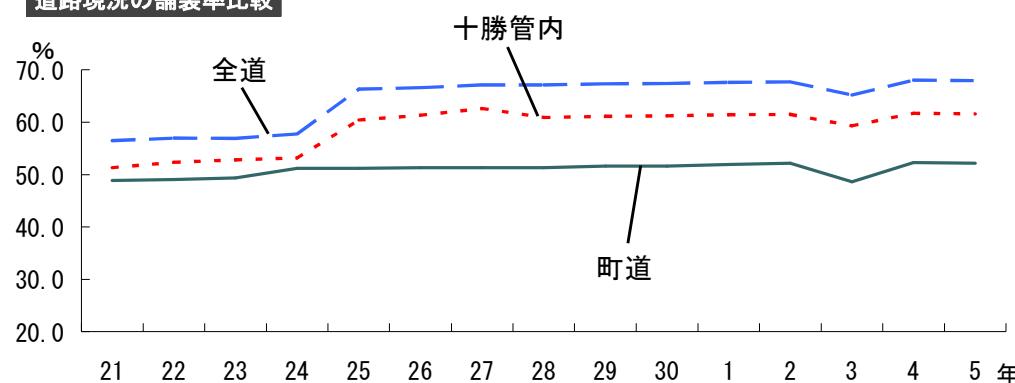
単位: Km

区分	全道					十勝総合振興局管内（下段は帯広市を除く）					町道				
	実延長	改良済	改良率	舗装済	舗装率	実延長	改良済	改良率	舗装済	舗装率	実延長	改良済	改良率	舗装済	舗装率
平成21年度	70,781.3	46,543.0	65.8	39,994.7	56.5	10,781.2 9,402.1	7,349.9 6,159.0	68.2 65.5	5,534.8 4,655.4	51.3 49.5	509.6	331.3	65.0	249.1	48.9
平成22年度	70,887.8	46,821.8	66.1	40,392.5	57.0	10,810.9 9,427.9	7,391.9 6,188.8	68.4 65.6	5,656.6 4,744.4	52.3 50.3	509.8	332.2	65.2	249.9	49.0
平成23年度	70,960.0	47,093.0	66.4	40,368.0	56.9	10,826.4 9,437.5	7,446.4 6,232.7	68.8 66.0	5,719.1 4,786.8	52.8 50.7	509.9	334.3	65.6	251.6	49.3
平成24年度	71,008.0	47,344.0	66.7	41,006.0	57.7	10,833.0 9,442.2	7,483.0 6,264.4	69.1 66.3	5,761.9 4,811.1	53.2 51.0	515.6	342.1	66.3	263.7	51.1
平成25年度	89,625.8	65,711.0	73.3	59,425.7	66.3	13,301.8 11,703.5	9,949.6 8,523.9	74.8 72.8	8,240.9 7,070.4	62.0 60.4	515.7	343.6	66.6	264.2	51.2
平成26年度	89,704.6	65,901.9	73.5	59,709.4	66.6	13,331.5 11,930.8	9,995.6 8,766.2	75.0 73.5	8,290.8 7,311.1	62.2 61.3	515.7	344.8	66.9	264.4	51.3
平成27年度	89,711.9	66,133.0	73.7	60,175.4	67.1	13,336.9 11,737.2	10,011.0 8,580.5	75.1 73.1	8,533.9 7,349.9	64.0 62.6	516.0	346.1	67.1	264.5	51.3
平成28年度	89,702.4	66,299.8	73.9	60,148.3	67.1	13,323.0 11,721.9	10,024.4 8,592.6	75.2 73.3	8,327.7 7,136.2	62.5 60.9	515.9	346.5	67.1	264.7	51.3
平成29年度	89,760.4	66,501.0	74.1	60,384.3	67.3	13,318.0 11,715.1	10,036.5 8,602.6	75.4 73.4	8,350.7 7,153.3	62.7 61.1	516.3	348.7	67.5	266.4	51.6
平成30年度	89,828.5	66,684.0	74.2	60,583.9	67.4	13,340.1 11,736.0	10,064.0 8,628.6	75.4 73.5	8,386.6 7,185.2	62.9 61.2	516.3	348.7	67.5	266.4	51.6
令和元年度	89,947.7	66,814.2	74.3	60,783.2	67.6	13,337.4 11,729.9	10,080.7 8,641.5	75.6 73.7	8,408.6 7,201.2	63.0 61.4	516.7	351.3	68.0	268.4	51.9
令和2年度	89,966.8	66,941.1	74.4	60,945.8	67.7	13,339.9 11,731.2	10,097.6 8,656.5	75.7 73.8	8,425.9 7,214.7	63.2 61.5	517.3	353.6	68.3	270.2	52.2
令和3年度	89,311.9	64,766.5	72.5	58,211.3	65.2	13,278.4 11,703.0	9,786.6 8,401.4	73.7 71.8	8,007.3 6,935.3	60.3 59.3	509.2	328.7	64.6	247.4	48.6
令和4年度	90,017.8	67,192.4	74.6	61,217.3	68.0	13,340.6 11,733.1	10,122.1 8,678.7	75.9 74.0	8,455.8 7,238.3	63.4 61.7	517.3	354.1	68.5	270.4	52.3
令和5年度	90,007.1	67,093.2	74.5	61,125.3	67.9	13,339.1 11,731.8	10,106.3 8,665.6	75.8 73.9	8,437.2 7,224.1	63.3 61.6	517.3	353.8	68.5	270.3	52.2

道路現況の改良率比較



道路現況の舗装率比較



橋梁一覧表（町が管理する道路）

令和7年4月1日現在 資料：建設水道課

単位：m

管理番号	橋 梁 名	橋 長	道路部	車道部	上 部 工	材 料	床 版	下 部 工
1	幌内1号函橋	2.64	4.00	3.50	RC溝橋	PC橋	コン系	直接基礎
2	23号橋	11.36	6.00	4.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
3	然別橋	17.68	6.50	5.00	H桁	鋼 橋	鋼 系	既設RCぐい
4	ハギノ川6号橋	17.44	6.50	5.00	H桁	鋼 橋	鋼 系	直接基礎
5	ハギノ川7号橋	15.04	4.00	3.50	H桁	鋼 橋	鋼 系	直接基礎
6	美蔓橋	21.70	6.00	4.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
7	鹿美橋	30.70	7.00	5.50	H桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
8	共和橋	18.64	6.50	5.50	H桁	鋼 橋	鋼 系	直接基礎
9	ハギノ川12号橋	10.44	6.00	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
10	ハギノ川14号橋	12.55	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
11	ハギノ川15号橋	8.44	7.50	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
12	ハギノ川17号橋	7.34	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
13	ハギノ川18号橋	18.60	6.50	5.00	H桁	鋼 橋	鋼 系	直接基礎
14	第19号橋	7.34	4.00	3.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
15	ハギノ川24号橋	11.46	7.50	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
16	7号明渠2号橋	7.24	5.00	4.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
17	7号明渠4号橋	6.14	5.00	4.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
18	幌北橋	5.44	7.00	5.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
19	第6号橋	8.98	5.00	4.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
20	幌内2号橋	6.54	6.50	5.00	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
21	共和1号橋	6.04	7.50	5.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
22	共和2号橋	18.50	6.00	6.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
23	幌内6号橋	7.24	6.50	6.00	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
24	幌内8号橋	6.54	7.50	5.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
25	第1号橋	9.44	7.50	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
26	ベンケハギノ川4号橋	8.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
27	ベンケハギノ川5号橋	8.44	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
28	海帆橋	11.06	6.00	4.00	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
29	ベンケハギノ川7号橋	11.45	6.50	7.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
30	ベンケハギノ川8号橋	9.44	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
31	ベンケハギノ川9号橋	9.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎

管理番号	橋 梁 名	橋 長	道路部	車道部	上 部 工	材 料	床 版	下 部 工
32	ベンケハギノ川10号橋	8.44	5.00	3.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
33	ベンケハギノ川13号橋	7.34	5.00	4.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
34	ベンケハギノ川14号橋	7.34	7.50	5.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
35	ベンケハギノ川15号橋	7.34	5.00	4.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
36	幌内新橋	21.66	7.50	5.50	T桁	PC橋	コン系	直接基礎
37	牧野橋	8.00	5.50	5.50	H桁	鋼 橋	鋼 系	既成鋼ぐい
38	上幌内橋	10.44	7.00	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
39	堺橋	18.64	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	鋼管杭基礎
40	上幌内1号橋	5.00	9.50	5.50	その他(PC橋)	PC橋	鋼 系	直接基礎
41	上幌内3号橋	6.34	5.00	4.50	I桁	PC橋	鋼 系	直接基礎
42	上幌内5号橋	6.34	5.00	4.50	I桁	PC橋	鋼 系	直接基礎
43	上幌内7号橋	6.34	5.00	4.50	その他(PC橋)	PC橋	鋼 系	直接基礎
44	第2上幌内橋	20.76	6.00	4.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
45	菊地橋	10.44	7.00	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
46	上幌内1号函橋	5.00	9.50	5.50	RC溝橋	RC橋	コン系	直接基礎
47	緑牧橋	12.60	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
48	遊歩道橋	25.40	2.50	-	H桁	鋼 橋	鋼 系	直接基礎
49	笹川橋	124.74	8.75	5.50	T桁	PC橋	コン系	直接基礎
50	西瓜幕橋	102.80	6.50	5.50	H(合成)	鋼 橋	コン系	直接基礎
51	鹿幹1号橋	16.66	6.50	4.50	プレテン床版	PC橋	コン系	既成鋼ぐい
52	鹿幹3号橋	10.54	7.50	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
54	B-27号支線1号橋	3.11	6.00	5.00	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
55	B-27号支線3号橋	2.42	7.00	5.50	その他(PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
56	とんぼ橋	6.34	12.70	4.00	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
57	クテクウシ川1号函橋	4.00	10.80	5.50	RC溝橋	その他(BOX)	コン系	直接基礎
58	クテクウシ川2号函橋	2.40	6.00	5.50	RC溝橋	その他(BOX)	コン系	直接基礎
59	クテクウシ川4号函橋	2.40	5.00	4.50	RC溝橋	その他(BOX)	コン系	直接基礎
60	クテクウシ川6号函橋	2.20	6.00	5.50	RC溝橋	その他(BOX)	コン系	直接基礎
61	クテクウシ川8号函橋	2.40	13.00	5.50	RC溝橋	その他(BOX)	コン系	直接基礎
62	クテクウシ川9号函橋	2.40	8.50	5.50	RC溝橋	PC橋	コン系	直接基礎

管理番号	橋 梁 名	橋 長	道路部	車道部	上 部 工	材 料	床 版	下 部 工
63	クテクウシ川11号函橋	2.40	8.50	5.50	RC溝橋	その他 (BOX)	コン系	直接基礎
64	クテクウシ川12号函橋	2.40	10.50	5.50	RC溝橋	その他 (BOX)	コン系	直接基礎
65	鹿幹7号橋	10.66	7.00	6.00	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
66	鹿幹9号橋	11.14	10.25	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
69	下鹿追1号函橋	3.12	7.50	5.50	RC溝橋	RC橋	コン系	直接基礎
70	薄見橋	6.32	6.30	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
71	永交橋	22.44	6.50	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
72	中鹿幹2号橋	16.55	7.50	5.50	H桁	鋼橋	コン系	直接基礎
73	中鹿幹3号橋	10.44	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
74	中鹿幹4号橋	12.54	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
75	中鹿幹5号橋	13.58	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
76	中鹿幹6号橋	11.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
77	中鹿幹8号橋	18.90	7.50	7.00	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
78	うづき橋	17.46	7.50	7.00	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
79	中鹿幹11号橋	19.58	5.50	5.00	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
80	中鹿幹13号橋	12.00	7.50	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
削除								
削除								
84	北鹿2幹2号橋	17.80	6.00	5.00	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
85	御用橋	22.44	6.50	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
86	北鹿2幹4号橋	12.54	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
87	北鹿2幹6号橋	18.70	6.50	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
88	北鹿3幹2号橋	13.50	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
89	新緑橋	35.80	6.50	5.50	ボステンT桁	PC橋	コン系	直接基礎
90	南沢橋	11.44	6.00	5.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
91	北鹿3幹8号橋	17.80	4.00	3.50	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
92	北鹿3幹9号橋	17.80	7.50	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
93	北鹿3幹10号橋	11.56	7.50	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
94	中鹿追4号橋	11.44	4.00	3.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
95	北鹿3幹15号橋	11.44	6.00	5.00	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
96	北鹿3幹17号橋	6.34	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
97	黒澤橋	13.56	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	既成鋼ぐい
98	北鹿4幹3号橋	9.44	6.00	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
99	北鹿追橋	21.78	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎

管理番号	橋 梁 名	橋 長	道路部	車道部	上 部 工	材 料	床 版	下 部 工
100	北鹿4幹5号橋	10.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
101	中鹿橋	17.00	7.00	5.50	H桁	H型鋼	コン系	直接基礎
102	万作橋	30.80	6.50	5.50	I(合成)	鋼橋	コン系	直接基礎
103	鹿追1号橋	20.60	7.50	5.50	H桁	鋼橋	コン系	直接基礎
104	相熊橋	23.00	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	既成鋼ぐい
105	北鹿追新橋	28.70	7.50	5.50	H桁	鋼橋	コン系	直接基礎
106	拓栄橋	28.00	6.50	5.00	I(合成)	鋼橋	コン系	直接基礎
107	秋月橋	25.44	6.50	5.00	H桁	鋼橋	コン系	直接基礎
108	北鹿1幹8号橋	14.50	6.00	5.00	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
109	北鹿1幹10号橋	11.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
110	北鹿1幹11号橋	13.60	6.50	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
111	北鹿1幹13号橋	13.50	6.50	5.00	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
113	北鹿1幹15号橋	14.54	6.00	5.00	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
114	北鹿1幹16号橋	17.70	4.00	3.50	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
115	北鹿1幹17号橋	18.60	4.00	3.50	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
116	新若葉橋	16.40	6.50	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	既成RCぐい
117	北鹿1幹20号橋	10.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
118	北鹿1幹22号橋	10.44	6.00	5.00	I桁	PC橋	鋼系	既成RCぐい
119	北鹿5幹2号橋	11.44	6.00	5.00	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
120	北鹿5幹4号橋	13.54	6.00	5.00	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
121	北鹿5幹7号橋	9.44	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	既成RCぐい
122	北鹿5幹8号橋	36.70	7.50	5.50	H桁	鋼橋	コン系	杭基礎
123	笠井橋	11.44	6.50	5.00	その他 (PC橋)	PC橋	鋼系	既成RCぐい
124	郷栄橋	24.00	6.50	5.00	H(不明)	鋼橋	コン系	直接基礎
125	北鹿6幹3号橋	12.54	6.00	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
126	北鹿6幹4号橋	13.54	4.00	3.50	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
127	北鹿6幹5号橋	9.44	6.50	5.00	I桁	PC橋	コン系	直接基礎
128	北鹿6幹6号橋	19.56	6.50	5.00	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
130	北鹿6幹8号橋	24.51	4.00	3.50	H桁	鋼橋	コン系	直接基礎
131	北鹿6幹9号橋	11.44	6.00	5.00	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
132	北鹿6幹10号橋	15.47	4.00	3.50	H(合成)	鋼橋	コン系	直接基礎
133	永代橋	19.44	7.00	5.00	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
134	新生橋	18.54	6.00	5.50	H桁	鋼橋	鋼系	直接基礎
135	酪栄橋	34.00	6.50	5.00	I(合成)	鋼橋	コン系	直接基礎

管理番号	橋 梁 名	橋 長	道路部	車道部	上 部 工	材 料	床 版	下 部 工
136	瓜幕第2号橋	18.60	5.00	4.00	H(合成)	鋼 橋	コン系	直接基礎
137	若葉橋	18.40	6.00	5.50	H 桁	鋼 橋	鋼 系	直接基礎
138	瓜幕第8幹2号橋	26.56	6.50	4.75	H 桁	鋼 橋	鋼 系	既成RCぐい
139	A-8号支線2号橋	14.04	5.00	4.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
140	伊藤橋	16.66	8.00	7.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
141	河木橋	10.66	5.00	4.00	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
142	豊年橋	24.60	6.50	5.50	H(合成)	鋼 橋	コン系	直接基礎
143	瓜幕第6幹2号橋	8.42	7.00	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
144	瓜幕第6幹4号橋	9.44	4.00	3.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
146	瓜幕第6幹6号橋	11.44	6.00	5.00	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
147	石狩橋	3.80	6.00	5.50	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	既成RCぐい
148	演習場内の川橋	23.20	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
149	A-7号支線3号橋	15.40	5.00	4.50	H 桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
150	瓜幕第5幹11号橋	9.44	6.50	5.00	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
151	瓜幕第5幹14号橋	9.44	5.50	5.00	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
152	瓜幕第5幹15号橋	13.54	6.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
153	恵橋	8.44	6.00	5.00	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
154	明久橋	9.46	6.00	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
155	隆盛橋	9.76	7.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
156	若草橋	9.16	6.50	5.00	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
157	白宝橋	7.56	7.50	5.50	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
158	早来橋	8.24	6.00	5.00	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
159	征水橋	8.64	6.00	5.50	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
160	並木橋	18.70	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
161	昭和橋	16.70	6.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
162	東雲橋	18.70	6.00	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
163	結橋	20.07	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
164	山魚女橋	15.26	6.00	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
165	中瓜幕2号橋	8.44	6.00	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
166	中瓜幕8号橋	8.44	6.00	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
167	中瓜幕9号橋	12.54	7.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
168	中瓜幕11号橋	10.44	6.00	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
169	中瓜幕12号橋	7.34	7.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
170	中瓜幕16号橋	8.86	7.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
171	中瓜幕18号橋	9.56	7.50	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎

管理番号	橋 梁 名	橋 長	道路部	車道部	上 部 工	材 料	床 版	下 部 工
172	中瓜幕20号橋	9.16	5.00	4.50	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
173	中瓜幕21号橋	8.36	6.00	5.50	床 版	PC橋	コン系	直接基礎
174	月見橋	8.06	7.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
175	鼠渡橋	11.18	6.00	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
176	牛歩橋	10.56	6.00	5.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
177	竜声橋	11.14	5.00	4.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
178	蛇尾橋	18.06	6.00	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
179	猿夢橋	7.56	7.50	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
180	渾然橋	22.40	4.00	3.50	H 桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
181	八号橋	19.10	4.30	3.80	H 桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
182	すずらん橋	19.74	3.60	3.10	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
183	野営橋	23.70	5.00	4.50	I(合成)	鋼 橋	コン系	直接基礎
184	紅葉橋	16.54	4.00	3.50	H 桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
185	合歓木橋	21.48	4.00	3.50	H 桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
186	支然別橋	24.74	3.60	3.10	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
187	いでゆ橋	7.40	4.03	3.50	H 桁	鋼 橋	その他	直接基礎
188	十の沢橋	14.50	4.00	3.50	H 桁	鋼 橋	コン系	直接基礎
189	石山橋	7.34	4.00	3.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
190	白雲橋	10.00	6.00	-	ラーメン	RC橋	コン系	直接基礎
191	望美橋	12.57	4.00	3.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
192	29号1号橋	7.74	8.00	7.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
193	七條橋	12.14	11.00	5.50	I 桁	PC橋	コン系	直接基礎
削除								
195	サラウンナイ橋	56.54	6.00	4.00	ボステン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
196	北栄橋	24.80	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	既成鋼ぐい
197	城橋	17.16	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
198	西笠川小橋	5.50	4.00	3.50	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
199	上然別橋	7.54	6.00	5.00	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
200	明廉橋	20.70	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
201	凜音橋	11.56	7.50	5.50	プレテン中空床版	PC橋	コン系	直接基礎
202	北鹿橋	64.00	7.50	5.50	I 桁 (合成)	鋼 橋	コン系	直接基礎
203	第9号橋	14.00	7.50	5.50	プレテン床版	PC橋	コン系	直接基礎
204	柏木川2号橋	5.20	6.00	5.00	その他 (PC橋)	PC橋	コン系	直接基礎
205	クテクウシ川13号函橋	4.06	14.70	5.50	RC溝橋	RC橋	コン系	直接基礎
206	基井函橋	3.40	7.40	5.00	RC溝橋	RC橋	コン系	直接基礎

町道認定路線一覧表

令和7年4月1日現在 資料：建設水道課

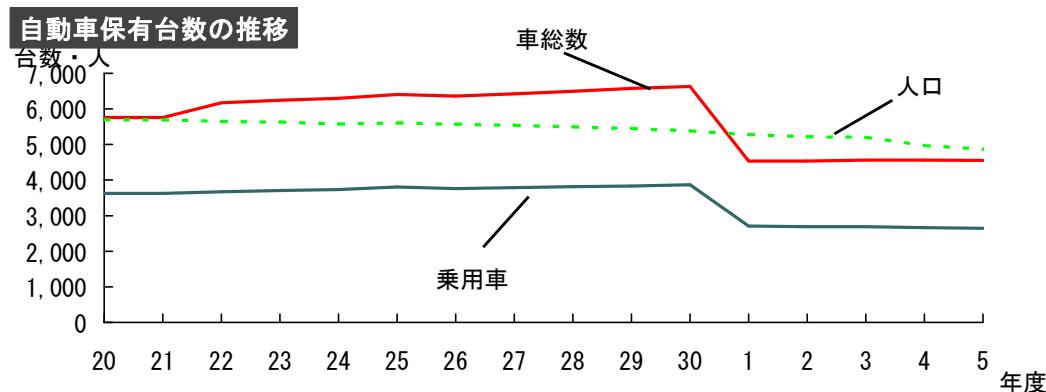
路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名
1001	1丁目本通り	1032	新町2丁目通り	1063	北町7号通り	1096	東町3丁目通り	1127	緑町4丁目本通り	2001	瓜幕西仲通り
1002	2丁目本通り	1033	新町3丁目通り	1064	北町8号通り	1097	ストニイプレイン通り	1128	新町3丁目東仲通り	2002	瓜幕西新通り
1003	泉町本通り	1034	新町2丁目南仲通り	1065	北町9号通り	1098	南町3丁目通り	1129	仲町2丁目東仲通り	2003	瓜幕西通り
1004	西町1丁目東通り	1035	新町2丁目東通り	1066	北町1号通り	1099	南町2丁目通り	1130	北町2丁目南通り	2004	瓜幕東通り
1005	泉町仲通り	1036	新町2丁目北仲通り	1067	北町2号通り	1100	南町2丁目西仲通り	1131	仲町2丁目南仲通り	2005	瓜幕1丁目仲通り
1006	仲町本通り	1037	緑町1丁目通り	1068	北町3号通り	1101	南町2丁目南通り	1132	新町3丁目北通り	2006	瓜幕1丁目東通り
1007	泉町1丁目仲通り	1038	緑町1丁目北仲通り	1069	北町4号通り	1102	南町2丁目北通り	1133	鹿追9号線東南通り	2007	瓜幕南通り
1008	仲町1丁目西通り	1039	緑町1丁目北通り	1070	東町2丁目東仲通り	1103	南町2丁目東通り	1134	鹿追9号線東仲通り	2008	瓜幕1丁目西通り
1009	仲町1丁目東通り	1040	緑町2丁目南通り	1071	東町2丁目西仲通り	1104	南町4丁目通り	1135	鹿追9号線東北通り	2009	瓜幕1丁目北通り
1010	新町本通り	1041	緑町2丁目北通り	1072	東町2丁目本通り	1105	南町1丁目通り	1136	泉町4丁目東仲通り	2010	瓜幕2丁目西通り
1011	仲町中央公園通り	1042	緑町2丁目西通り	1074	東町2丁目仲通り	1106	南町1丁目仲通り	1137	元町4号通り	2011	瓜幕2丁目東通り
1012	仲町1丁目北通り	1043	緑町2丁目中央通り	1075	東町7号通り	1107	南町1丁目西通り	1138	花園1号通り	2013	瓜幕3丁目東通り
1013	新町1丁目通り	1044	緑町2丁目東通り	1076	東町6号通り	1108	元町仲通り	1139	花園2号通り	2014	瓜幕東仲通り
1014	新町1丁目仲通り	1045	緑町3丁目通り	1077	東町5号通り	1109	元町本通り	1140	花園3号通り	2015	瓜幕3丁目北通り
1015	新町1丁目東通り	1046	緑町3丁目仲通り	1078	東町4号通り	1110	元町1丁目西仲通り	1141	緑町1丁目南通り	2017	瓜幕東2丁目東通り
1016	緑町本通り	1047	新町4丁目通り	1079	東町3号通り	1111	元町2丁目仲通り	1142	緑町1丁目仲通り		
1017	西町2丁目西仲通り	1048	仲町4丁目西通り	1080	東町2号通り	1112	元町4丁目柏木通り	1143	緑町教員住宅通り	3001	鹿追西部基線
1018	2丁目仲通り	1049	仲町北本通り	1081	東町1号通り	1113	元町2丁目通り	1144	鹿追9号線西南通り	3002	鹿追西部北1線
1019	西町2丁目西通り	1050	仲町北仲通り	1082	東町南通り	1114	元町西通り	1145	鹿追9号線西仲通り	3003	然別川遊歩道線
1020	西町2丁目東通り	1051	新町北本通り	1083	東町8号通り	1115	然別川公園通り	1146	泉町2丁目南通り	3004	然別川左岸線
1021	3丁目本通り	1052	新町中央通り	1084	東町2丁目西通り	1116	元町4丁目通り	1147	鹿追北2線仲通り	3005	笹川北6線
1022	泉町2丁目西仲通り	1053	4丁目北仲通り	1085	東町2丁目南仲通り	1117	元町4丁目北通り	1148	泉町4丁目西仲通り	3006	笹川北8線
1023	泉町2丁目東仲通り	1054	4丁目北通り	1086	栄町1丁目仲通り	1118	西町1丁目通り	1149	泉町4丁目西通り	3007	笹川上幌内線
1024	泉町2丁目仲通り	1055	緑町4丁目通り	1087	栄町1丁目西仲通り	1119	西町2丁目通り	1150	泉町4丁目本通り	3008	西笹川南12号線
1025	新町3丁目仲通り	1056	緑町4丁目仲通り	1088	栄町1丁目通り	1120	西町3丁目北通り	1151	南町4丁目西通り	3009	西笹川12号線
1026	3丁目仲通り	1057	5丁目本通り	1089	栄町2丁目通り	1121	南町本通り	1152	泉町4丁目南通り	3010	笹川北10線
1027	4丁目本通り	1058	北町3丁目通り	1090	東町1丁目東仲通り	1122	東町2丁目通り	1153	栄町2丁目西通り	3011	笹川北11線
1028	仲町2丁目西仲通り	1059	北町2丁目通り	1091	東町1丁目中央通り	1123	元町1号通り	1154	西町2丁目縦通り	3012	笹川北13線
1029	仲町2丁目東仲通り	1060	北町1丁目通り			1124	元町2号通り			3013	西笹川北13線
1030	仲町2丁目北仲通り	1061	北町5号通り	1093	東町1丁目仲通り	1125	元町3号通り			3014	笹川北14線
1031	仲町2丁目仲通り	1062	北町6号通り	1094	東町1丁目本通り	1126	緑町2丁目本通り			3015	西笹川北14線
3016	笹川北15線			3084	東瓜幕西16線	3121	鹿追西部北5線	4027	下幌内西22線	4057	南鹿の沢線
3017	西笹川北15線	3051	中瓜幕23号線	3085	東瓜幕西15線	3122	サラウンナイ南北線	4028	下幌内西23線	4058	上幌内東西線

路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名	路線番号	路線名
3018	西瓜幕21号線	3052	瓜幕24号線	3086	東瓜幕25号線	3123	鹿追基線接続線	4029	下幌内24号線	4059	上幌内5線
3019	瓜幕西32線	3053	中瓜幕西部25号線	3087	東瓜幕西14線	3124	中鹿追4号線	4030	下幌内西23号線東	4060	笛川橋西上幌内線
3020	瓜幕西31線	3054	中瓜幕24号線	3088	東瓜幕西13線	3125	鹿追北9線	4031	下幌内22号線	4061	上幌内0号線
3021	町有牧場線	3055	瓜幕25号線	3089	東瓜幕西12線	3126	笛川北8線東通り	4032	下幌内23号線	4062	上幌内4線
3022	西瓜幕24号線	3056	鹿追9号線	3090	東瓜幕西11線	3127	笛川北8線南通り	4033	下幌内西24線	4063	上幌内南2号線
3023	瓜幕西30号線	3057	瓜幕西29線	3091	東瓜幕西10線	3128	下鹿追美蔓南線	4034	幌内西24線	4064	上幌内西5線
3024	西瓜幕25号線	3058	鹿追8号線	3093	オソウシ線	4001	上然別西10線	4035	下幌内上幌内線	4065	上幌内南1号線
3025	瓜幕26号線	3059	鹿追南8号線	3094	自然ランド線	4002	上然別18号線	4036	幌内西23線	4066	上幌内3線
3026	西瓜幕27号線	3060	鹿追7号線	3095	奥然別峠線	4003	上然別17号線	4037	幌内26号線	4067	上幌内西1号線
3027	西瓜幕28号線	3061	鹿追6号線	3096	然別峠野営場線	4004	北上然別西11線	4038	鹿追幌内線	4068	上幌内1号線
3028	西瓜幕29号線	3062	鹿追5号線	3097	然別峠菅野線	4005	上然別西11線	4039	上幌内川縦断線	4069	上幌内2号線
3029	鹿追南2線	3063	下鹿追4号線	3098	然別湖畔白雲線	4006	上然別石坂線	4040	鹿追西上幌内線	4070	上幌内中央線
3030	鹿追南1線	3064	鹿追4号線	3100	西瓜幕12号線	4007	上然別西12線	4041	幌内中央線	4071	西上幌内西5線
3031	鹿追基線	3065	鹿追3号線	3101	笛川9号線	4008	上然別西13線	4042	北幌内西24線	4072	西上幌内4線
3032	鹿追北1線	3066	鹿追南部2号線	3102	鹿追1号線	4009	上然別西19号線	4043	幌内28号線	4073	上幌内西5号線
3033	鹿追北2線	3067	鹿追2号線	3103	中瓜幕南部西21線	4010	西上然別17号線	4044	幌内東西線	4074	上幌内東5号線
3034	鹿追北3線	3068	中鹿追2号線	3104	鹿追北7線	4011	上然別16号線	4045	幌内西25線	4075	町有牧場2号線
3035	鹿追北4線	3069	瓜幕27号線	3105	鹿追東部北7線	4012	南上然別西12線	4046	幌内29号線	4076	町有牧場1号線
3036	中鹿追北5線	3070	瓜幕28号線	3106	鹿追北10線	4013	南上然別西11線	4047	幌内西26線	4077	町有牧場3号線
3037	鹿追北5線	3071	瓜幕29号線	3107	鹿追東部北10線	4014	上然別南高台線	4048	幌内30号線	4078	サラウンナイ牧場線
3038	鹿追北6線	3072	北瓜幕西27線	3108	鹿追東部北12線	4015	美蔓16号線	4049	幌内西27線	4079	サラウンナイ東西線
3039	鹿追西部北7線	3073	北瓜幕西26線	3109	瓜幕東部22号線	4016	美蔓19号線	4050	幌内31号線	4080	然別川右岸1号線
3040	鹿追北8線	3074	北瓜幕西25線	3110	中瓜幕25号線	4017	美蔓西16線	4051	幌内32号線	4081	然別川右岸2号線
		3075	北瓜幕西24線			4018	美蔓西17線	4052	幌内33号線	4082	然別川右岸3号線
3042	鹿追西部北10線	3076	北瓜幕西23線	3112	瓜幕東部23号線	4019	美蔓21号線	4053	幌内縦断線	4083	然別川右岸4号線
3043	鹿追北11線	3077	中瓜幕西22線	3113	然別峠峰越線	4020	北美蔓西19線	4054	幌内34号線	4084	南サラウンナイ線
3044	鹿追北12線	3078	中瓜幕西21線	3114	然別川左岸1号線	4021	美蔓上然別線	4051	幌内32号線	4085	北サラウンナイ線
3045	鹿追北13線	3079	中瓜幕西20線	3115	然別川左岸2号線	4022	美蔓西20線	4052	幌内33号線	4086	西笛川西線
3046	鹿追北15線	3080	北鹿追0号線	3116	然別川左岸3号線	4023	美蔓西19線	4053	幌内縦断線	4087	西上然別18号線
3047	鹿追開拓線	3081	東瓜幕西19線	3118	鹿追北部6号線	4024	美蔓南高台線	4054	幌内34号線	4088	上幌内3線線南線
3048	鹿追21号線	3082	東瓜幕西18線	3119	下鹿追美蔓線	4025	美蔓西21線	4055	西鹿の沢線		
3049	瓜幕22号線	3083	東瓜幕西17線	3120	西笛川縦断線	4026	農芸公園通り	4056	鹿の沢線		

自動車保有台数の推移

各年度3月末現在 資料:北海道運輸局帯広運輸支局管内

区分	総数	貨物			乗合		乗用		特種・特殊		小型二輪車	軽自動車	乗用車1台当たりの人口	年度末人口	
		普通車	小型車	被けん引車	普通車	小型車	普通車	小型車	特殊用途車	大型特殊車					
平成19年度	5,791	656	333	7	7	12	1,109	1,713	124	300	81	762	687	1.6	5,723
平成20年度	5,786	624	307	7	7	12	1,132	1,678	126	310	81	812	690	1.6	5,694
平成21年度	5,842	653	297	7	7	13	1,163	1,632	132	341	92	816	689	1.6	5,693
平成22年度	6,171	676	291	7	13	15	1,179	1,621	133	353	98	866	919	1.5	5,646
平成23年度	6,235	697	278	6	13	15	1,175	1,622	135	361	92	908	933	1.5	5,626
平成24年度	6,297	712	275	10	13	12	1,197	1,587	131	371	93	947	949	1.5	5,575
平成25年度	6,405	718	273	11	11	13	1,222	1,568	138	396	92	1,015	948	1.5	5,599
平成26年度	6,360	709	272	11	13	13	1,217	1,524	145	402	92	1,018	944	1.5	5,562
平成27年度	6,416	721	267	10	12	12	1,236	1,494	146	411	97	1,052	958	1.5	5,533
平成28年度	6,493	717	263	11	12	13	1,273	1,466	152	431	102	1,075	978	1.4	5,492
平成29年度	6,574	735	271	14	12	12	1,288	1,448	159	453	103	1,097	982	1.4	5,446
平成30年度	6,628	761	258	13	12	12	1,313	1,418	162	463	104	1,129	983	1.4	5,381
令和元年度	4,524	773	269	14	12	11	1,324	1,381	163	474	103	—	—	0.9	5,275
令和2年度	4,529	775	274	17	12	12	1,355	1,330	156	481	117	—	—	0.9	5,215
令和3年度	4,555	792	274	20	11	10	1,391	1,291	156	499	111	—	—	0.9	5,199
令和4年度	4,554	785	282	21	11	10	1,421	1,241	161	507	115	—	—	0.9	5,080
令和5年度	4,547	778	284	24	11	9	1,425	1,211	164	524	117	—	—	0.9	4,971

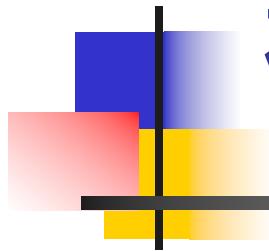


「1台当たりの人口」は、乗用車と軽自動車に対する人口の割合です。

令和元年度から軽自動車の保有台数の公表がなくなったため自動車に対する人口の割合になります。

第7章

福祉・医療



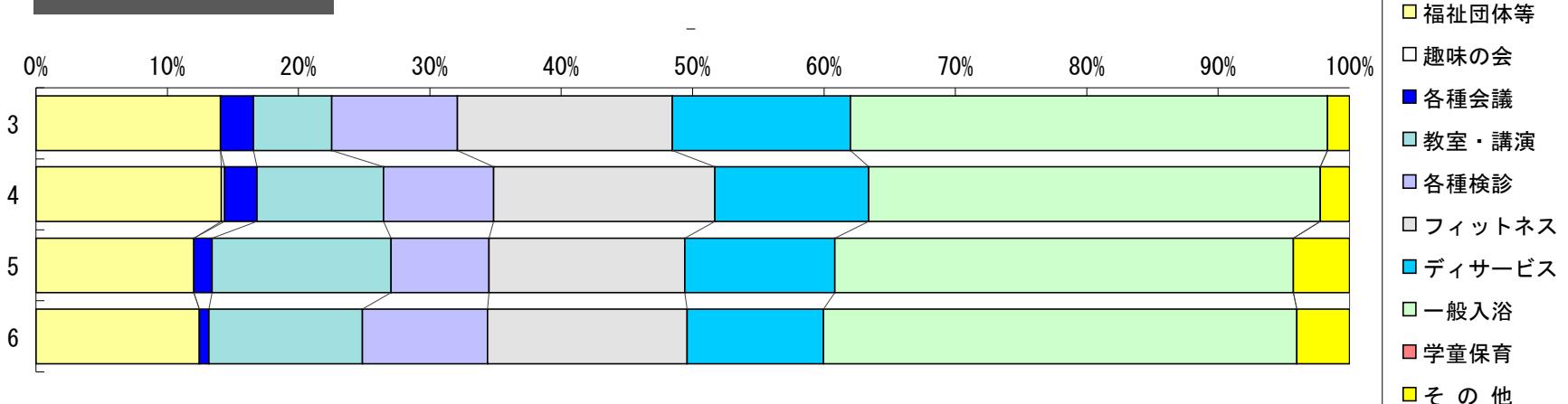
トリムセンター利用状況
介護予防センター利用状況
国民年金の給付状況
鹿追町国民健康保険病院職員数の推移と現況
国民健康保険・後期高齢者医療保険の概要

トリムセンター利用状況

保健福祉課調

区分	福祉団体等	趣味の会	各種会議	教室・講演	各種検診	フィットネス	自己健康管理	ディサービス	一般入浴	学童保育	その他	合計
令和2年度	回数	57	-	25	46	47	-	-	-	-	-	175
	人数	983	-	182	524	828	1,348	-	835	3,837	-	225
令和3年度	回数	71	15	33	27	54	-	-	-	-	-	200
	人数	1,236	25	222	525	841	1,441	-	1,193	3,197	-	146
令和4年度	回数	97	-	26	84	49	-	-	-	-	-	256
	人数	1,392	-	243	951	826	1,663	-	1,154	3,392	-	218
令和5年度	回数	96	-	15	109	57	-	-	-	-	-	318
	人数	1,365	-	158	1,546	844	1,692	-	1,296	3,958	-	485
令和6年度	回数	91	-	11	122	58	-	-	-	-	-	324
	人数	1,482	-	89	1,392	1,133	1,811	-	1,238	4,291	-	479
												11,915

トリムセンターの利用数



介護予防センター利用状況

社会教育課・町民課調

区分	ゲートボール	ゴルフ	野球	その他	合計(人)	葬儀(回)
令和2年度	0	406	431	151	988	30
令和3年度	0	740	577	192	1,509	31
令和4年度	0	614	428	22	1,064	34
令和5年度	0	570	393	0	963	29
令和6年度	0	622	174	0	796	30

国民年金の給付状況

町民課調

(年度末)

金額：千円

年 度	適用被保険者数			免 除 者 数	保 険 料 検 認 額	検 認 率	拠 出 年 金 給 付 状 況				備 考
	総 数	1 号	任 意 3 号				件 数	総 額	老 齢 年 金 件 数	金 額	
平成15年度	1,702	1,176	13	513	143	-	1,329	926,497	1,205	823,996	免除には半額免除、学生納付特例含む
平成16年度	1,680	1,189	16	475	144	-	1,359	954,453	1,233	848,727	免除には半額免除、学生納付特例含む
平成17年度	1,697	1,198	18	481	151	-	1,381	977,922	1,254	871,292	免除には半額免除、学生納付特例含む
平成18年度	1,671	1,186	20	465	151	-	1,421	1,005,375	1,296	901,192	免除は法免、申免(全額・3/4・半額・1/4)、学特、猶予
平成19年度	1,632	1,159	18	455	145	-	1,445	1,028,940	1,318	921,799	"
平成20年度	1,553	1,102	19	432	148	-	1,456	1,041,315	1,343	945,790	"
平成21年度	1,533	1,105	15	413	169	-	H22年1月より日本年金機構。データ無				"
平成22年度	1,474	1,053	15	406	164	-	-				"
平成23年度	1,445	1,033	13	399	169	-	-				"
平成24年度	1,390	990	13	387	158	-	-				"
平成25年度	1,341	947	11	383	171	-	-				"
平成26年度	1,296	909	10	377	171	-	-				"
平成27年度	1,230	857	10	363	151	-	-				"
平成28年度	1,188	831	8	349	151	-	-				"
平成29年度	1,122	768	9	345	162	-	-				"
平成30年度	1,075	734	9	332	161	-	-				"
令和 元年度	1,035	726	8	301	153	-	-				"
令和 2 年度	978	690	6	282	161	-	-				"
令和 3 年度	954	668	9	277	159	-	-				"
令和 4 年度	889	618	10	261	155	-	-				"
令和 5 年度	865	605	13	247	161	-	-				"
令和 6 年度	803	567	10	226	154	-	-				"

※ 昭和61年度から年金法の改正により、3号被保険者(サラリーマン及び公務員の配偶者で扶養されている方)制度が発足し、任意加入者の

鹿追町国民健康保険病院職員数の推移と現況

毎年4月1日現在 国民健康保険病院調

区分	医師	正看護師	准看護師	放射線技師	薬剤師	検査技師	理学療法士	作業療法士	管理栄養士	透析技師	事務職員	その他職員	合計	備考	
														臨時職員	委託職員 (医療事務、薬局調剤補助、 給食調理業務)
平成20年	2	5	7	2	1	1	1		1	1	3	1	25	19名	8名
平成21年	2	5	6	2	1	1	1		1	1	3	1	24	19名	8名
平成22年	2	5	6	2	1	1	1		1	1	3	1	24	19名	8名
平成23年	2	6	7	2	1	1	1		1	1	3	1	26	22名	9名
平成24年	2	6	6	2	1	1	1		1	1	3	1	25	20名	10名
平成25年	2	6	6	2	1	1	1		1	1	3	1	25	18名	10名
平成26年	2	7	7	2	1	1	1		1	1	3	1	27	20名	8名
平成27年	2	7	10	2	1	1	1		1	1	3	1	30	19名	8名
平成28年	2	9	10	2	1	1	1		1	1	3	1	32	21名	9名
平成29年	2	9	8	2	1	1	1	1	1	1	3	1	31	20名	9名
平成30年	2	8	9	2	1	1	1	1	1	1	3	1	31	21名	9名
令和元年	1	11	7	2	0	1	1	1	1	1	2	1	29	21名	9名
令和2年	2	11	8	2	0	1	1	1	1	1	2	1	31	21名	9名
令和3年	2	10	8	1	0	1	0	1	0	2	2	1	28	23名	8名
令和4年	2	10	7	1	0	1	1	1	0	2	2	0	27	25名	7名
令和5年	2	10	7	1	0	1	1	1	0	2	2	0	27	23名	8名
令和6年	2	11	7	1	0	1	1	1	0	2	2	0	28	27名	8名
令和7年	3	12	6	1	0	1	1	1	1	2	2	0	30	29名	5名

【鹿追町国民健康保険病院の現況】

・診療科目	内科、外科、小児科、整形外科、眼科、循環器内科、泌尿器科、脳神経外科、呼吸器内科
・病院区分	一般病院(基準給食、基準寝具)
・病床数	50床(一般30床、療養20床)
・その他	透析6床、人間ドック、訪問診療・看護・リハビリ
・看護体制	特別入院基本科、療養(20:1)
・診療開始年月日	昭和23年11月23日
・建築年月	昭和46年9月(増築年月 昭和49年3月)(改築月日 平成24年8月)
・医師住宅	2戸
・看護師住宅	1棟4戸
・年間患者数	入院 10,914人、外来 18,957人(令和6年度)
・医業収益	348,763,583円(令和6年度)

【鹿追町国民健康保険病院における主な医療機器の内訳】

・ヘリカルCT(16列)	1式	・全自動薬剤分包機	1式	・高周波手術装置	1台
・デジタルX線テレビ	1式	・個人用透析装置	6台	・心電図モニター及び送信機	1式
・超音波診断装置	2台	・全自動血圧ガス分析装置	1台	・クリエイターオンラインシステム	1式
・手術用機械一式	1式	・セントラルモニター	1式	・電動型間歇牽引装置	1台
・電子内視鏡(胃・大腸・十二指腸)	1式	・マイコン心電計	1台	・除細動装置	1台
・人工呼吸器	2台	・無散瞳眼底カメラ	1式	・スリットランプ	1台
・エックス線一般撮影装置	1式	・高電位治療器	1式	・カリウム・ナトリウムアナライザー	1台
・アミティバス(機械浴)	1式	・回診用X線装置	1台	・尿自動分析装置	1台
・全自動錠剤分包機	1式	・気管支ビデオスコープ	1台	・スペイロメーター	1台
・多項目血球分析装置	1式	・血圧監視装置	1台	・生体情報モニター	1式
・ホルダー心電図記録器	1台	・オートレフケラトメーター	1台	・低周波治療器	1式
・自動浸透圧測定装置	1台	・尿流量計	1台		

国民健康保険・後期高齢者医療保険の概要

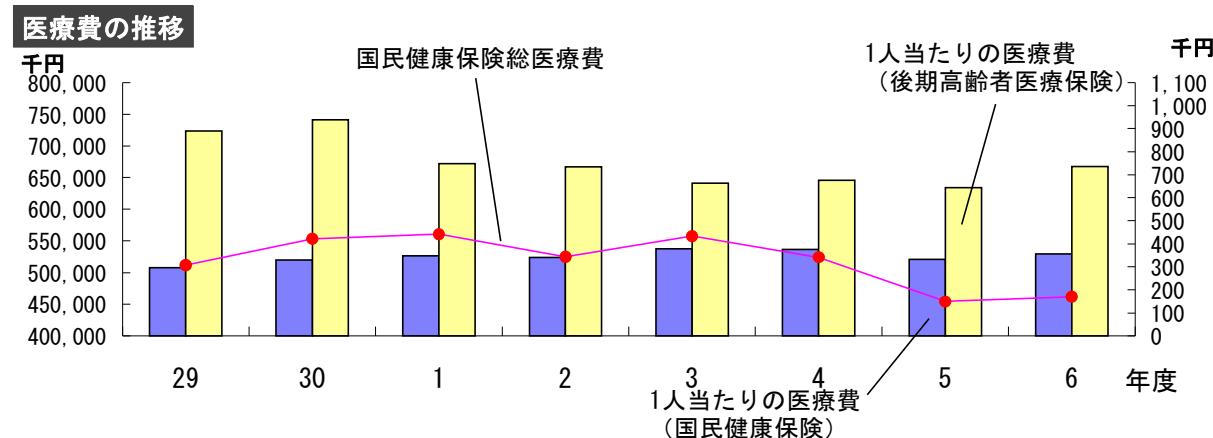
保健福祉課調 3月末現在

区分	被保険者 世帯数	被保険者数	総人口との 対比 %	総医療費 (費用額) 円	1人当たり 保険料額 円	1人当たり 医療費 円	備 考
平成29年度	843	1,725	31.77	511,654,140	115,957	296,611	
平成30年度	822	1,675	31.24	553,326,705	136,293	330,344	
令和元年度	796	1,610	30.52	560,664,550	137,707	348,239	
令和2年度	766	1,543	29.59	524,810,259	142,859	340,123	
令和3年度	743	1,476	28.39	557,633,733	148,520	377,801	
令和4年度	706	1,398	27.52	524,220,986	157,654	374,979	
令和5年度	698	1,365	27.46	454,299,135	145,079	332,820	
令和6年度	663	1,297	26.67	461,859,958	160,451	356,099	

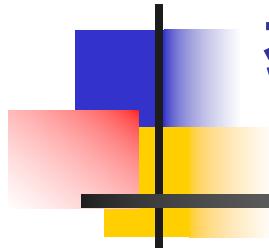
後期高齢者医療保険

※平成20年度より75歳以上加入

区分	被保険者 世帯数	被保険者数	総人口との 対比 %	総医療費 (費用額) 円	1人当たり 保険料額 円	1人当たり 医療費 円	備 考
平成29年度	670	855	15.75	803,044,382	70,746	939,233	
平成30年度	666	864	16.12	646,599,692	75,743	748,379	
令和元年度	666	870	16.49	637,769,325	76,182	733,068	
令和2年度	660	876	16.80	581,729,918	81,346	664,075	
令和3年度	676	885	17.02	597,278,239	81,031	674,891	
令和4年度	691	892	17.55	573,371,838	84,816	642,794	
令和5年度	702	901	18.12	663,231,200	84,925	736,106	
令和6年度	727	930	19.12	631,036,061	89,257	678,533	



第8章 教育・文化



-
- 園児数の推移
 - 小学校の推移、中学校の推移
 - 高等学校の推移
 - 図書館蔵書及び貸出冊数
 - 市民ホール利用状況
 - 総合スポーツセンター利用状況
 - 神田日勝記念美術館入場者数
 - 健康温水プールしかおい利用状況
 - ピュアモルトクラブハウス利用状況

園児数の推移

資料:子育て支援課調

各年4月1日現在のもの

年齢	こども園	瓜幕	笹川	上幌内	通明	単位:人
0歳児	1	0	0	0	0	190
1歳児	16	5	0	0	0	
2歳児	27	1	0	1	2	
3歳児	34	3	0	3	3	
4歳児	36	1	2	0	1	
5歳児	37	6	5	2	4	
合計	151	16	7	6	10	
0歳児	5	0	175	0	0	175
1歳児	12	0		1	1	
2歳児	26	6		1	0	
3歳児	35	1		2	1	
4歳児	35	3		3	3	
5歳児	38	1		1	0	
合計	151	11		8	5	
0歳児	2	0	176	0	0	176
1歳児	14	2		0	2	
2歳児	20	0		1	1	
3歳児	42	6		0	1	
4歳児	34	2		1	2	
5歳児	37	3		3	3	
合計	149	13		5	9	
0歳児	0	0	153	0	0	153
1歳児	12	0		0	0	
2歳児	25	3		2	2	
3歳児	23	0		1	1	
4歳児	41	7		1	1	
5歳児	35	1		2	2	
合計	136	11		6	6	
0歳児	2	0	141	0	0	141
1歳児	18	1		0	0	
2歳児	18	1		0	0	
3歳児	29	4		0	0	
4歳児	23	0		0	0	
5歳児	38	7		0	0	
合計	128	13		0	0	

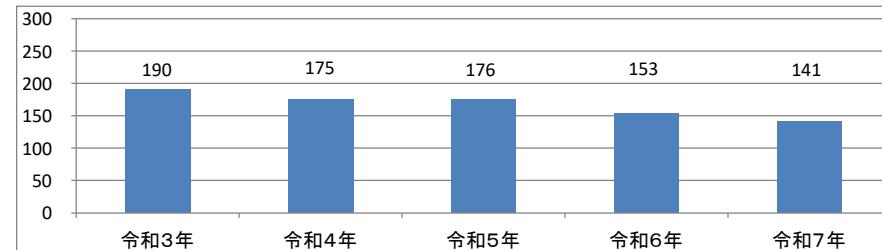
・こども園は平成27年4月1日設立

・笹川保育所は令和4年4月1日にて閉所

・上幌内保育所は令和6年4月1日にて閉所

・通明保育所は令和7年4月1日にて閉所

年別総園児数



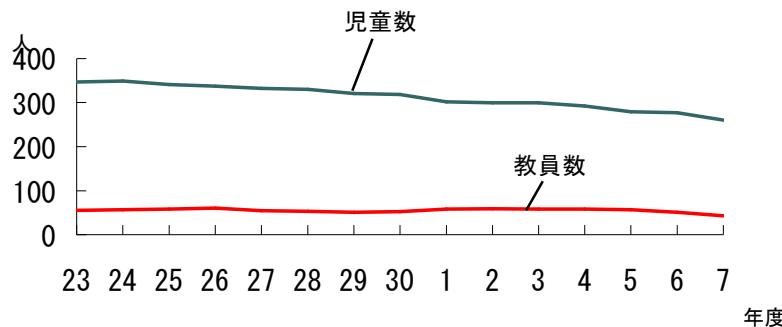
小学校の推移

各年5月1日現在 学校基本調査

区分	学校数	学級数	児童数			教員数			1学級当たり児童数
			男	女	計	男	女	計	
平成23年度	5	31	179	167	346	34	22	56	11.2
平成24年度	5	31	178	171	349	37	20	57	11.3
平成25年度	5	33	174	167	341	35	23	58	10.3
平成26年度	5	33	171	166	337	36	25	61	10.2
平成27年度	5	34	168	164	332	33	22	55	9.8
平成28年度	5	35	166	164	330	35	19	54	9.4
平成29年度	5	33	166	154	320	32	19	51	9.7
平成30年度	5	34	161	157	318	32	21	53	9.4
令和元年度	5	33	160	142	302	32	26	58	9.2
令和2年度	5	36	150	149	299	30	29	59	8.3
令和3年度	5	35	151	148	299	29	29	58	8.5
令和4年度	5	35	143	149	292	30	28	58	8.3
令和5年度	5	31	139	140	279	29	28	57	9.0
令和6年度	5	34	134	143	277	28	23	51	8.1
令和7年度	4	30	122	138	260	24	19	43	8.7

※ 75条の学級を含みます。

鹿追町の小学校の推移



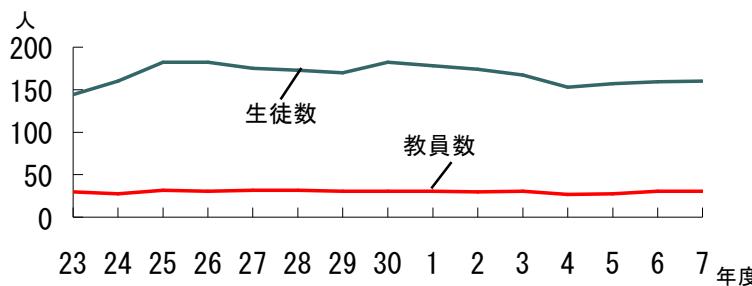
中学校の推移

各年5月1日現在 学校基本調査

区分	学校数	学級数	生徒数			教員数			1学級当たり生徒数
			男	女	計	男	女	計	
平成23年度	2	12	80	64	144	21	9	30	12.0
平成24年度	2	12	84	76	160	20	8	28	13.3
平成25年度	2	13	94	88	182	20	12	32	14.0
平成26年度	2	14	91	91	182	21	10	31	13.0
平成27年度	2	14	83	92	175	22	10	32	12.5
平成28年度	2	14	89	84	173	22	10	32	12.4
平成29年度	2	15	88	82	170	20	11	31	11.3
平成30年度	2	16	99	83	182	21	10	31	11.4
令和元年度	2	15	90	88	178	21	10	31	11.9
令和2年度	2	14	89	85	174	19	11	30	12.4
令和3年度	2	12	83	84	167	20	11	31	13.9
令和4年度	2	11	76	77	153	19	8	27	13.9
令和5年度	2	11	77	80	157	18	10	28	14.3
令和6年度	2	12	81	78	159	19	12	31	13.3
令和7年度	2	12	85	75	160	19	12	31	13.3

※ 75条の学級を含みます。

鹿追町の中学校の推移

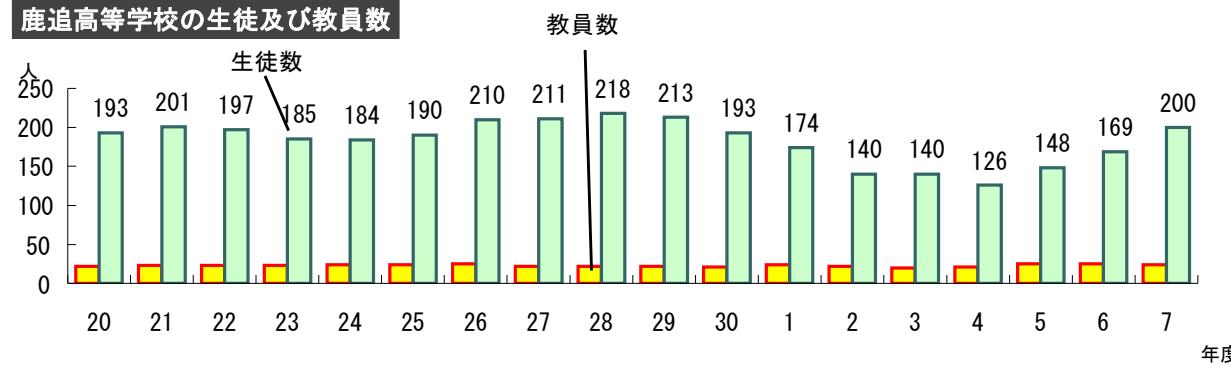


高等学校の推移

各年5月1日現在

区分	学年別				男女別		計	学級数	教員数
	全学年	1学年	2学年	3学年	男	女			
平成20年度	77	63	53	193	96	97	193	6	22
平成21年度	67	72	62	201	98	103	201	6	23
平成22年度	64	65	68	197	95	102	197	6	23
平成23年度	58	62	65	185	83	102	185	6	23
平成24年度	66	57	61	184	92	92	184	6	24
平成25年度	72	62	56	190	93	97	190	6	24
平成26年度	78	72	60	210	114	96	210	6	25
平成27年度	74	69	68	211	110	101	211	6	22
平成28年度	79	71	68	218	117	101	218	6	22
平成29年度	63	79	71	213	104	109	213	6	22
平成30年度	58	61	74	193	94	99	193	6	21
令和元年度	62	53	59	174	95	79	174	6	24
令和2年度	28	59	53	140	77	63	140	5	22
令和3年度	56	26	58	140	78	62	140	5	20
令和4年度	49	51	26	126	66	60	126	5	21
令和5年度	52	46	50	148	78	70	148	6	25
令和6年度	74	49	46	169	85	84	169	6	25
令和7年度	79	72	49	200	92	108	200	6	24

鹿追高等学校の生徒及び教員数



図書館蔵書及び貸出冊数

図書館調

単位：冊

区分	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	工学家事	産業	芸術 スボーツ	語学	文学	雑誌	紙芝居	漫画	洋書	児童	視聴覚 資料	その他	計	住民1人当たり の蔵書冊数	
冊数	平成21年度	1,402	1,388	4,290	4,810	2,257	3,314	1,353	3,924	656	32,237	1,652	858	4,352	117	22,399	687	-	85,696	15.05
	平成22年度	1,420	1,417	4,318	4,943	2,307	3,392	1,390	4,009	666	32,996	1,628	860	4,396	117	23,203	704	-	87,766	15.42
	平成23年度	1,460	1,463	4,391	5,067	2,398	3,494	1,424	4,124	684	33,786	1,667	873	4,412	117	23,991	721	-	90,072	15.95
	平成24年度	1,376	1,428	4,178	4,922	2,252	3,490	1,486	4,052	682	31,484	1,659	893	4,285	117	24,405	737	-	87,446	15.54
	平成25年度	1,301	1,330	3,969	4,471	2,140	3,294	1,386	3,738	630	27,930	1,680	901	3,965	117	25,046	754	-	82,652	14.83
	平成26年度	1,302	1,316	3,994	4,453	2,142	3,315	1,395	3,774	649	26,881	1,650	912	3,831	117	25,130	769	-	81,630	14.58
	平成27年度	1,297	1,315	3,977	4,559	2,151	3,284	1,396	3,630	642	26,488	1,732	923	3,818	117	25,289	784	-	81,402	14.72
	平成28年度	1,340	1,309	3,994	4,598	2,242	3,314	1,519	3,667	651	26,252	1,724	947	3,636	116	26,251	806	-	82,366	15.00
	平成29年度	1,391	1,386	4,058	4,838	2,334	3,372	1,571	3,778	667	26,171	1,777	965	3,749	116	26,763	829	-	83,765	15.43
	平成30年度	1,433	1,448	4,061	4,842	2,385	3,403	1,626	3,832	681	26,334	1,814	978	3,862	116	27,250	848	-	84,913	15.84
	令和元年度	1,467	1,471	3,964	4,883	2,403	3,440	1,655	3,938	692	26,508	1,865	992	3,850	116	27,850	873	-	85,967	16.30
	令和2年度	1,489	1,519	3,971	4,959	2,434	3,438	1,657	3,950	699	25,768	1,907	1,000	3,880	149	28,464	898	-	86,182	16.53
	令和3年度	1,501	1,512	4,011	5,055	2,263	3,454	1,663	4,000	707	25,141	1,920	1,012	3,981	148	28,866	926	-	86,160	16.57
	令和4年度	1,535	1,498	3,987	5,102	2,268	3,417	1,689	3,978	704	25,205	1,919	1,020	4,074	148	27,957	610	-	85,111	16.75
	令和5年度	1,519	1,474	3,972	5,041	2,296	3,420	1,701	3,921	708	24,746	1,909	1,030	4,263	149	27,231	620	-	84,000	16.68
	令和6年度	1,527	1,455	3,955	4,972	2,202	3,440	1,714	3,946	708	24,802	1,921	1,038	4,499	145	27,162	641	-	84,127	17.30

区分	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	工学家事	産業	芸術 スボーツ	語学	文学	雑誌	紙芝居	漫画	洋書	児童	視聴覚 資料	その他	計	住民1人当たり の貸出冊数	
冊数	平成21年度	263	591	1,337	1,201	1,136	3,091	556	1,314	183	11,982	4,523	1,734	12,915	20	23,284	2,549	2	66,681	11.71
	平成22年度	194	546	1,192	1,217	1,059	2,728	569	1,161	246	11,121	4,316	1,431	10,445	22	23,056	2,021	-	61,324	10.77
	平成23年度	225	590	1,316	1,180	987	2,576	483	1,215	264	10,888	4,430	1,147	8,138	17	21,917	2,286	-	57,659	10.21
	平成24年度	166	623	1,188	1,169	943	2,475	610	1,224	180	9,273	3,748	989	5,944	10	26,233	2,224	-	56,999	10.13
	平成25年度	201	600	1,165	1,333	908	2,477	523	1,084	172	8,040	3,367	861	4,329	20	26,332	2,598	-	54,010	9.69
	平成26年度	223	532	1,017	1,288	1,089	2,658	577	964	216	8,042	3,365	875	2,879	14	26,633	2,058	-	52,430	9.37
	平成27年度	140	539	988	1,143	1,014	2,431	556	1,013	213	7,871	3,101	859	4,192	26	27,080	1,750	26	52,942	9.57
	平成28年度	179	528	977	1,089	1,103	2,738	525	1,049	147	7,923	2,905	740	4,661	33	26,679	1,071	266	52,613	9.58
	平成29年度	227	590	955	1,225	1,019	2,315	478	1,055	223	8,060	2,834	690	6,165	62	25,700	868	245	52,711	9.71
	平成30年度	225	584	935	1,259	928	2,211	489	1,046	197	7,287	2,850	788	6,749	23	25,431	795	298	52,095	9.72
	令和元年度	299	664	936	1,185	887	2,337	339	1,044	189	7,176	2,735	853	6,954	39	28,050	884	195	54,766	10.22
	令和2年度	210	539	575	1,027	843	1,734	384	822	140	6,343	2,134	582	7,504	51	25,116	416	359	48,779	9.35
	令和3年度	161	433	615	1,007	788	1,373	354	749	118	6,191	2,009	586	7,232	82	26,032	292	311	48,333	9.30
	令和4年度	144	319	678	1,001	686	1,078	319	690	86	5,342	1,888	569	7,397	63	23,555	199	281	44,295	8.72
	令和5年度	146	353	770	966	615	1,258	377	715	76	5,222	1,834	641	9,082	49	23,100	201	202	45,607	9.06
	令和6年度	125	279	745	822	669	1,182	347	785	123	5,233	1,691	561	8,464	18	20,937	193	182	42,356	8.71

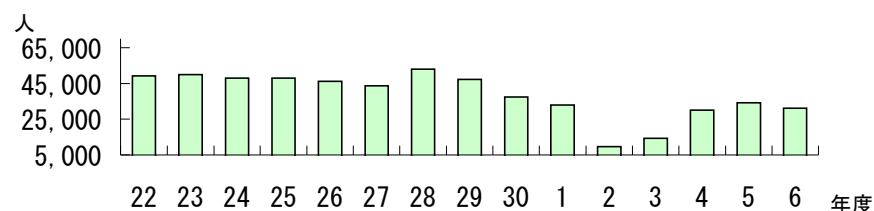
町民ホール利用状況

教育委員会社会教育課調

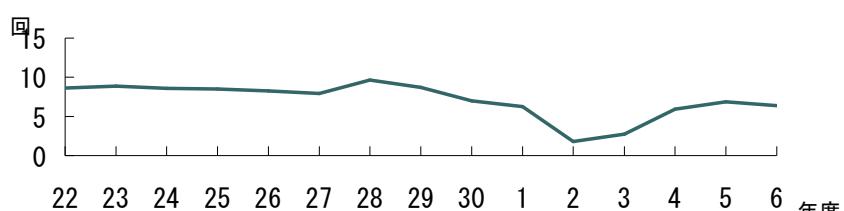
区分	国・地方公共団体及びその他団体の使用		社会各種団体の使用		教育関係団体の使用		農業関係団体の使用		結婚式並びに祝賀会の使用		その他		計		町民平均使用回数	
	回数	利用人数	回数	利用人数	回数	利用人数	回数	利用人数	回数	利用人数	回数	利用人数	回数	利用人数	回数	年度末人口
平成22年度	476	16,819	1,447	14,416	431	12,710	—	—	0	0	189	5,181	2,543	49,126	8.6	5,693
平成23年度	558	20,519	1,271	12,924	339	12,686	—	—	1	288	126	3,580	2,295	49,997	8.9	5,626
平成24年度	501	17,610	1,277	13,278	304	10,086	—	—	1	231	220	6,764	2,303	47,969	8.6	5,575
平成25年度	471	14,321	1,321	13,328	407	11,485	—	—	0	0	284	8,668	2,483	47,802	8.5	5,618
平成26年度	431	14,830	1,309	13,566	355	11,244	—	—	0	0	248	6,446	2,343	46,086	8.3	5,569
平成27年度	410	15,164	1,183	11,429	424	11,922	—	—	0	0	215	5,136	2,232	43,651	7.9	5,508
平成28年度	659	23,289	1,173	10,386	310	15,787	—	—	0	0	99	3,505	2,241	52,967	9.6	5,492
平成29年度	684	22,125	1,160	10,361	302	10,889	—	—	0	0	142	3,859	2,288	47,234	8.7	5,429
平成30年度	376	17,041	1,098	12,570	214	5,125	—	—	0	0	64	2,740	1,752	37,476	7.0	5,361
令和元年度	395	16,623	928	8,268	191	5,443	—	—	0	0	65	2,551	1,579	32,885	6.2	5,275
令和2年度	156	2,507	765	6,015	65	893	—	—	0	0	8	145	994	9,560	1.8	5,215
令和3年度	321	7,102	749	6,404	22	401	—	—	0	0	64	401	1,156	14,308	2.8	5,199
令和4年度	479	15,449	804	7,729	156	4,500	—	—	0	0	64	2,371	1,503	30,049	5.9	5,080
令和5年度	629	18,795	767	7,921	172	5,681	—	—	0	0	205	1,797	1,773	34,194	6.9	4,971
令和6年度	781	15,104	351	5,545	521	8,652	—	—	0	0	59	1,843	1,712	31,144	6.4	4,863

※平成5年に社会教育施設として、それまでの社会福祉館にかわり鹿追町民ホールがオープンしました。社会福祉社会館の町民平均利用率は毎年4.5回程度でしたが、町民ホールのオープン以降は、芸術文化活動や講演会、研修会等、生涯学習の拠点施設としてより多くの行事・会議等に利用されています。

年度別利用者数



平均利用回数

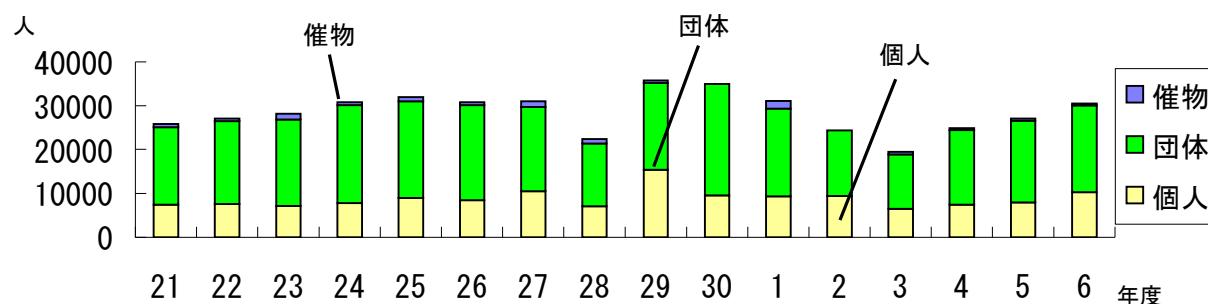


総合スポーツセンター利用状況

教育委員会社会教育課調

区分	開館日数	個人					1日平均利用人数	団体		催物		個人・団体・催物	
		小学生	中学生	高校生	一般	計		件数	人數	件数	人數	合計人数	1日平均人数
平成21年度	301	2,079	681	640	4,060	7,460	24.8	1,390	17,670	1	700	25,830	85.8
平成22年度	300	1,829	744	667	4,315	7,555	25.2	1,448	18,873	1	615	27,043	90.1
平成23年度	299	1,567	814	598	4,176	7,155	23.9	1,384	19,664	2	1,348	28,167	94.2
平成24年度	304	1,384	960	577	4,850	7,771	25.6	1,420	22,360	1	654	30,785	101.3
平成25年度	303	1,774	1,146	814	5,259	8,993	29.7	1,362	21,993	6	935	31,921	105.3
平成26年度	301	1,409	1,177	940	4,986	8,512	28.3	1,319	21,618	1	642	30,772	102.2
平成27年度	302	2,377	997	1,198	5,906	10,478	34.7	1,286	19,246	2	1,219	30,943	102.5
平成28年度	298	1,160	474	1,065	4,385	7,084	23.8	834	14,267	2	1,015	22,366	75.1
平成29年度	301	1,989	1,413	1,442	10,523	15,367	51.1	1,192	19,753	1	560	35,680	118.5
平成30年度	304	1,370	1,369	1,148	5,653	9,540	31.4	1,334	25,366	0	0	34,906	114.8
令和元年度	302	1,141	1,197	1,455	5,533	9,326	30.9	1,105	19,933	3	1,740	30,999	102.6
令和2年度	271	912	1,787	1,804	4,928	9,431	34.8	965	14,863	0	0	24,294	89.6
令和3年度	241	809	631	757	4,302	6,499	27.0	768	12,424	1	518	19,441	80.7
令和4年度	299	875	603	702	5,264	7,444	24.9	1,040	16,991	1	417	24,852	83.1
令和5年度	300	1,003	739	1,050	5,122	7,914	26.4	1,091	18,652	1	477	27,043	90.1
令和6年度	302	1,703	790	2,367	5,380	10,240	33.9	1,148	19,848	1	425	30,513	101.0

スポーツセンターの利用者数



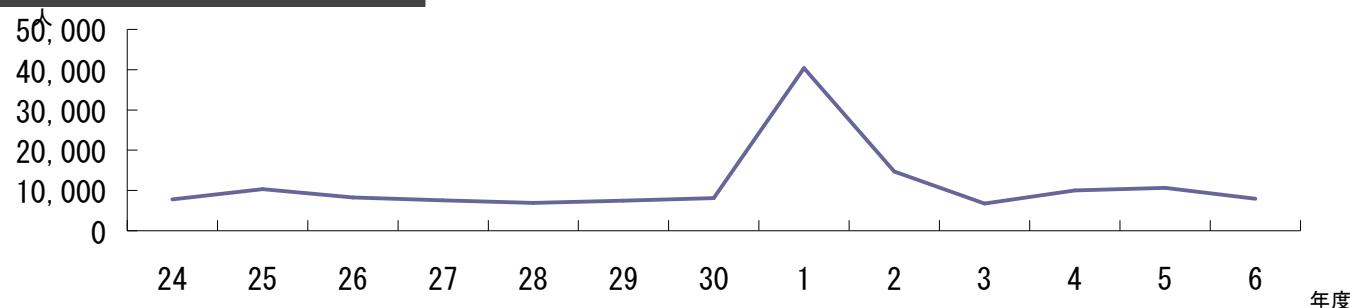
神田日勝記念美術館入場者数

教育委員会社会教育課調

区分	有料				無料				合計	備考
	小中学生	高校生	一般	小計	幼児	小中学生	高校生	一般		
平成24年度	157	262	4,912	5,331	130	661	22	1,632	2,445	7,776
平成25年度	219	138	6,932	7,289	188	679	24	2,166	3,057	10,346
平成26年度	182	34	5,673	5,889	120	430	119	1,706	2,375	8,264
平成27年度	164	54	5,389	5,607	107	269	24	1,507	1,907	7,514
平成28年度	124	26	3,966	4,116	110	436	15	2,182	2,743	6,859
平成29年度	181	28	4,643	4,852	82	377	16	2,097	2,572	7,424
平成30年度	203	41	5,198	5,442	169	348	84	2,072	2,673	8,115
令和元年度	1,248	232	33,677	35,157	660	402	20	4,177	5,259	40,416
令和2年度	397	116	7,194	7,707	181	190	16	6,598	6,985	14,692
令和3年度	238	107	5,123	5,468	107	241	2	918	1,268	6,736
令和4年度	278	119	8,012	8,409	103	179	25	1,244	1,551	9,960
令和5年度	326	131	7,379	7,836	157	256	54	2,337	2,804	10,640
令和6年度	226	107	6,217	6,550	68	194	38	1,043	1,343	7,893

※ 平成5年に開館した神田日勝記念館は、北海道を代表する洋画家としての神田日勝評価と、その作品の魅力から多くの観覧者が訪れ、初年度6万人という記録を残している。2万人台の入館者が市町村の美術館の実情であった当時、驚異的な出来事であり、以後個人名を冠した公立美術館建設の端緒となった。平成18年に神田日勝記念美術館に名称変更する。令和元年度は、平成31年4月から令和元年9月にかけて放送されたNHK朝の連続テレビ小説「なつぞら」の影響もあり、前年の5倍程度の入館者となった。

神田日勝記念美術館の利用者数



健康温水プールしかおい利用状況

教育委員会社会教育課調

■個人利用（時間帯別）

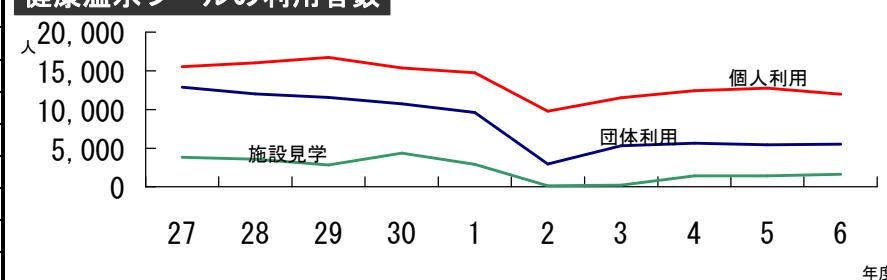
区分	午 前		午 後		夜 間		小 計		男女別利用者数		合計
	町内	町外	町内	町外	町内	町外	町内	町外	男性	女性	
平成27年度	2,115	706	7,030	1,140	3,504	1,080	12,649	2,926	7,835	7,740	15,575
平成28年度	1,883	826	7,534	1,285	3,521	986	12,938	3,097	8,037	7,998	16,035
平成29年度	1,822	648	7,484	1,597	3,669	1,512	12,975	3,757	8,427	8,305	16,732
平成30年度	1,336	632	7,163	1,371	3,807	1,067	12,306	3,070	7,629	7,747	15,376
令和元年度	1,272	685	6,316	1,747	3,898	840	11,486	3,272	7,349	7,409	14,758
令和2年度	1,419	439	3,592	605	3,294	417	8,305	1,461	5,184	4,582	9,766
令和3年度	1,569	498	4,588	1,081	3,509	271	9,666	1,850	5,904	5,612	11,516
令和4年度	1,264	511	4,732	1,140	4,279	528	10,275	2,179	5,903	6,551	12,454
令和5年度	1,247	613	4,931	1,050	4,478	448	10,656	2,111	6,218	6,549	12,767
令和6年度	1,418	509	4,424	1,123	4,048	458	9,890	2,090	6,201	5,779	11,980

■団体利用（教室別）

区分	サークル	教室	少年団	小学生	中学生	高校生	幼稚園	保育所	小 計
平成27年度	478	7,153	2,670	1,820	98	0	698	0	12,917
平成28年度	683	6,725	2,138	1,746	102	0	627	0	12,021
平成29年度	718	6,325	2,352	1,642	90	0	450	0	11,577
平成30年度	882	6,292	1,674	1,590	22	0	307	0	10,767
令和元年度	1,021	5,515	1,379	1,434	44	0	237	0	9,630
令和2年度	100	1,147	1,059	672	0	0	0	0	2,978
令和3年度	369	2,521	1,188	978	0	0	287	0	5,343
令和4年度	589	3,301	627	838	0	0	306	0	5,661
令和5年度	521	2,785	833	979	0	0	353	0	5,471
令和6年度	555	3,024	577	1,043	25	0	307	0	5,531

区分	遊泳者合計	施設見学者	館内利用人数	累 計
平成27年度	28,492	3,831	32,323	640,739
平成28年度	28,056	3,582	31,638	672,377
平成29年度	28,309	2,849	31,158	703,535
平成30年度	26,143	4,402	30,545	734,080
令和元年度	24,388	2,916	27,304	730,839
令和2年度	12,744	133	12,877	743,716
令和3年度	16,859	256	17,115	791,376
令和4年度	18,115	1,444	19,559	810,935
令和5年度	18,238	1,428	19,666	830,601
令和6年度	17,511	1,619	19,130	849,731

健康温水プールの利用者数

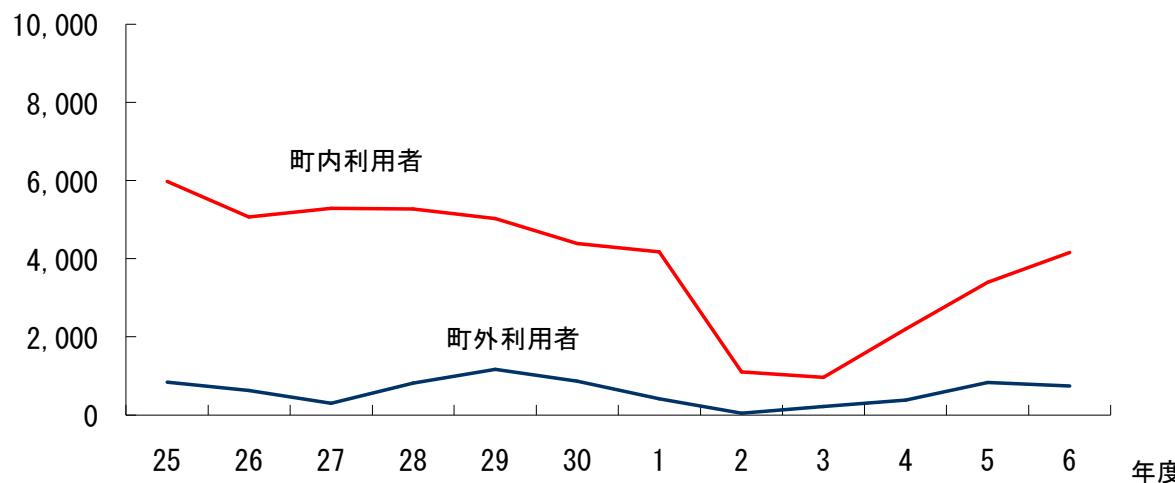


ピュアモルトクラブハウス利用状況

ピュアモルトクラブハウス調

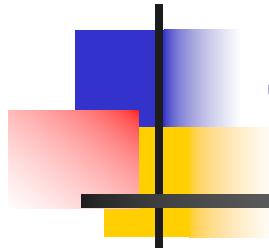
区分	町内				町外				合計	総累計	ピュアハウス 入居人員
	青年	一般	少年	小計	青年	一般	少年	小計			
平成25年度	3,054	1,804	1,123	5,981	320	420	100	840	6,821	142,262	9
平成26年度	2,340	1,515	1,213	5,068	201	305	115	621	5,689	147,951	11
平成27年度	2,850	1,610	830	5,290	194	69	36	299	5,589	153,540	12
平成28年度	3,296	1,632	345	5,273	579	147	87	813	6,086	159,626	12
平成29年度	2,632	1,680	716	5,028	912	219	38	1,169	6,197	165,823	11
平成30年度	1,682	2,050	655	4,387	497	230	138	865	5,252	171,075	11
令和元年度	1,137	2,393	642	4,172	336	76	2	414	4,586	175,661	10
令和2年度	326	668	109	1,103	21	23	1	45	1,148	176,809	10
令和3年度	189	693	82	964	38	172	6	216	1,180	177,989	11
令和4年度	325	1,477	400	2,202	93	256	30	379	2,581	180,570	2
令和5年度	404	2,474	518	3,396	79	543	211	833	4,229	184,799	1
令和6年度	460	2,833	865	4,158	194	375	172	741	4,899	189,698	1

ピュアモルトクラブハウスの利用状況



第 9 章

生活環境



簡易水道の給水及び利用状況
農業集落排水水洗化状況
個別排水水洗化状況
廃棄物処理の状況

簡易水道の給水及び利用状況

建設水道課調

区分	給水戸数	給水人口	年間配水量 m ³	有収水量 m ³	有収率 %	1日1人平均配水量 L	1日最大配水量 m ³	1日当たり施設能力 m ³
平成21年度	1,841	4,128	720,860	610,728	84.7	405	3,035	3,747
平成22年度	1,860	4,109	756,253	616,236	81.5	411	3,317	3,747
平成23年度	1,939	4,078	755,308	607,084	80.4	408	3,460	3,747
平成24年度	1,895	4,077	727,949	601,094	82.6	404	2,985	3,747
平成25年度	1,911	4,109	708,520	573,382	80.9	382	2,498	3,747
平成26年度	1,921	4,095	672,499	565,179	84.0	378	2,621	3,747
平成27年度	1,930	4,103	698,273	575,312	82.4	384	2,583	3,747
平成28年度	1,951	4,098	739,085	574,328	77.7	384	2,961	3,747
平成29年度	1,956	4,067	756,182	582,560	77.0	392	2,790	3,747
平成30年度	1,970	4,026	756,844	580,794	76.7	395	2,997	3,747
令和元年度	1,939	3,936	760,162	573,971	75.5	400	3,075	3,747
令和2年度	1,942	3,875	716,479	543,418	75.8	384	2,510	3,747
令和3年度	1,946	3,882	724,653	574,108	79.2	405	2,795	3,747
令和4年度	1,912	3,772	708,350	566,680	80.0	412	2,766	3,747
令和5年度	1,891	3,690	710,604	568,483	80.0	422	2,969	3,747
令和6年度	1,943	3,729	713,311	570,649	80.0	419	3,050	3,747

※ 昭和34年町制が施行された当時は約1万1千人の人口を数え、その大半は堀井戸と沢水によって日常生活を営んでおり、畜舎等と接近していたため、衛生面の環境が悪く、特に高台地区の多い当町では無水地帯も多かった。このため、沢水による飲料水あるいは営農用水の確保には大変苦労を重ねてきたが、町としては、町民の健康と文化的な生活の向上と、家畜(酪農)の多頭化による生活の安定から昭和41年9月、ウリマク川上流の熊の沢を水源地として簡易水道工事に着手し、42年10月本町初の簡易水道が完成、43年2月に給水を開始した。

一方、市街地区住民の環境衛生、水不足等の見地から施設充実の要望が多いため、47年12月、鹿追市街、瓜幕市街の両地区に施設を完成、48年12月には然別湖畔地区に簡易水道が完成し、東瓜幕地区は道営により営農用水道として昭和49年に着手、翌50年度に完成し給水を開始した。

この他、瓜幕、北鹿追、笠川、下鹿追と音更町の一部を受益範囲とした国営畠地帶総合パイロット事業により施行された畠地灌漑施設がある。特に、老朽化が進む高台地区簡易水道については、配水管(石綿セメント管)を平成4年度より取替工事を初め平成8年度で工事が完了、また然別湖畔地区簡易水道については、旧水源、湖畔川の渇水により然別湖に新水源を求め平成5・6年度で工事が完了した。

本町市街地区簡易水道は、下水道事業の完成、大型公共施設の建設等、水の需用が増し市街地の一部の地区に水圧の低下が生じ、これに対処するため、改修事業を計画、平成8年度、水道事業の変更認可、水源調査を実施し、平成9年度から平成11年度まで水源増設、配水池増設、配水管の改修事業を実施し、地域住民に豊富で良質な水道水の供給を図る。

農業集落排水水洗化状況

3月末日現在 建設水道課調

区分	供用開始区域 内面積 ha	供用開始 区域内人口	供用開始 区域内戸数	水洗化人口	水洗化戸数	水洗化率 %	町人口	普及率
平成21年度	217.0	3,694	1,729	3,542	1,647	95.9	5,693	64.9
平成22年度	217.0	3,662	1,742	3,523	1,667	96.2	5,646	64.9
平成23年度	217.0	3,624	1,748	3,516	1,701	97.0	5,626	64.4
平成24年度	217.0	3,607	1,753	3,511	1,701	97.3	5,575	64.7
平成25年度	217.0	3,672	1,773	3,553	1,720	96.8	5,598	65.6
平成26年度	217.0	3,610	1,772	3,521	1,724	97.5	5,531	65.3
平成27年度	217.0	3,588	1,764	3,517	1,725	98.0	5,508	65.1
平成28年度	217.0	3,580	1,777	3,518	1,740	98.3	5,492	65.2
平成29年度	217.0	3,557	1,776	3,503	1,745	98.5	5,429	65.5
平成30年度	217.0	3,509	1,773	3,464	1,748	98.7	5,361	65.5
令和元年度	217.0	3,424	1,744	3,383	1,719	98.8	5,275	64.9
令和2年度	217.0	3,348	1,721	3,306	1,695	98.7	5,215	64.2
令和3年度	217.0	3,354	1,718	3,316	1,694	98.9	5,199	64.5
令和4年度	217.0	3,274	1,694	3,239	1,673	98.9	5,080	64.4
令和5年度	217.0	3,200	1,678	3,173	1,661	99.2	4,971	64.4
令和6年度	217.0	3,128	1,680	3,118	1,671	99.7	4,863	64.3

個別排水水洗化状況

建設水道課調

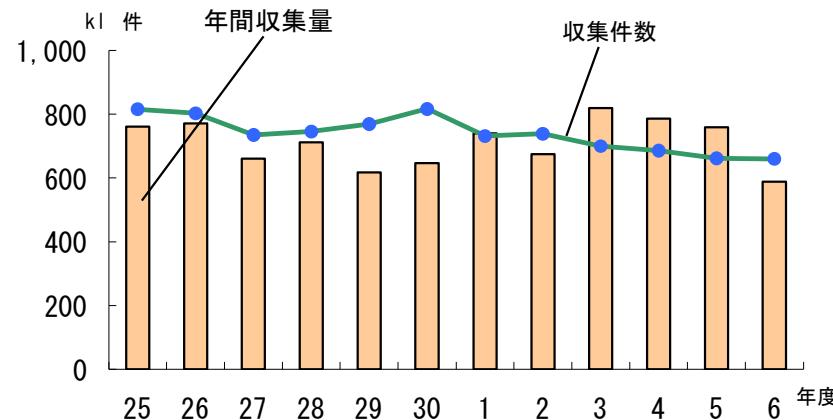
区分	供用開始区域 内面積 ha	供用開始 区域内人口	供用開始 区域内戸数	水洗化人口	水洗化戸数	水洗化率 %	町人口	普及率
平成28年度	13,638.0	1,897	615	1,614	510	85.1	5,492	29.4
平成29年度	13,638.0	1,854	619	1,570	513	84.7	5,429	28.9
平成30年度	13,638.0	1,834	625	1,568	532	85.5	5,361	29.2
令和元年度	13,638.0	1,827	629	1,584	544	86.7	5,275	30.0
令和2年度	13,638.0	1,852	643	1,574	557	85.0	5,215	30.2
令和3年度	13,638.0	1,830	648	1,550	566	84.7	5,199	29.8
令和4年度	13,638.0	1,786	656	1,527	583	85.5	5,080	30.1
令和5年度	13,638.0	1,659	663	1,511	590	91.1	4,971	30.4
令和6年度	13,638.0	1,640	674	1,504	603	91.7	4,863	30.9

廃棄物処理の状況

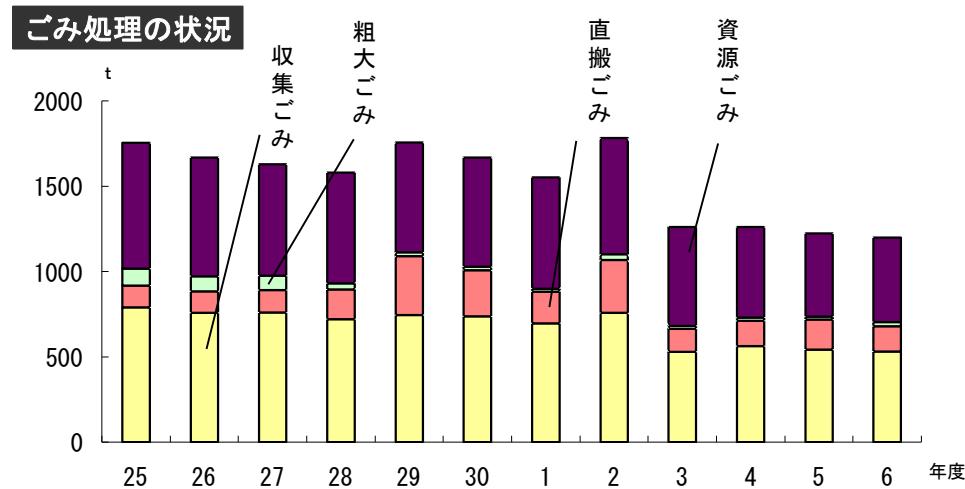
町民課調

区分	し尿処理		ごみ処理 (t)				計
	収集件数 (件)	年間収集量 (kl)	収集ごみ	直搬ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	
平成25年度	816	761	789	129	99	738	1,755
平成26年度	803	771	758	127	87	696	1,668
平成27年度	735	661	760	131	85	653	1,629
平成28年度	746	712	721	174	37	648	1,580
平成29年度	769	617	744	346	24	642	1,756
平成30年度	817	647	738	271	19	640	1,668
令和元年度	732	740	697	184	18	652	1,551
令和2年度	739	675	758	310	34	682	1,784
令和3年度	700	819	530	134	18	579	1,261
令和4年度	686	786	563	148	18	532	1,261
令和5年度	662	759	543	177	16	488	1,224
令和6年度	589	660	531	149	25	494	1,199

し尿処理の状況

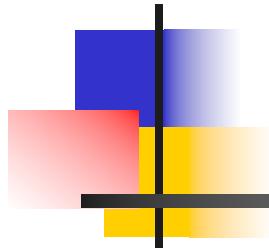


ごみ処理の状況



第 10 章

防災・交通安全



消防の現況・救急活動の推移
火災の発生状況
交通事故の発生状況
鹿追町の災害の記録
然別川の洪水(災害記録集より)

消防の現況

令和7年4月1日現在 消防署調

消防署・団 及び分団別	所 在 地	車両の状況(台)										水利の状況(基)				団員数の状況(人)									
		救急車	救急車	水槽付動力消防ポンプ車	小型動力消防ポンプ車	指揮広報車	器材搬運車	消防ポンプ車	積載ポンプ車	人員輸送車	広報車	木口一ダ	計	防火水槽	消火栓	防火栓	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
消防署	西町3丁目10番地	1	1	1	1	1				1	1	8													
団本部	"											0	17	48	14	79	1	1				1	2		5
第1分団	"					1			1	1		3					1	1	1	1	4	4	13		23
第2分団	瓜幕東1丁目19番地					1			1			2	10	4	0	14		1	1	3	2	6		13	
第3分団	東瓜幕西16線24番地					1				1		2	2	0	0	2		1	1	3	3	7		15	
合 計		1	1	4	1	1	1	1	2	1	1	15	29	52	14	95	1	1	3	3	10	10	28	56	

職員数の状況(人)			
消防司令長	1	消防副士長	0
消防司令	3	消防士	4
消防司令補	8	主事	
消防士長	3	合 計	19

救急活動の推移(搬送人員)

消防署調

区分	総数	火災・水害	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	急病	自損行為	転院搬送	その他	加害	水難
平成15年	179	–	16	1	4	31	84	–	41	2	–	–
平成16年	211	–	32	1	2	33	99	–	43	1	–	–
平成17年	206	–	19	2	2	16	107	1	55	4	–	–
平成18年	173	–	19	2	1	19	96	3	31	2	–	–
平成19年	186	–	18	2	–	25	99	2	39	1	–	–
平成20年	167	–	9	2	1	13	92	1	49	–	–	–
平成21年	178	–	12	4	–	30	92	2	37	1	–	–
平成22年	168	–	17	5	–	16	93	–	35	2	–	–
平成23年	163	–	15	3	–	20	97	1	27	–	–	–
平成25年	180	–	15	5	6	13	102	–	39	–	–	–
平成26年	167	–	15	5	2	25	87	1	29	3	–	–
平成27年	195	–	10	3	1	28	108	4	34	6	–	1
平成28年	177	–	22	7	2	32	82	2	29	1	–	–
平成29年	211	–	27	4	4	23	113	2	38	–	–	–
平成30年	169	–	17	4	3	26	97	1	21	0	–	–
令和元年	204	–	20	3	5	39	106	2	27	2	–	–
令和2年	160	1	23	7	2	15	71	–	40	1	–	–
令和3年	166	–	18	3	1	33	78	2	29	2	–	–
令和4年	238	–	14	8	3	40	125	2	43	3	–	–
令和5年	196	1	11	10	2	35	98	4	33	1	1	–
令和6年	180	0	15	3	2	33	92	1	34	0	0	0

火災の発生状況

消防署調

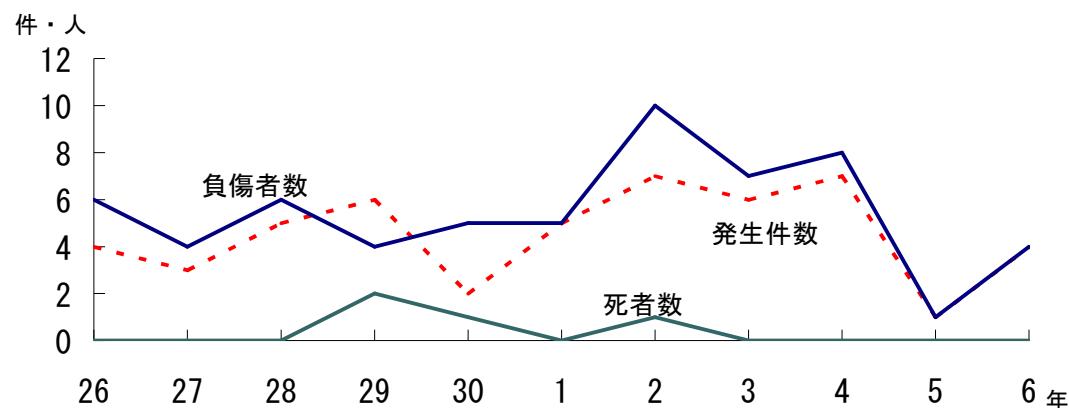
年	件数	原因別					焼棟数別				建・林・車・その他				罹災世帯数			死傷者			損害見積額(単位:千円)							
		失火	放火	火遊び	不明	その他	計	ぼや	部	半	全	計	建物	林野	車輛	その他	計	部	全	計	死者	傷者	計	建物	林野	内容物	等(車の 両他)	計
平成20年	6	3	-	-	2	1	6	-	1	-	2	3	1	-	-	5	6	1	-	1	-	-	2,911	-	3,500	542	6,953	
平成21年	3	2	-	-	1	-	3	-	-	-	1	1	1	-	-	2	3	-	-	-	-	-	413	-	126	-	539	
平成22年	8	5	-	-	2	1	8	-	2	-	2	4	4	-	-	1	5	1	1	2	-	1	1	8,972	-	4,277	-	13,249
平成23年	5	3	-	-	1	1	5	-	1	-	-	1	1	-	-	4	5	-	-	-	-	-	662	-	-	-	662	
平成24年	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	3,475	-	2,489	-	5,964	
平成25年	4	2	-	-	-	-	2	4	1	-	-	1	2	2	-	-	2	4	-	-	-	-	24	-	91	-	115	
平成26年	5	5	-	-	-	-	5	1	-	-	-	1	1	-	1	3	5	-	-	-	-	-	723	-	-	197	920	
平成27年	4	2	-	-	1	1	4	-	-	-	1	1	1	-	2	1	4	-	1	1	-	-	1,534	-	-	1,513	3,047	
平成28年	3	2	-	-	1	-	3	1	1	-	1	3	3	-	-	-	3	1	-	1	-	-	989	-	2,028	-	3,017	
平成29年	4	4	-	-	-	-	4	-	-	-	2	2	2	-	-	2	4	-	-	-	-	-	11,538	-	2,202	-	13,740	
平成30年	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
令和元年	6	3	-	1	1	1	6	2	-	-	-	2	2	-	-	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	25
令和2年	3	-	-	-	-	-	3	3	-	1	-	-	1	1	-	1	1	3	-	-	-	-	295	-	6,866	32	7,193	
令和3年	5	4	-	-	-	-	1	5	-	1	1	4	6	4	-	-	1	5	1	1	2	-	-	4,740	-	681	-	5,421
令和4年	6	3	-	-	2	1	6	-	3	1	5	9	4	-	1	1	6	1	2	3	-	-	24,754	-	16,747	379	41,880	
令和5年	4	1	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	216	216
令和6年	6	3	-	1	2	6	-	-	1	1	1	2	3	6	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	900	942	

交通事故の発生状況

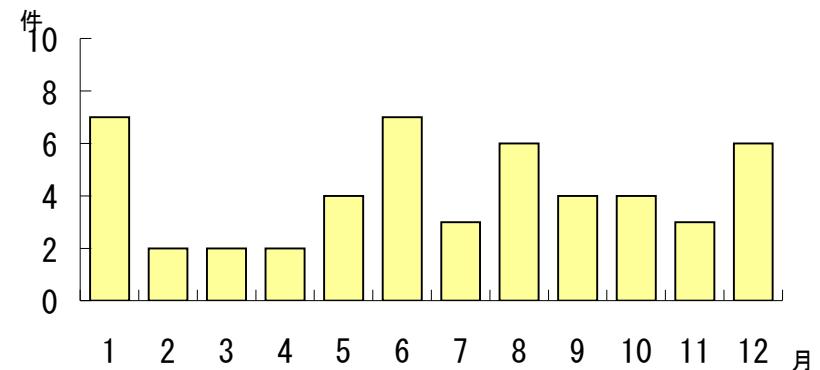
町民課調

区分	発生件数	死傷者数	月別発生件数												
			死者数	負傷者数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
平成26年	4	6	0	6	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0
平成27年	3	4	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
平成28年	5	6	0	6	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0
平成29年	6	6	2	4	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	1
平成30年	2	6	1	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
令和元年	5	5	0	5	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	2
令和2年	7	11	1	10	1	1	0	0	1	0	0	2	1	0	0
令和3年	6	7	0	7	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
令和4年	7	8	0	8	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	1
令和5年	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
令和6年	4	4	0	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1

交通事故の推移



平成26年～令和6年の月別合計交通事故発生数



鹿追町の災害の記録

資料:鹿追町史、農業振興課、町民課(令和7年4月末現在)

- 本町における過去の災害の状況は下記のとおりですが、昭和39年に発生した山火事以外はいずれも自然現象によるもので、農業・土木等各方面で大きな被害を受けています。
- 特に、昭和56年8月の豪雨(総雨量351㍉)は、開町以来の大きな災害となりました。

年月日	種別	地域	被害状況
大正8年	水害		大洪水により河川氾濫
大正11年	水害	下鹿追	大洪水により紅葉橋、鹿追橋流失
昭和5年	強風	全町	甜菜・えん麦等445町歩、被害総額13, 497円55銭。特に上然別、美蔓、幌内地区の被害甚大
昭和6年	冷害	全町	農作物冷害により大凶作
昭和7年	冷害	全町	農作物冷害により大凶作
昭和9年	冷害	全町	農作物冷害により大凶作
昭和11年9月11日	台風	全町	
昭和16年	冷害	全町	冷害により凶作
昭和25年4月24日	山火事	国有林	300町歩焼失
昭和25年8月2~3日	水害	全町	降雨量(2~3日)124. 95㍉。然別川、幌内川氾濫。被害総額846万円
昭和27年3月4日	地震	全町	午前10時23分、震源地襟裳岬沖70km
昭和28年	水害		浸水家屋50戸、被害総額2億7, 000万円
昭和29年5月10日	暴風雨	全町	家屋の全半壊141戸、畑作被害1,053ha、3, 800万円、家畜被害額1, 132千円外被害総額1億7, 336万2千円、最大風速32m
昭和29年9月26日	台風	全町	台風15号(洞爺丸遭難)
昭和29年	冷害	全町	
昭和30年7月	豪雨	全町	
昭和30年8月10日	落雷	上然別	落雷により家屋1戸と美蔓電力利用組合変電所全焼

年月日	種別	地域	被害状況
昭和31年	冷害	全町	冷害により大凶作(開基以来初めての冷害対策本部が設置される)
昭和32年5月	水害	笛川・下鹿追・上然別	然別川氾濫(笛川～下鹿追～上然別地区315町歩)
昭和34年9月10日	台風	全町	台風14号
昭和34年9月27日	台風	全町	台風15号
昭和36年7月	豪雨	全町	
昭和37年6月29日	降灰	全町	十勝岳爆発降灰被害
昭和37年8月4日	台風	全町	台風9号、10号(瓜幕橋、笛川橋流失)、被害総額8,500万円以上
昭和39年4月2日	水害	全町	融雪出水による水害
昭和39年5月21日	山火事		自衛隊然別演習場より発火、国有林280ha焼失、2,800人出動
昭和39年6月4日 昭和39年8月24～25日	水害	全町	長期降雨(100㍉)により床下浸水16戸、冠水568ha、河川2ヶ所、橋梁3ヶ所、被害総額4億2,400万円
昭和39年6月	降ひょう	中鹿追・北鹿追	降ひょうによる被害総額1億8,800万円
昭和39年	冷害	全町	冷害による凶作、低温冷害対策50%以下被害農家500戸を超える
昭和40年9月17日	台風	全町	台風23号、河川2ヶ所、橋梁2ヶ所、冠水480ha、被害総額2,000万円
昭和41年10月28日	豪雨	全町	豪雨による被害総額5,700万円
昭和41年	冷害	全町	被害総額3億2,000万円
昭和42年4月19日	水害	全町	融雪災害、瓜幕橋付近道路欠損1ヶ所
昭和42年8月27日	水害	全町	冠水112ha、被害総額200万円
昭和43年8月3日	豪雨	全町	河川4ヶ所、道路欠損1ヶ所、被害総額100万円
昭和44年2月1～6日	豪雪	全町	死者1名、農業施設51万円、商業施設160万円、積雪196cm(2月1日～6日)、交通機関麻痺
昭和44年5月6日	強風	全町	農作物170ha、被害総額1,000万円

年月日	種別	地域	被 告 状 態
昭和45年1月31日	豪 雪	全 町	家屋全半壊41戸、牛乳等被害総額600万円、1月低気圧災害(1月31日～2月1日)734万円
昭和45年3月16日	豪 雪	全 町	家屋全壊2戸、牛乳等被害総額670万円、二つ玉低気圧災害豪雪(3月16日～18日)、3月降雪量148cm、除雪費800万円、(17日には猛吹雪となり25日まで三交代で連日連夜の除雪作業が続いた。)
昭和45年8月7日	降ひょう	中瓜幕・東瓜幕	農作物230ha、被害総額110万円
昭和46年1月22日	豪 雪	全 町	
昭和46年	冷 害	全 町	冷害による凶作
昭和47年2月28日	豪 雪	全 町	家屋全壊11戸、牛乳等被害総額330万円
昭和47年9月15日	台 風	全 町	台風20号(1日の降雨量133 ^{ミリ})、浸水面積561ha、畑の浸水414ha、浸水家屋104戸、橋の流失破損20橋
昭和50年3月22日	豪 雪	全 町	1日の積雪70cm
昭和50年5月17～19日	水 害	全 町	融雪、道路8ヶ所、被害総額1, 770万円外
昭和50年8月24日	豪 雨	全 町	冠水50ha、道路欠損11カ所、被害総額740万円
昭和50年10月21日	強 風	市 街	家屋全壊1戸、被害総額299万円
昭和52年4月19日	強 風	全 町	家屋全半壊4戸、農業施設160ヶ所、被害総額247万円
昭和53年8月23日	降ひょう	全 町	農作物575ha、被害総額4, 981万円
昭和54年9月10日	降ひょう	上・下幌内、 笹川、北鹿追	農作物2, 172ha、被害総額1億2, 944万円
昭和55年3月11～12日	強 風	全 町	農業施設165ヶ所、被害総額228万円
昭和55年	冷 害	全 町	
昭和56年8月3～6日	豪雨、台風	全 町	台風12号、総雨量351 ^{ミリ} 、床上浸水46戸、床下浸水467戸、農地流失53. 8ha、農地冠水6, 355ha、河川決壊101ヶ所、橋梁欠損5ヶ所、道路欠損63ヶ所、林業被害6ヶ所、商業被害10ヶ所、総被害額198億43,277千円、(陸の孤島となった「ホテルかんの」に取り残された宿泊客の救出に自衛隊のヘリコプターが出動)
昭和56年8月23日	台 風	全 町	台風15号、家屋一部破損4戸、農作物2, 757ha、林業被害183ヶ所、商業被害13ヶ所、被害総額3億5, 164万円

年月日	種別	地域	被 告 状 況
昭和57年7月20日	降ひょう	西上幌内	農作物20. 6ha、被害総額105万円
昭和57年9月13日	台 風	全 町	台風18号、農作物774ha、被害総額5, 051万円
昭和58年	冷 害	全 町	農作物10, 384ha、被害総額24億6, 330万円
昭和59年5月3日	水 害	全 町	道路欠損2ヶ所、河川決壊1ヶ所、被害総額2, 267万円
昭和60年5月3日	山火事	オソウシ	約1ha焼失
昭和60年6月15日	降 霜	全 町	農作物705ha
昭和60年6月21日	山火事		然別国有林121林班3小班 約1ha焼失
昭和62年9月1日	強 風	全 町	農作物倒伏472ha
昭和63年4月19日	水 害	上然別	大雨による融雪、農業用施設被害総額5, 300万円
昭和63年5月12日	豪 雨	全 町	農作物約30ha200万円、土木被害9件1, 400万円、被害総額1, 600万円
昭和63年11月25日	大 雨	全 町	雪を伴う大雨、農業用施設(明渠)450万円、営業用施設(ビニールハウス)300万円、路盤流失50万円被害総額800万円
平成元年6月30日	豪 雨	西上幌内、美蔓	農業用施設4, 000万円、農地被害7, 000万円、被害総額1億1, 000万円
平成4年8月10日	台 風	全 町	道路欠損4ヶ所、被害総額51, 798千円
平成5年1月15日	地 震	全 町	マグニチュード7. 8(釧路沖南10km、釧路震度6、帯広震度5)、農林被害6, 550千円、商工被害65ヶ所11, 000千円、道路被害13ヶ所6, 400千円、ゴミ焼却施設3, 000千円、被害総額27, 609千円
平成5年	冷 害	全 町	農業被害11億64, 000千円
平成6年4月4日	雪 崩		道道(然別湖線)一時通行止め
平成6年9月14~26日	長 雨	全 町	農作物被害555. 48ha、被害総額5億47, 525千円
平成8年5月9~10日	大 雪	全 町	農業被害(ビニールハウス8棟648千円、アスパラガス5. 3ha100千円)、被害総額748千円
平成8年	低温及び日照不足	全 町	農業被害総額12億64, 000千円
平成10年8月27~29日	大 雨	全 町	崖くずれ1ヶ所
平成10年9月16日	台 風	全 町	農作物被害1, 490ha、被害額1億33, 070千円、家屋一部破損1, 350千円、林業被害111ha、被害額1億79, 520千円、被害総額3億13, 950千円

年月日	種別	地域	被 告 状 態
平成11年5月5日	大雨	道道然別峠線(国有林136林班)	土砂くずれ1ヶ所
平成12年1月	大雪	全町	農業施設被害(ビニールハウス、乾燥庫等17棟)、被害額21, 823千円
平成12年4月	雪害	全町	秋まき小麦6.72ha、被害額4, 554千円
平成12年5月17日	集中豪雨	瓜幕、中瓜幕	住宅周囲浸水(物置・車庫)・農地冠水8.98ha、農作物被害7, 693千円、農業施設被害1, 171千円、被害総額8, 864千円
平成13年3月4日	大雪	笛川・北鹿追	農業用施設被害2ヶ所、被害額450千円
平成13年9月10～13日	台風	全町	台風15号、道路法面土砂くずれ1ヶ所、被害額3, 000千円、農地冠水24.2ha
平成13年9月22,23日	降霜	全町	農作物648.14ha、被害額17.280千円
平成14年1月21,22日	大雪	全町	農業施設被害(ビニールハウス38棟を含む全45棟)、被害額31, 408千円
平成14年6月11,12日	強風	全町	農作物(豆類)162.96ha
平成14年10月1～2日	台風	全町	台風21号、土砂くずれによりかんの温泉一部破損1, 410千円、農地冠水11.4ha、8, 200千円、農業用施設被害41ヶ所7, 200千円、河川決壊2ヶ所1, 040千円、道路欠損15ヶ所34, 320千円、林業被害20.42ha9, 800千円、その他被害2, 470千円、被害総額64, 440千円
平成15年8月9日	台風	全町	前線及び台風10号により降水量145mm、農業被害5.8ha、4, 580千円、道路欠損4ヶ所17, 100千円、被害総額21, 680千円
平成15年9月26日	地震	全町	平成15年十勝沖地震(マグニチュード8.0「暫定」午前4時50分発震、鹿追震度6弱を観測、負傷者3名)、営農施設100千円、道路被害2ヶ所、5, 010千円、水道施設600千円、火葬場被害420千円、商業被害等29ヶ所、4, 560千円、小学校2ヶ所50千円、社会教育施設4ヶ所710千円、その他被害4ヶ所380千円、被害総額11, 840千円(平成15年10月末現在確定額)
平成15年	冷害	全町	農業被害総額125, 628千円
平成16年8月31日	台風	全町	
平成16年9月8日	台風	全町	台風18号、住家1棟、社会教育施設2棟、その他、被害額250千円、農業施設被害31ヶ所10, 848千円、被害総額11, 098千円
平成16年12月4～5日	大雪	全町	ビニールハウス1棟、50千円

年月日	種別	地域	被害状況
平成17年9月7日	台風	全町	台風14号、道道鹿追糠平線道路欠損30,000千円、町道11ヶ所、875千円、北岸野営場水源地給水タンク埋没250千円、普通河川ヤンベツ川擁壁崩壊2ヶ所13,000千円、被害総額44,125千円
平成18年3月20日	暴風	全町	営農施設7ヶ所、450千円
平成18年8月18日	大雨	全町	農作物0.1ha、被害額200千円、道道然別峠線道路欠損9,000千円、町道10ヶ所(砂利流出等)2,340千円、ふ化場水源地水没50千円、ふ化場汚水流入10千円、北岸野営場給水タンク破損600千円、西上幌内川水管流出135千円、かんの温泉床上浸水1,500千円、ライディングパーク砂流出660千円
平成19年1月7日	暴風雪	全町	全町長期停電、牛乳の減量等被害4,000千円、牛舎・ビニールハウス11棟破損 4,000千円、森林被害0.7ha800千円、スキー場ネットフェンス破損588千円、その他公共施設物置・屋上アンテナ・倒木等1,080千円、被害総額10,468千円
平成20年5月28日	降霜	全町	農作物14ha、被害金額約1,400千円
平成21年6月～8月	冷害	全町	小麦、てん菜など農業被害総額 370,000千円
平成22年4月～5月	低温・多雨	全町	小麦、てん菜など農業被害総額 773,000千円
平成22年6月～8月	猛暑	全町	
平成23年9月	台風	全町	台風12号、法面崩壊6ヶ所、土砂流出2ヶ所、路肩崩壊2ヶ所、明渠陥没1ヶ所、その他被害額6,660千円
平成28年8月17～31日	台風	全町	台風7号、農作物被害94.1ha(スイートコーンほか)、牛舎屋根の損害2棟 台風11号・9号、農作物被害5.11ha(馬鈴薯ほか) 台風10号、農作物被害168.41ha(馬鈴薯ほか) 27.9ha(スイートコーンほか)
平成29年9月18日	台風	全町	農作物被害1,007ha(デントコーン)
平成30年3月1～4日	暴風雪	全町	1日6時14分大雪警報発令(1日朝から2日かけて52cmの降雪) 2日午後国道274号線鹿追市街から笛川ショップ付近までホワイトアウトにより、車両数十台立ち往生(2日15時30分から3日15時00分まで通行止め) 扇原展望台付近で雪崩発生で通行止め 町道4号、7号など幹線道路を含む美蔓、上然別、鹿追、笛川、瓜幕、北鹿追地区などほぼ全地域で吹雪で交通網がマヒする 2日から3日にかけ、役場避難所で3名宿泊、その他立ち往生車両の救助多数
平成30年6月28日～7月8日	長雨	全町	農作物被害133ha(馬鈴薯)
平成30年9月5日	強風	全町	農作物被害2.8ha(スイートコーン)

年月日	種別	地域	被害状況
平成30年9月6日 午前3時07分	地震	全町	平成30年北海道胆振東部地震(マグニチュード6.7)鹿追震度4を観測 厚真町鹿沼で震度7 胆振地方を中心に死者42人負傷者762人、住家全壊462棟 強振動によって厚真町を中心に広い範囲でがけ崩れが発生 厚真町では土砂崩れに巻き込まれ36人が死亡した 幸い鹿追町では、地震による人命、家屋被害などは無かった 畜産物被害21.8t(生乳)、家畜被害126頭(乳房炎)
平成30年9月6~8日	停電 ブラックアウト	全町 (全道)	北海道胆振東部地震により、苫東厚真火力発電所ボイラーが破損により緊急停止。これにより連鎖的に他の発電所も停止したことにより、鹿追町を含む道内全域で停電となり北海道電力創設以来初の出来事となる。 鹿追町は、6日午前3時25分から全地域が停電となり7日午前1時30分に一部地域が通電したものの全地域での復旧は8日午前0時12分頃まで続いた。 停電の影響により、鹿追町では、避難所を開設:役場研修室2人、町民ホール和室5人(福祉避難所) 電源供給:携帯電話充電600人、タブレット40人、炊飯器75人 臨時給水所:利用者50人 入浴無料開放:トリムセンター50人利用 教育:町内全小中高臨時休校(6・7日) 農業被害:生乳廃棄・生乳生産の減収など19,283千円。商業被害:ホテル風水宿泊客キャンセルなど20,185千円。建設部門:発電機借り上げなど1,257千円。教育・福祉部門:学校給食原材料廃棄など355千円。医療部門:発電機燃料など27千円。その他:職員時間外など2,123千円 合計43,230千円の被害をもたらした。
令和3年2月16日	強風	全町	営農施設17ヶ所、1,750千円
令和4年1月12日	大雪	全町	営農施設6ヶ所、2,000千円
令和4年8月16日	豪雨	全町	法面崩壊、土砂流出など 9,600千円
令和7年2月3日	大雪	全町	営農施設17ヶ所

然別川の洪水

災害記録集より

■ 昭和56年8月豪雨災害 ■

昭和56年8月3日から6日にかけての豪雨は、本道上空にさしかかった寒冷前線と太平洋高気圧、それに北上してくる台風12号が三者一体となつてもたらした典型的な夏型豪雨である。

然別川流域に4日夜半から降り始めた雨は、5日の5時には、時間雨量26ミリを記録し、同日9時には5ミリ／時と一時的に下降したが、同日11時再び上昇し、15時には、34ミリ／時に達し、これを最高に6日早朝まで降り続いた。総雨量は、351ミリ／3日、日雨量322ミリ／日となり、当地方観測始まって以来の記録となつた。

然別川は5日早朝から水位の上昇が始まり、9時ころ鹿追町南区で畑への冠水が始まった。

また、同日12時ころ、上流未改修区間からのはんらんが始まり、西瓜幕地区住民の避難が開始された。同日16時には、自然ランドのキャンプ場が押し流され、夜にかけ本川は更に増水を続け、5日夜半から6日未明にかけ、改修区間の堤防決壊、更に本別へ通じる道路、橋梁が崩壊被災したために外部との交通がほとんど遮断され、近年にない激甚な被害となつたのである。

助成区間のうち14カ所が破堤、河岸決壊は助成区間の全延長の70%に当たる約35キロ(左右岸)にも及び、床上浸水41戸、床下浸水463戸、農地4, 368ha等、激甚な被害となつた。

河川被害も101カ所、12, 371百万円(災害査定決定額)に上る。

この破堤をもたらした洪水流量は、1, 077立方メートル毎秒と推定されるが、現況河道流下能力950立方メートル毎秒(下流部)に比べてそれほど大きいものではなかったが、それでも、然別川上流部、西瓜幕地区未改修区間の河積狭窄部よりはんらんした水は、地形上、約12キロ下流の市街地にまで達した。また、改修区間内の堤防の裏側に回り、法先洗掘を生じさせた。

他方、特に未改修の上流部での縦横侵食は強烈で、大量の流下土石が生じ、それら土石が急流河川の流勢に押され、加速度的に流下して独特のエネルギーを蓄えながら洗掘と埋そくを繰り返しつつ、越水、洗掘、破堤をもたらしたものと考えられる。

河道内の災害は、前述のとおり、そのほとんどが河岸決壊であり、中下流部の既設護岸もほとんどが流失又は破壊し、また、上流部などでは、破堤や異常埋そく等により原形をとどめない区間もあるほどであった。



すっかり様相が変わってしまったシーシカリベツ川
(自然ランド)



水がひいたあとの畠には大小の石が多数残り
まるで‘砂砂利’のよう(笹川地区)



荒れ狂う濁流によって大きくえぐられた馬鈴しょ畠
(下鹿追地区)

■ 然別川既往主要洪水一覧表 ■

	＜最大流量＞	＜3日雨量＞
・大正11年8月	1, 289m ³ /s	207ミリ
・昭和37年8月	641m ³ /s	153ミリ
・大正 8年9月	410m ³ /s	119ミリ
・昭和23年8月	409m ³ /s	120ミリ
・昭和32年8月	395m ³ /s	111ミリ
・昭和30年8月	379m ³ /s	110ミリ
・昭和 5年9月	340m ³ /s	107ミリ
・昭和11年7月	323m ³ /s	108ミリ
・昭和 3年8月	308m ³ /s	113ミリ
・昭和36年7月	303m ³ /s	139ミリ

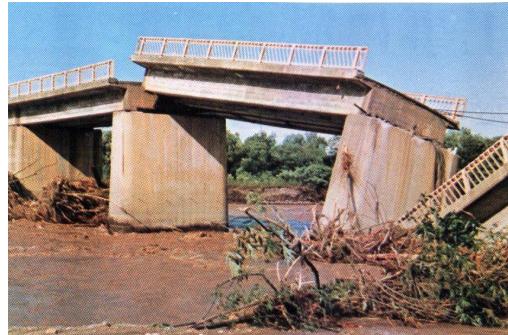
(m³/s=立方メートル毎秒)



瓜幕橋付近



危険を冒して畠や道路の冠水状況を調べて回る人たち(西瓜幕30線24号)



落橋した紅葉橋



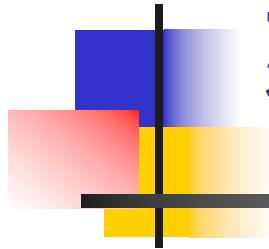
平らだった路面も一夜のうちに凸凹になってしまった(瓜幕橋付近)

帯広開発建設部の資料によれば、然別川流域の大正8年以降、昭和55年以降の主要洪水は上表のとおりである。
既往最大降水量は、大正8年の1, 289立方メートル毎秒であり、今回の洪水流量(推定値)は、1, 645立方メートル毎秒となり
(流量はいずれも十勝川合流点におけるもの)第1位となる。

(全国防災協会発行「季刊防災」より記事抜粋)

第 11 章

姉妹都市交流



ストニイプレイン町との交流
国内都市交流

ストニイプレイン町との交流

企画課調

【ストニイプレイン町の概要】

■位置

カナダ・アルバータ州の州都エドモントンの西17kmに位置

■人口

17,993人(令和2年)

■基幹産業

農業（菜種、小麦、大麦、レンズ豆、西洋なし等）
※その他州都エドモントンへの通勤者も多い

■鹿追町との姉妹提携

昭和60年8月26日

■交流内容

昭和57年と昭和59年の2回にわたる本町の北方圏派遣事（本町と気候、風土が似ている北方圏地域に暮らす人々との交流事業）が交流の始まりです。その間、ストニイプレイン町のアイスホッケーチームが来道の際、本町に立ち寄り友好を深め、当時のコッチ町長より提携を希望する親善がよせられたのがきっかけとなって、姉妹提携が結ばされました。

昭和62年からは中・高校生を対象とした留学制度が設けられ、平成8年度から毎年両町から派遣をし、また、一般者の派遣も活発に行われています。

平成9年1月からは鹿追高等学校派遣事業で、同校1年生希望者全員をストニイプレイン町へ短期留学生として送り出し、日本文化の紹介や交流を図り、国際理解教育を推進しています。

平成20年4月には、姉妹締結当初から両町の架け橋として尽力されてきた元ストニイプレイン町長ドナ・コーウン氏が、姉妹都市交流に対する貢献をたたえられ、特別町民栄誉彰を受章しています。

平成22年、本町との姉妹提携25周年を迎、双方で記念行事が開催されました。また同年5月、ストニイプレイン町との創意と工夫に富んだ交流の取り組みが評価され、第4回姉妹自治体交流表彰において総務大臣賞を受賞しました。

平成27年に姉妹提携30周年を迎、チョイ町長をはじめとする15名の記念訪問団を迎、記念式典及び祝賀会が開催されました。また、同年から相互住民長期滞在体験事業が実施され、ストニイプレイン町の住民が鹿追町に滞在し、英会話教室や学校を訪問することで、町民との交流を深めています。

令和2年に姉妹提携35周年を迎、各種記念行事を予定していたところですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催は延期となっております。

令和3年9月に開催された鹿追町開町100年記念式典には、ストニイプレイン町からオンラインで関係者が出席され、友好発展に大きく寄与されたストニイプレイン町長ウイリアム・チョイ氏に特別顕彰が贈呈されました。

令和4年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止していた鹿追高校カナダ短期留学派遣事業が3年ぶりに行われ同校2年生希望者全員が派遣されました。

令和5年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止していたストニイプレイン町短期留学生等友好訪問団受入事業や相互住民長期滞在事業が4年ぶりに再会し、11名の訪問団と3組5名の受け入れを行い、町民との交流を深めました。

■各事業について（延べ人数で記載）

・友好訪問団派遣事業

S57 - R6 19回 233名

・鹿追高校カナダ短期留学派遣事業

S62 - R6 32回 学生1,731名 引率252名

・ストニイプレイン町短期留学生・友好訪問団受入事業

S61 - R6 40回 417名

・鹿追町・ストニイプレイン町相互住民長期滞在体験事業

H27 - R6 22名 1011日

国内都市交流

長崎県鹿町町との交流(平成22年3月姉妹提携解消)

【鹿町町の概要】

企画課調

■位置

九州長崎県の西端に位置

■人口

5,250人(平成22年1月末)

■鹿追町との姉妹提携

平成9年10月1日

■交流内容・歴史

本町と長崎県鹿町町との姉妹提携は、同町町制施行50周年を契機に、平成9年1月同町からの申し入れがあり、同年10月1日鹿町町文化会館で調印式が行われ、姉妹都市交流がスタートしました。

本町と鹿町町は、日本列島の北と南に位置し、地勢(山と海)と気候風土、自然環境の特性の中で、違いを活かした交流を展開しました。

両町の町名は「鹿を追う」(鹿追)、「鹿を待つ」(鹿町)に由来します。

平成10年、鹿町町、南伊豆町、鹿追町の青年が一堂に集い、「平成10年度鹿追町青年サミット」が開催されるなど、青少年のほか、商工業関係者、文化連盟関係者など相互訪問による交流、地場産品・特産物の流通・販路拡大による経済交流が進められましたが、平成22年3月30日、鹿町町は佐世保市への編入合併のため閉町を迎え、13年間続いた鹿追町との姉妹提携を解消、鹿町町は、鹿町村から続いた121年の長い歴史に幕を閉じました。

東京都台東区との交流

【台東区の概要】

■位置

東京23区の中心よりやや東側に位置

■人口

217,213人(令和7年5月)

■鹿追町との提携協定

平成29年3月22日

■交流内容

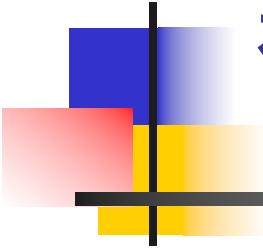
本町と東京都台東区との交流は、平成10年に浅草三社祭で神輿を担いだ交流を起源としています。

平成18・19年には浅草寺前での鹿追物産展を開催し、また平成24年からは東京都台東区児童派遣事業として、町内小学6年生15名が台東区内等で文化や歴史を学んでいます。

また、平成28年には台東区を含む都内の児童9名を受け入れ、野外活動や民泊などを体験しています。

以降、芸術・文化交流・経済交流など積極的に展開されている中、台東区との交流事業の更なる活性化、持続的成長を図り、交流を促進することを目的に平成29年3月、産業・環境の分野での連携協定を締結しました。

令和3年3月には災害時相互応援協定、令和4年4月には文化・観光施設割引利用事業に関する協定を締結しました。



第 12 章 觀光

観光客の入り込み数
鹿追町の年間行事
経済観光交流館の利用状況

観光客の入り込み数

商工観光課調

人

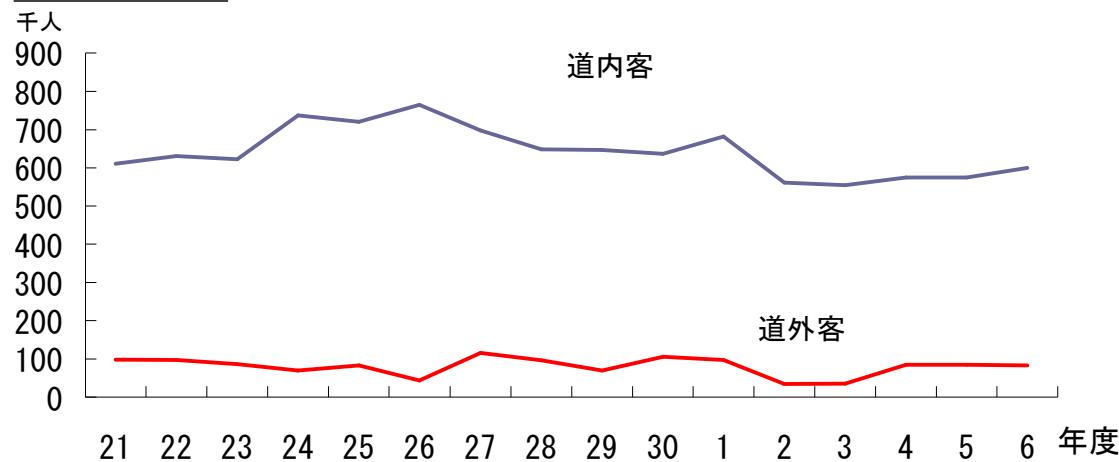
年 度	合 計	道外客	道内客	左 の 内 訳		然別・自然ランド方面		合 計	
				宿 泊	日 帰	温泉ホテル等 宿 泊	日 帰	野営場 宿 泊	宿 泊
平成22年度	728, 600	97, 800	630, 800	67, 900	660, 700	61, 503	12, 706	1, 871	63, 374
平成23年度	708, 800	86, 300	622, 500	56, 600	652, 200	53, 496	10, 790	1, 157	54, 653
平成24年度	806, 600	69, 400	737, 200	68, 700	737, 900	51, 257	32, 382	1, 590	52, 847
平成25年度	803, 400	82, 800	720, 600	65, 700	737, 700	55, 599	28, 239	1, 964	57, 563
平成26年度	809, 300	44, 000	765, 300	62, 000	747, 300	65, 920	32, 497	1, 656	67, 576
平成27年度	813, 600	115, 400	698, 200	60, 400	753, 200	52, 115	20, 932	2, 036	54, 151
平成28年度	744, 900	96, 500	648, 400	45, 400	699, 500	39, 587	70, 972	1, 398	40, 985
平成29年度	716, 200	69, 700	646, 500	29, 300	686, 900	22, 770	62, 849	1, 428	24, 198
平成30年度	742, 300	106, 000	636, 300	29, 300	713, 000	22, 857	88, 983	1, 465	24, 322
令和元年度	780, 000	97, 900	682, 100	26, 300	753, 700	19, 142	62, 948	1, 868	21, 010
令和2年度	595, 400	34, 600	560, 800	15, 300	580, 100	13, 497	56, 151	2, 545	16, 042
令和3年度	590, 300	35, 400	554, 900	15, 500	574, 800	9, 238	29, 732	2, 187	11, 425
令和4年度	658, 500	83, 900	574, 600	26, 800	631, 700	23, 095	56, 061	2, 362	25, 457
令和5年度	659, 400	84, 700	574, 700	27, 500	631, 900	19, 963	56, 021	2, 285	22, 248
令和6年度	683, 000	82, 600	600, 400	23, 800	659, 200	17, 437	64, 390	1, 483	18, 920

■ 観光客月別入り込み数

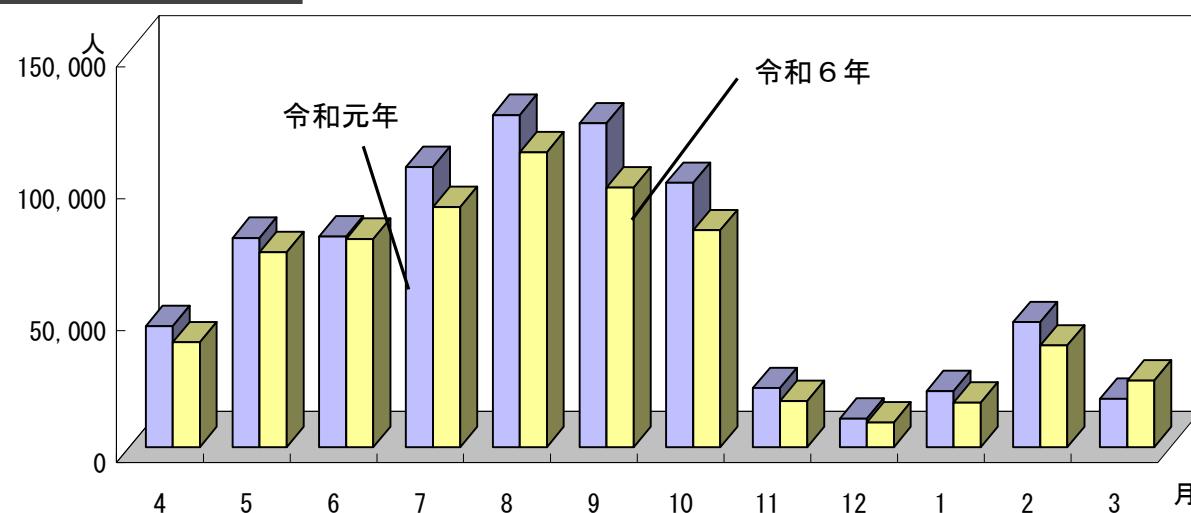
人

月	令和元年	令和6年	比較増減	比較増減率	月	令和元年	令和6年	比較増減	比較増減率
4	45, 900	39, 700	-6, 200	86. 5%	11	22, 400	17, 400	-5, 000	77. 7%
5	79, 300	73, 900	-5, 400	93. 2%	12	10, 800	9, 300	-1, 500	86. 1%
6	79, 800	78, 900	-900	98. 9%	1	21, 200	16, 800	-4, 400	79. 2%
7	106, 200	91, 000	-15, 200	85. 7%	2	47, 400	38, 500	-8, 900	81. 2%
8	125, 900	111, 700	-14, 200	88. 7%	3	18, 300	25, 200	6, 900	137. 7%
9	122, 700	98, 400	-24, 300	80. 2%	計	780, 000	683, 000	-97, 000	89. 8%
10	100, 100	82, 200	-17, 900	82. 1%					

来町観光客数



月別にみた観光客数



鹿追町の年間行事

4月1日～3月31日

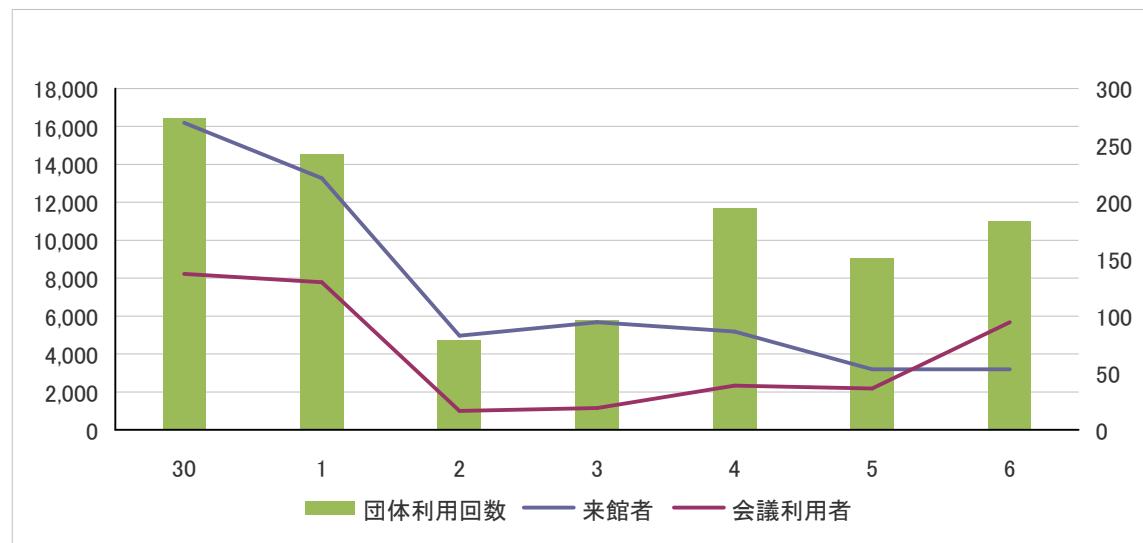
イベント名	内 容	開催時期	場 所	主 催 等
道路ボランティア清掃	町内の国道・道道を各団体・個人参加で清掃	4月下旬	国道・道道	鹿追町「花とみどりの町づくり」推進協議会（役場建設水道課）
グレートフィッシング in然別湖 ファーストステージ	普段は禁漁の然別湖を期間限定で解禁。ただし釣ったオショロコマは持ち帰り禁止。	5月下旬～ 6月下旬	然別湖	鹿追町（NPO法人北海道トラウトフィッシング協会）
しかおい花市	花苗を低価格により販売します。	5月下旬	役場西側大型車庫前 特設会場	鹿追町「花とみどりの町づくり」推進協議会（役場建設水道課）
春季エンデュランス馬術大会	エンデュランス競技は馬に負担をかけず、所定の距離をいかに早く走りきるかを競う競技。距離80km、60km、40km、20kmで実施	6月下旬	鹿追町ライディングパーク及び トレッキングコース	春季北海道エンデュランス馬術大会実行委員会 (ライディングパーク)
しかおい花フェスタ	町内オープンガーデンを見学する花のお祭り (マップ有り) 配布場所は道の駅しかおい、道の駅うりまく、ほほえみプラザ	6月下旬から	町内一円	鹿追町「花とみどりの町づくり」推進協議会（役場建設水道課）
白蛇姫まつり	アイヌ民族の伝説として創作された物語をもとに然別湖畔を舞台に行われる幻想的な夏のイベント。	7月第1土曜日	然別湖畔	鹿追町観光協会（役場商工観光課内）
グレートフィッシング in然別湖セカンドステージ	普段は禁漁の然別湖を期間限定で解禁。ただし釣ったオショロコマは持ち帰り禁止。	9月中旬～ 10月上旬	然別湖	鹿追町（NPO法人北海道トラウトフィッシング協会）
しかりべつ湖コタン	凍った然別湖に全てが雪と氷のみで作られた「幻の村」が出現。	1月下旬～ 3月中旬	然別湖	然別湖コタン実行委員会（北海道ネイチャーセンター）
しかおい7,000人踊り	(7,000人踊り) 団体仮装、団体浴衣、個人仮装、個人浴衣出演者のコンクール	8月中旬	鹿追中央公園	しかおい7,000人踊り実行委員会（鹿追町近代化推進協議会）

イベント名	内 容	開催時期	場 所	主 催 等
全日本エンデュランス馬術大会	エンデュランス競技は馬に負担をかけず、所定の距離をいかに早く走り切るかを競う競技。距離120km、80km、60kmで実施。	9月中旬	鹿追町ライディングパーク及びトレッキングコース	全日本エンデュランス馬術大会実行委員会 (ライディングパーク)
秋季エンデュランス馬術大会	エンデュランス競技は馬に負担をかけず、所定の距離をいかに早く走りきるかを競う競技。距離60km、40km、20kmで実施	9月中旬	鹿追町ライディングパーク及びトレッキングコース	秋季エンデュランス馬術大会実行委員会 (ライディングパーク)
鹿追町ふるさと産業まつり	地元農畜産物の安価販売、bingoゲーム、キャラクターショー	9月下旬	道の駅しかおい	実行委員会、農協営農部 役場農業振興課、農業委員会

経済観光交流館(ほほえみプラザ)の利用状況

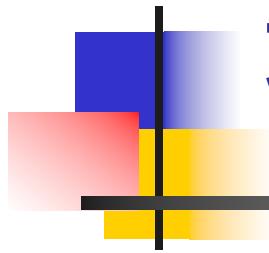
商工観光課調

区分	利用人数			団体利用回数
	来館者	会議利用者	合計	
平成30年度	16,185	8,227	24,412	274
令和元年度	13,274	7,788	21,062	242
令和2年度	4,971	995	5,966	79
令和3年度	5,677	1,149	6,826	96
令和4年度	5,190	2,341	7,531	195
令和5年度	3,193	2,176	5,369	151
令和6年度	3,199	5,671	8,870	183



第 13 章

地域振興



- 鹿追町ライディングパークの利用状況
- しかりべつ川公園パークゴルフ場の利用状況
- ワーキングセンターの利用状況
- うりまく夢創造館の利用状況
- とかち鹿追ジオパークビジターセンター利用状況
- 交流センターみないる利用状況
- 国際交流センター平成館利用状況

鹿追町ライディングパークの利用状況

瓜幕支所調

■パークゴルフ(5月～10月)

年度	合計
平成21年度	5,839
平成22年度	4,588
平成23年度	4,680
平成24年度	4,505
平成25年度	3,992
平成26年度	3,346
平成27年度	3,429
平成28年度	※ 3,169
平成29年度	3,794
平成30年度	2,847
令和元年度	2,925
令和2年度	1,825
令和3年度	1,909
令和4年度	2,270
令和5年度	2,036
令和6年度	2,224

■乗馬

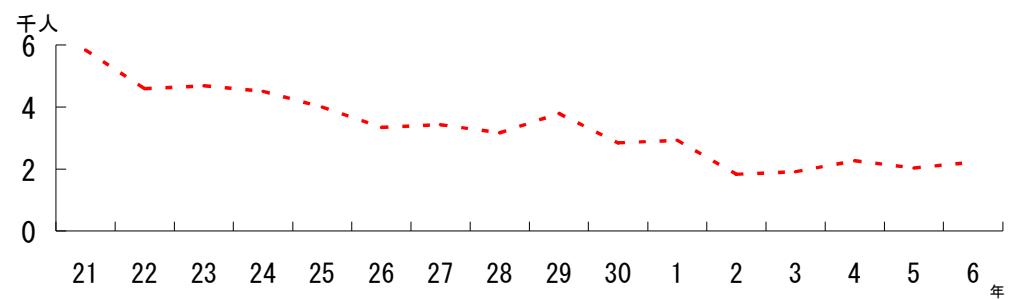
年度	合計
平成21年度	5,461
平成22年度	5,647
平成23年度	5,250
平成24年度	4,877
平成25年度	4,845
平成26年度	5,578
平成27年度	5,334
平成28年度	4,654
平成29年度	4,155
平成30年度	4,731
令和元年度	4,628
令和2年度	3,380
令和3年度	4,408
令和4年度	4,983
令和5年度	5,117
令和6年度	5,526

・乗馬事業は、こども園や地域保育所から始まり小学校のクラブ、高等学校での体育授業や瓜幕小中学生によるライディングチームの活動などで利用されています。

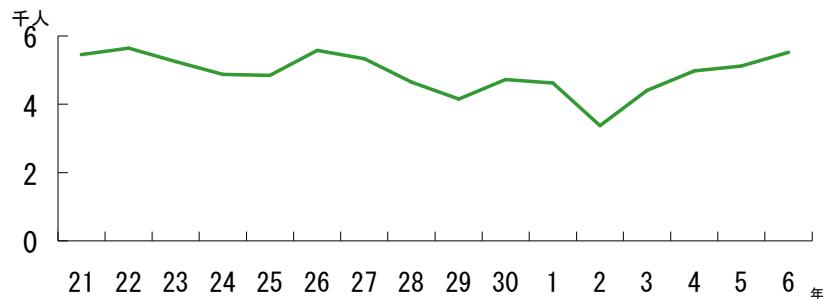
・本州方面から体験ツアーや修学旅行など団体での利用や個人的にレッスンでの利用も定着

※H28からパークゴルフの使用料無料化に伴い、利用者本人のカウンター押しによる集計につき参考値とします。

パークゴルフ利用者数



乗馬利用者数

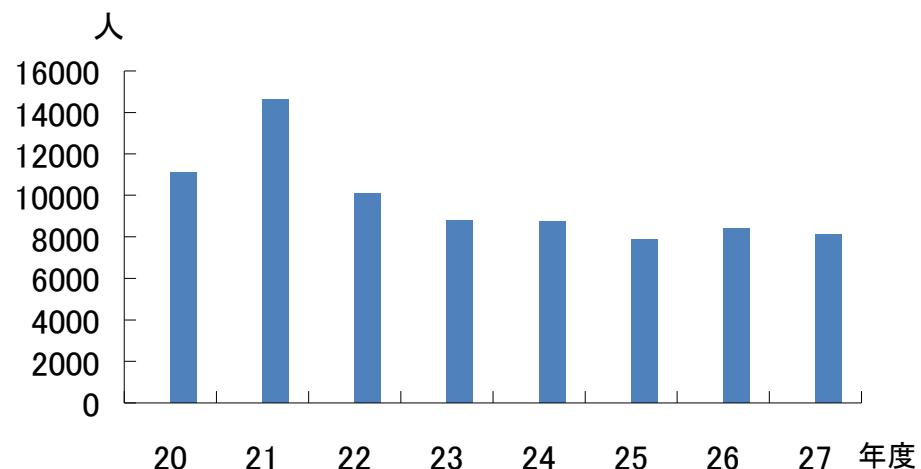


しかりべつ川公園パークゴルフ場の利用状況

建設水道課調

区分	町内	町外	合計
平成20年度	9,292	1,816	11,108
平成21年度	8,200	6,398	14,598
平成22年度	7,985	2,119	10,104
平成23年度	6,864	1,916	8,780
平成24年度	6,735	2,033	8,768
平成25年度	6,536	1,343	7,879
平成26年度	6,985	1,413	8,398
平成27年度	7,084	1,013	8,097
平成28年度	—	—	—

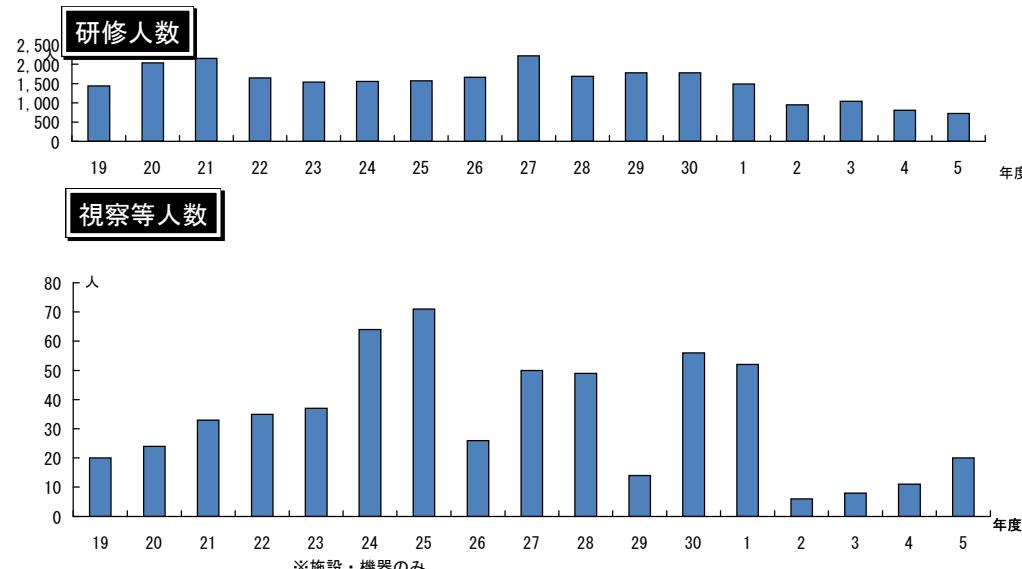
※ しかりべつ川公園パークゴルフ場は、平成28年度から無料化になりました。
そのため、それ以降の利用者数のデータはありません。



ワーキングセンターの利用状況

農業振興課調

年度	視察等件数	視察等人数	研修件数	研修人数
20	4	24	777	2,042
21	4	33	887	2,153
22	5	35	568	1,653
23	6	37	501	1,543
24	4	64	492	1,557
25	5	71	456	1,574
26	5	26	499	1,665
27	5	50	645	2,223
28	4	49	523	1,689
29	4	14	575	1,783
30	3	56	580	1,781
1	3	52	459	1,490
2	1	6	381	945
3	1	8	387	1,035
4	3	11	245	810
5	2	20	262	730
6	2	23	193	954



■ 各加工室研修施設利用状況

年度	乳製品件数	乳製品人数	畜肉件数	畜肉人数	農産件数	農産人数	その他件数	その他人数	合計件数	合計人数
20	49	233	455	1,269	259	521	14	19	777	2,042
21	76	306	444	1,271	156	352	15	21	691	1,950
22	81	315	221	778	242	519	24	41	568	1,653
23	83	274	179	768	199	422	40	79	501	1,543
24	67	284	185	809	195	410	45	54	492	1,557
25	83	288	161	736	154	421	58	129	456	1,574
26	113	299	183	927	181	403	22	36	499	1,665
27	132	431	251	1,146	228	568	34	78	645	2,223
28	181	493	190	754	142	403	10	39	523	1,689
29	161	431	163	787	194	435	57	130	575	1,783
30	99	316	197	816	88	344	196	305	580	1,781
1	83	308	139	624	92	371	145	187	459	1,490
2	77	170	157	441	60	224	87	110	381	945
3	79	216	136	446	58	257	114	116	387	1,035
4	70	204	89	423	31	97	55	86	245	810
5	38	149	69	339	61	141	94	101	262	730
6	39	163	97	536	22	163	35	92	193	954

※ 平成22年度以降の農産件数・人数には乾燥機の利用が含まれています。（平成22年度は141件・141名、平成23年度は138件138名、

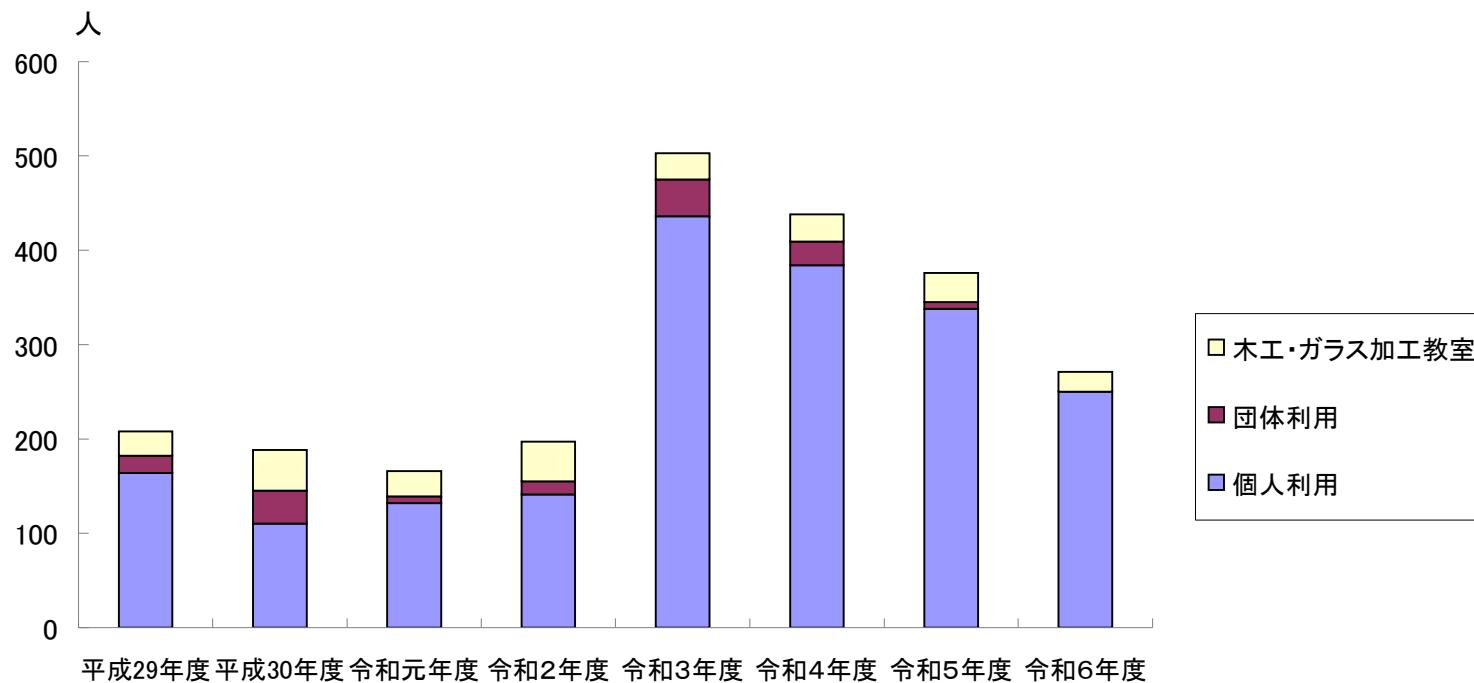
平成24年度は124件・124名、平成25年度は105件・105名、平成26年度は118件・118件、平成27年度は、
131件・131名、平成28年度は80件・80名、29年度は128件・128名の利用を頂きました。

※ しかおいパーク（旧・ふれあい農芸公園）の利用は、JA鹿追町のフレッシュミズ、同女性部、農畜産加工サークルなど農家の主婦グループの利用他、幼稚園・小中学校の家庭教育学級、市街地のご婦人方の利用も頂いています。また、地域保育所、学童保育所、支援センター、子供会活動等の児童の利用も頂いています。利用者個別のご要望に応えるように努め、作る楽しみ、食べる楽しみを多くの町民のみな様にご提供出来るよう研修内容も充実を図っています。

うりまく夢創造館(ものづくり体験工房)の利用状況

瓜幕支所調

区分	個人利用	団体利用		木工・ガラス加工教室		利用人数
		件数	人数	件数	人数	
平成29年度	164	2	18	2	26	208
平成30年度	110	4	35	2	43	188
令和元年度	132	2	7	2	27	166
令和2年度	141	1	14	3	42	197
令和3年度	436	3	39	2	28	503
令和4年度	384	3	25	2	29	438
令和5年度	338	1	7	2	31	376
令和6年度	250	0	0	3	21	271



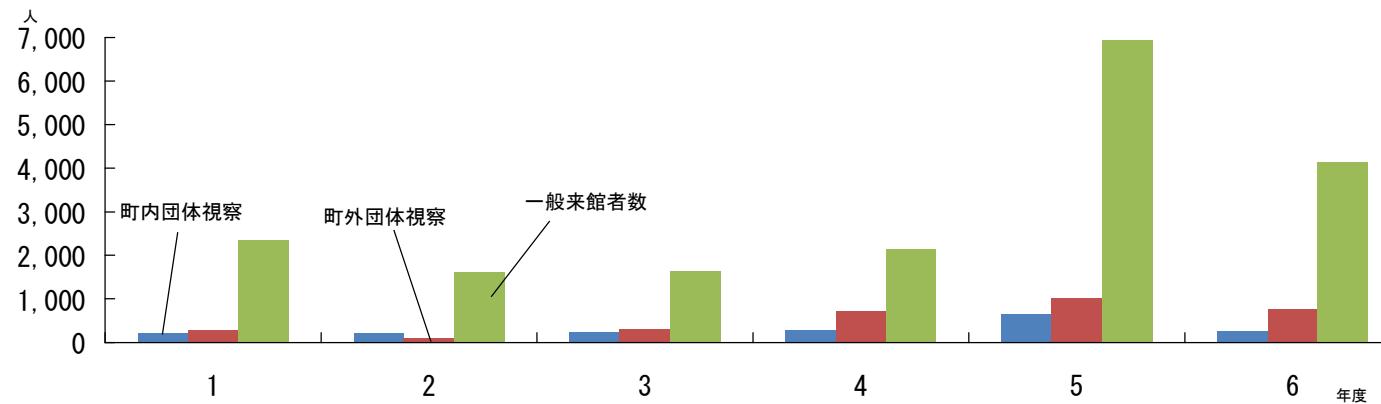
とかち鹿追ジオパークビジターセンター利用状況

とかち鹿追ジオパーク推進室事務所調

■団体視察及び一般来館者数

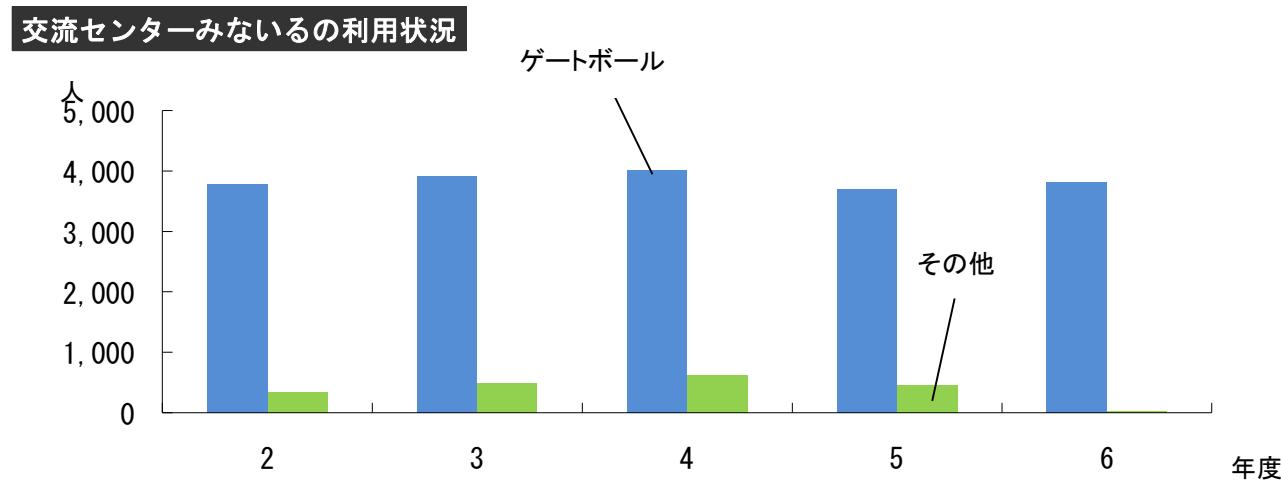
区分	町内		町外		一般来館者	合計人数
	団体数	人数	団体数	人数		
令和元年度	14	223	12	277	2,353	2,853
令和2年度	14	225	8	102	1,606	1,933
令和3年度	11	238	9	313	1,646	2,197
令和4年度	18	274	32	720	2,145	3,139
令和5年度	37	654	49	1,005	6,915	8,574
令和6年度	11	259	40	767	4,145	5,171

とかち鹿追ジオパークビジターセンター利用者数



交流センターみないる利用状況

区分	ゲートボール	その他	合計	総累計
令和2年度	3,785	339	4,124	11,695
令和3年度	3,913	487	4,400	16,095
令和4年度	4,007	613	4,620	20,715
令和5年度	3,702	460	4,162	24,877
令和6年度	3,824	31	3,855	28,732

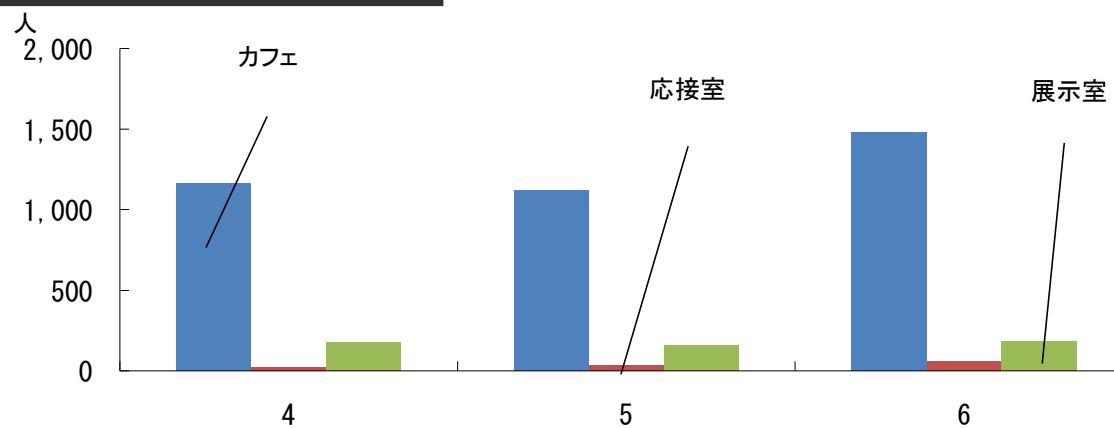


国際交流センター平成館利用状況

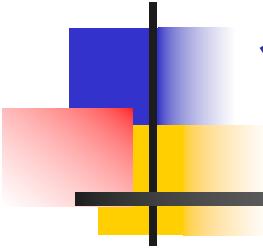
企画課調

区分	カフェ	展示室	応接室	合計
令和3年度	1,040	85	203	1,328
令和4年度	1,165	21	177	1,363
令和5年度	1,122	35	158	1,315
令和6年度	1,478	56	180	1,714

国際交流センター平成館の利用状況



第14章 行財政



昭和22年以降の町(村)長選挙開票結果
有権者数
農業委員会委員選挙人名簿登録者数
町職員数の推移
町職員定数現員表
一般会計歳入歳出決算書

昭和22年以降の町(村)長選挙開票結果

総務課調

執行年月日	選挙執行事由	候補者氏名	得票数	候補者氏名	得票数	候補者氏名	得票数	有権者数	投票者数	投票率	備 考
昭和22年4月5日	新憲法による民選	石塚長蔵	不明	加藤熊太郎	不明			不明	不明	不明	
昭和26年4月30日	任期満了	石塚長蔵	—					4, 520	—	—	無投票
昭和30年4月30日	任期満了	石塚長蔵	2, 821	榎波弥一郎	1, 119	村津安寿	526	4, 838	4, 516	93. 34	
昭和34年4月30日	任期満了	桜井忠作	不明	石塚長蔵	不明			5, 667	5, 367	94. 71	
昭和38年4月30日	任期満了	斎藤定治	2, 747	桜井忠作	2, 487			5, 454	5, 270	96. 63	
昭和42年4月28日	任期満了	斎藤定治	2, 776	桜井忠作	2, 196			5, 178	4, 996	96. 49	
昭和46年4月25日	任期満了	佐渡一男	2, 341	斎藤定治	2, 290			4, 738	4, 653	98. 21	
昭和50年4月27日	任期満了	佐渡一男	2, 318	最上栄	2, 098			4, 519	4, 443	98. 32	
昭和54年4月22日	任期満了	佐渡一男	2, 391	斎藤定治	2, 035			4, 541	4, 452	98. 04	
昭和58年4月24日	任期満了	佐渡一男	—					4, 618	—	—	無投票
昭和62年4月26日	任期満了	岡野友行	2, 279	吉田弘志	2, 141			4, 588	4, 481	97. 67	
平成3年4月21日	任期満了	岡野友行	—					4, 530	—	—	無投票
平成7年4月23日	任期満了	岡野友行	—					4, 476	—	—	無投票
平成11年4月25日	任期満了	吉田弘志	2, 349	岡野友行	1, 954			4, 547	4, 345	95. 56	
平成15年4月27日	任期満了	吉田弘志	—					4, 537	—	—	無投票
平成19年4月22日	任期満了	吉田弘志	2, 264	高尾武	1, 853			4, 516	4, 161	92. 14	
平成23年4月24日	任期満了	吉田弘志	—					4, 484	—	—	無投票
平成27年4月26日	任期満了	吉田弘志	—					4, 383	—	—	無投票
平成31年4月21日	任期満了	喜井知己	2, 309	山岸宏	1, 299			4, 286	3, 660	85. 39	
令和5年4月23日	任期満了	喜井知己	—					4, 225	—	—	無投票

有権者数

毎年9月2日現在定時登録

年	投票区数	登録者数		
		総数	男	女
平成19年	10	4,681	2,294	2,387
平成20年	10	4,646	2,291	2,355
平成21年	10	4,605	2,262	2,343
平成22年	10	4,624	2,266	2,358
平成23年	10	4,632	2,249	2,383
平成24年	10	4,595	2,237	2,358
平成25年	10	4,564	2,222	2,342
平成26年	10	4,543	2,221	2,322
平成27年	10	4,488	2,217	2,271
平成28年	10	4,545	2,226	2,319
平成29年	10	4,505	2,200	2,305
平成30年	10	4,431	2,164	2,267
令和元年	10	4,392	2,148	2,244
令和2年	10	4,326	2,130	2,196
令和3年	10	4,298	2,124	2,174
令和4年	10	4,261	2,109	2,152
令和5年	10	4,177	2,048	2,129
令和6年	10	4,095	2,001	2,094

※平成27年6月より選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられ、翌年の有権者数は増加しましたが、住民基本台帳人口の減少とともに有権者数も減少傾向にあることをあらわしています。

農業委員会委員選挙人名簿登録者数

毎年1月1日現在登録

年	投票区数	登録者数			農家戸数
		総数	男	女	
平成19年	9	874	456	418	269
平成20年	9	860	459	401	263
平成21年	9	862	460	402	263
平成22年	9	826	440	386	253
平成23年	9	815	440	375	250
平成24年	9	774	428	346	244
平成25年	9	779	433	346	231
平成26年	9	768	428	340	236
平成27年	9	758	414	344	242
平成28年	—	—	—	—	—

※鹿追町の農業委員会は直接有権者から選挙される委員10名と一定要件を備えた農業協同組合、農業共済組合、町議会がそれぞれ推薦し、町長が選任する委員5名とから構成されています。

※平成27年5月に、農業委員会の選挙制度が廃止となり、市町村長による選任制度となりました。

町職員数の推移

毎年4月1日現在 定員管理調査: 総務課調

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
一般管理	議会	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3
	総務	37	38	35	37	35	37	31	34	32	33
	税務	5	5	5	5	5	5	4	5	5	4
	労働	2	2	2	2	2	3	1	1	1	1
	農水	18	17	18	16	17	16	16	17	17	16
	工商	8	9	10	11	12	10	12	10	9	9
	土木	5	5	4	4	4	4	13	12	12	14
	小計	77	78	76	78	78	80	82	79	81	74
	民生	33	37	35	35	35	36	31	32	37	36
	福祉	9	8	9	11	12	11	14	11	10	11
小計		42	45	44	46	47	47	45	43	47	47
一般行政計		119	123	120	124	125	125	125	126	128	121
教育		17	19	18	18	18	20	19	19	18	22
公営企業等		28	30	29	29	29	31	28	27	27	30
水道		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
その他		4	4	3	3	3	3	3	2	2	2
小計		34	36	34	34	34	36	33	32	31	34
総合計		170	178	172	176	177	181	177	176	175	182
											176

※ 定員管理調査は、地方公共団体の職員数の実態を調査し、今後の定数管理に資することを目的として、総務省自治行政局が毎年4月1日に行ってています。
人口と産業構造を基準に分けられたグループ（類似団体）との比較、分析による現状把握や、数値目標の設定にも役立っています。

町職員定数現員表

令和7年4月1日現在 総務課調

区分	定数	現員	比較
長の事務部局	174	149	△ 25
うち国保病院	34	30	△ 4
議会の事務部局	3	3	△ 0
教委の事務部局	22	21	△ 1
農委の事務部局	4	3	△ 1
計	203	176	△ 27

※ 定数とは、鹿追町職員定数条例による職員数の上限をいいます。

この表には町長・副町長・教育長・会計年度任職員は含まれていません。

一般会計歳入歳出決算書

総務課調

【歳入】

項目 款	令和元年度 収入済額 構成比	令和2年度 収入済額 構成比	令和3年度 収入済額 構成比	令和4年度 収入済額 構成比	令和5年度 収入済額 構成比	令和6年度 収入済額 構成比
町税	871,955,933 8.78	898,838,327 10.14	854,553,063 10.11	926,650,932 11.28	909,809,529 10.98	858,345,788 9.65
地方譲与税	156,259,015 1.57	156,272,000 1.76	158,593,000 1.88	157,828,000 1.92	159,033,000 1.92	159,819,000 1.80
利子割交付金	680,000 0.01	822,000 0.01	607,000 0.01	376,000 0.01	329,000 0.00	435,000 0.01
配当割交付金	2,240,000 0.02	1,994,000 0.02	3,124,000 0.04	2,724,000 0.03	3,063,000 0.04	4,115,000 0.05
株式等譲渡所得割交付金	1,470,000 0.01	2,435,000 0.03	3,813,000 0.05	2,182,000 0.03	3,537,000 0.04	6,314,000 0.07
法人事業税交付金		3,350,000 0.04	7,122,000 0.08	8,759,000 0.11	10,155,000 0.12	11,122,000 0.13
地方消費税交付金	103,079,000 1.04	126,235,000 1.42	136,661,000 1.62	139,739,000 1.70	138,713,000 1.67	142,132,000 1.60
環境性能割交付金		10,792,000 0.12	10,831,000 0.12	13,866,000 0.17	16,213,000 0.20	17,509,000 0.20
自動車取得税交付金	22,200,886 0.22		0.00	0.00	0 0.00	0 0.00
国有提供施設等所在市町村助成交付金	8,390,000 0.08	8,682,000 0.10	9,033,000 0.10	11,985,000 0.15	12,712,000 0.15	12,811,000 0.14
地方特例交付金	16,939,000 0.17	7,862,000 0.09	20,444,000 0.24	4,356,000 0.05	7,761,000 0.09	31,259,000 0.35
地方交付税	2,721,306,000 27.40	2,919,918,000 32.95	3,161,504,000 37.41	3,172,613,000 38.66	3,166,503,000 38.22	3,361,274,000 37.76
交通安全対策特別交付金	1,074,000 0.01	1,172,000 0.01	1,274,000 0.02	1,203,000 0.02	1,078,000 0.01	913,000 0.01
分担金及び負担金	307,140,018 3.09	15,288,722 0.17	11,469,175 0.14	14,353,223 0.18	31,893,304 0.39	46,701,294 0.53
使用料及び手数料	637,970,888 6.43	620,712,454 7.01	638,368,215 7.55	657,017,310 8.01	637,582,309 7.70	650,746,739 7.31
国庫支出金	470,415,751 4.74	1,220,294,170 13.77	1,046,110,432 12.38	777,957,624 9.47	708,805,127 8.56	841,569,676 9.46
道支出金	970,352,244 9.77	402,929,940 4.55	325,644,829 3.85	295,297,559 3.60	297,101,463 3.59	329,637,976 3.70
財産収入	84,859,923 0.86	77,521,643 0.87	75,012,491 0.89	76,746,333 0.94	72,839,478 0.88	77,377,063 0.87
寄附金	122,452,306 1.23	115,495,000 1.30	97,352,440 1.15	99,815,450 1.22	108,712,720 1.31	81,947,440 0.92
繰入金	990,375,028 9.97	950,881,582 10.73	420,150,821 4.97	497,898,412 6.07	589,923,506 7.12	722,015,234 8.11
繰越金	336,442,976 3.39	349,999,375 3.95	627,426,112 7.42	559,946,914 6.82	606,464,083 7.32	502,274,294 5.64
諸収入	741,483,442 7.47	515,180,624 5.81	489,482,708 5.79	492,166,487 6.00	448,357,125 5.41	477,241,415 5.36
町債	1,364,103,000 13.74	456,069,000 5.15	352,825,000 4.18	291,911,000 3.56	354,259,000 4.28	563,571,000 6.33
歳入合計	9,931,189,410 100.00	8,862,744,837 100.00	8,451,401,286 100.00	8,205,392,244 100.00	8,284,844,644 100.00	8,899,130,919 100.00

七の小数点第3位以下四捨五入

【歳出】

項目 款	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	支出額	構成比										
議会費	55,693,838	0.58	51,844,660	0.63	49,008,047	0.62	52,876,233	0.70	53,730,434	0.69	53,038,923	0.63
総務費	2,256,992,800	23.55	2,599,559,490	31.57	2,268,559,544	28.75	2,161,380,204	28.43	2,227,067,027	28.62	2,377,107,029	28.16
民生費	1,561,667,610	16.30	628,605,252	7.63	618,280,032	7.84	602,019,463	7.92	632,688,646	8.13	720,993,725	8.55
衛生費	460,472,925	4.81	444,116,072	5.39	463,847,416	5.88	438,839,245	5.78	481,264,774	6.18	441,198,476	5.23
農林費	2,701,612,402	28.20	1,346,805,990	16.35	1,395,020,818	17.68	1,432,923,506	18.86	1,437,428,315	18.47	1,579,687,202	18.72
商工費	216,699,976	2.26	181,735,463	2.21	199,318,408	2.52	199,023,996	2.62	225,621,265	2.90	195,297,247	2.32
土木費	406,069,193	4.24	428,197,927	5.20	494,873,184	6.27	443,942,098	5.84	408,231,011	5.25	518,137,896	6.14
消防費	180,475,473	1.88	250,272,129	3.04	204,748,702	2.60	209,261,707	2.75	283,454,912	3.64	186,673,637	2.21
教育費	518,338,196	5.41	691,902,451	8.40	433,490,448	5.49	616,766,177	8.12	597,184,655	7.67	932,735,784	11.06
公債費	775,795,564	8.10	862,342,997	10.47	912,595,858	11.56	908,598,704	11.96	879,764,274	11.30	944,317,320	11.19
諸支出金	447,301,582	4.67	749,865,818	9.11	851,641,439	10.79	533,226,352	7.02	556,061,921	7.15	488,117,404	5.79
災害復旧費	70,476	0.00	70,476	0.00	70,476	0.00	70,476	0.00	73,116	0.00	70,476	0.00
予備費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
歳出合計	9,581,190,035	100.00	8,235,318,725	100.00	7,891,454,372	100.00	7,598,928,161	100.00	7,782,570,350	100.00	8,437,375,119	100.00



鹿追町
2025年版統計資料